

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 3 2 号
(平成 2 5 年)

広 島 市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 8
第 2 節	小児科定点	3 9
第 3 節	眼科定点	5 0
第 4 節	性感染症定点	5 2
第 5 節	基幹定点	5 7
第 6 節	各感染症の推移(平成 1 4 年～平成 2 5 年)	6 6
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 1
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 1
第 3 節	病原体検出状況	8 4
第 4 節	参考資料	9 2
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	1 0 0
第 2 節	結核による死亡者	1 0 0
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 1
第 4 節	結核登録者の状況(平成 2 5 年末現在)	1 0 3

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、ジフテリア等5疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（43疾病）、5類感染症（44疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）、指定感染症（鳥インフルエンザ（H7N9））、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（18疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（26疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

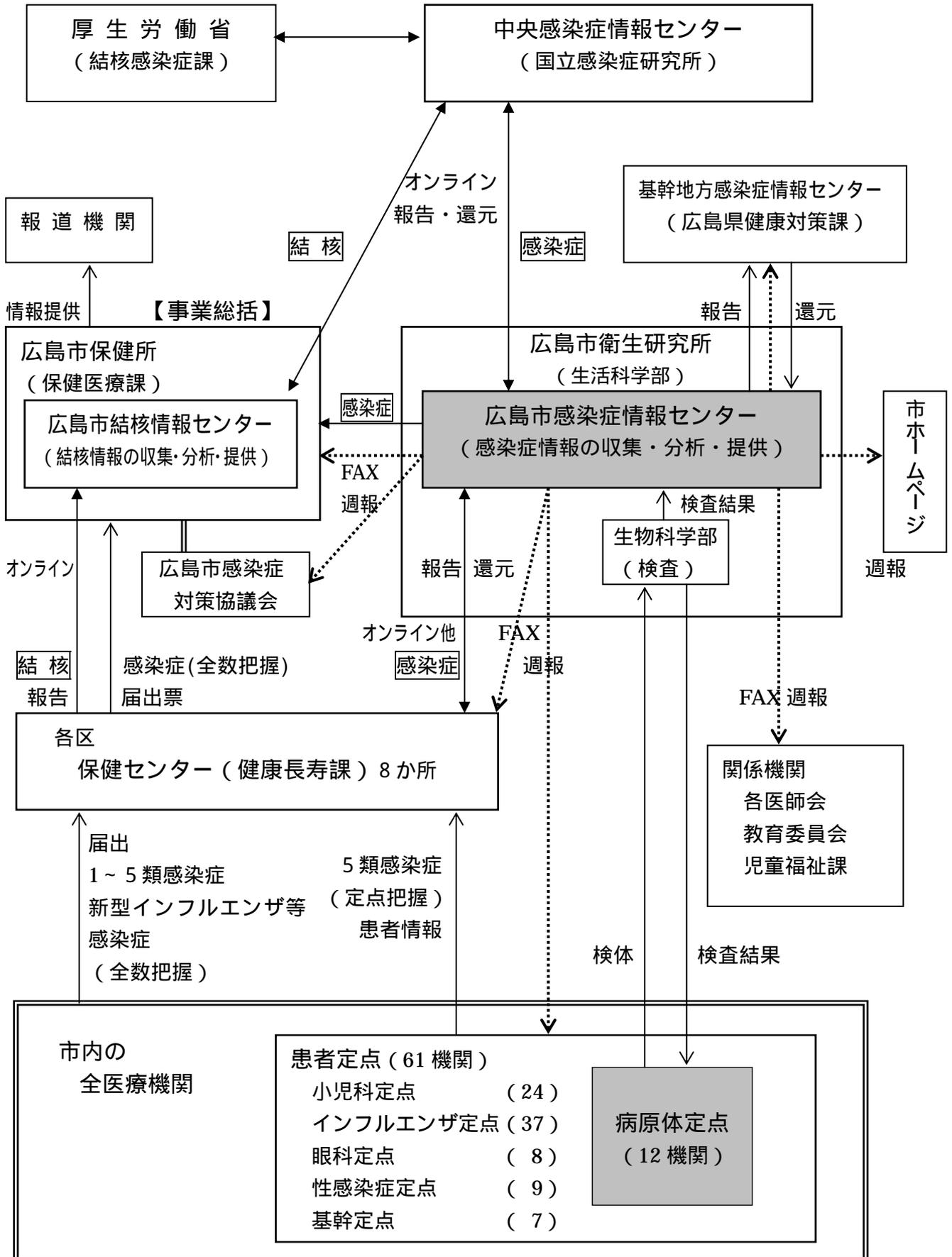
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成25年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹		疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27							
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46							
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23							
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17							
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20							
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15							
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12							
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6							
	広島市民病院	中区基町7-33							
	広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11							
	広島通信病院	中区東白島町19-16							
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36							
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18							
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13							
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36							
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1							
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18							
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36							
南	もり小児科	南区翠2-27-27							
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32							
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22							
	古川医院	南区東雲本町1-1-2							
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12							
	田中眼科医院	南区翠1-3-15							
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25							
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15							
広島大学病院	南区霞1-2-3								
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6							
	新田小児科	西区横川町3-9-14							
	有廣医院	西区古江西町7-20							
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23							
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1							
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16							
	梶川病院	西区天満町8-7							
松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7								
安佐南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45							
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27							
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28							
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12							
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9							
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17							
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17							
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2								
安佐北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1							
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1							
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22							
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5							
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30							
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23							
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7							
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1								
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3							
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13							
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17							
佐伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19							
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22							
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1							
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27							
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40							
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14							
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13								
計 61 定点			24	37	8	9	7	50	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成25年4月1日現在)

氏 名	所 属	備 考
*小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（展開医科学専攻病態情報 医科学講座小児科学）
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（創生医科学専攻探索医科学 講座ウイルス学）
土井 正男	県立広島病院	呼吸器科・リウマチ科主任部長
宮崎 こずえ	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	呼吸器科医長（結核）
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長（泌尿器 科）
岡畠 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
木山 智之	広島市産婦人科医会	木山産婦人科クリニック院長
永田 忠	広島市医師会	理事、ながたこどもクリニック 院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院
吉川 一紀	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸 市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
大西 博之	広島市立舟入病院	小児科部長
大丸 秀士	財団法人広島市農林水産振 興センター	常務理事

* 委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。
 - ア 小児科定点
小児科を標榜する医療機関から選定する。
 - イ インフルエンザ定点
アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

- (1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。
- (2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最

寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。
所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあつては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年12月28日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年5月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年10月15日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) シフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	
3類	* (13) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (14) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (15) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (16) 腸チフス	○	×	○	
	* (17) パラチフス	○	×	○	
4類	* (18) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (19) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(20) A型肝炎	○	×	○	
	* (21) エキノコックス症	○	×	○	
	* (22) 黄熱	○	×	○	
	* (23) オウム病	○	×	○	
	* (24) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (25) 回帰熱	○	×	○	
	* (26) キャサヌル森林病	○	×	○	
	* (27) Q熱	○	×	○	
	* (28) 狂犬病	○	×	○	
	* (29) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (30) サル痘	○	×	○	
	* (31) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (32) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (33) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (34) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (35) 炭疽	○	×	○	
	* (36) チクングニア熱	○	×	○	
	* (37) つつが虫病	○	×	○	
	* (38) デング熱	○	×	○	
	* (39) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (40) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (41) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (42) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (43) 日本脳炎	○	×	○	
	* (44) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (45) Bウイルス病	○	×	○	
	* (46) 鼻疽	○	×	○	
	* (47) ブルセラ症	○	×	○	
	* (48) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (49) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
	* (50) 発しんチフス	○	×	○	
	* (51) ボツリヌス症	○	×	○	
	(52) マラリア	○	×	○	
	* (53) 野兔病	○	×	○	
* (54) ライム病	○	×	○		
* (55) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (56) リフトバレー熱	○	×	○		
* (57) 類鼻疽	○	×	○		
* (58) レジオネラ症	○	×	○		
* (59) レプトスピラ症	○	×	○		
* (60) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	* (61) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(62) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	* (63) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(64) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (65) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (66) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	* (67) 後天性免疫不全症候群		×		
	(68) ジアルジア症		×	×	
	(69) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×	
	* (70) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×	
	* (71) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×	
	* (72) 先天性風しん症候群		×	×	
	(73) 梅毒		×		
	* (74) 破傷風		×	×	
	* (75) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
* (76) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		
* (77) 風しん		×	×		
* (78) 麻しん		×	×		
新型インフルエンザ等 感染症	* (105) 新型インフルエンザ * (106) 再興型インフルエンザ				診断後直ちに
指定感染症	* (107) 鳥インフルエンザ(H7N9)				診断後直ちに

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
(79) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
(80) 咽頭結膜熱		×	×		
(81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(82) 感染性胃腸炎		×	×		
(83) 水痘		×	×		
(84) 手足口病		×	×		
(85) 伝染性紅斑		×	×		
(86) 突発性発しん		×	×		
(87) 百日咳		×	×		
(88) ヘルパンギーナ		×	×		
(89) 流行性耳下腺炎		×	×		
(90) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
(91) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
(92) 流行性角結膜炎		×	×		
(93) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
(94) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(95) 尖圭コンジローマ		×	×		
(96) 淋菌感染症		×	×		
(82) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(97) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(98) インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、		×	×		
(99) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×		
(100) マイコプラズマ肺炎		×	×		
(101) 無菌性髄膜炎		×	×		
(102) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
(103) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×		
(104) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×		

5
類

病原体定点の対象 (注) 国の届出基準により診断されたもの
病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(108) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(109) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	50	9	6	7	7	6	7	3	5
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が187件あり、うち無症状病原体保有者は51件であった。

(3) 3類感染症

届出があった疾患は、コレラが1件、細菌性赤痢が1件、腸管出血性大腸菌感染症22件、腸チフスが1件であった。腸管出血性大腸菌感染症は、月別では9月が7件と最も多く、6月から9月の4か月間に19件の届出があった。血清型別では、O26が10件と最も多く、次いでO157が7件、O165が3件であった。年齢別では、20歳未満が50%を占めていた。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、報告の多い順にA型肝炎が11件、レジオネラ症が9件、つつが虫病が8件、日本紅斑熱が3件、デング熱が2件であった。

デング熱の2件は、いずれも国外が推定感染地域であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか11疾患で、全患者数は103件であった。

風しんは35件の届出があり、全数把握対象疾患となった2008年以降で最も多かった。月別では、6月が13件と最も多く、4月から6月に25件と春季に多かった。性別では、男性が24件と69%を、年齢別では、20歳代から40歳代が27件と77%を占め、成人男性の患者の割合が多かった。

後天性免疫不全症候群は、26件の届出があり、これまでの年間届出数の最高値(2009年の25件)を上回った。このうち、エイズ患者が10件、HIV感染者が16件であった。性別は、すべて男性であった。年齢別にみると、20歳代から40歳代が多く、この年齢層が22件と85%を占めていた。感染経路は、性行為によるものが25件とほとんどを占めており、同性間が17件、異性間が8件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点から報告される疾患で、年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘であった。

また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、咽頭結膜熱、手足口病、RSウイルス感染症等であった。

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

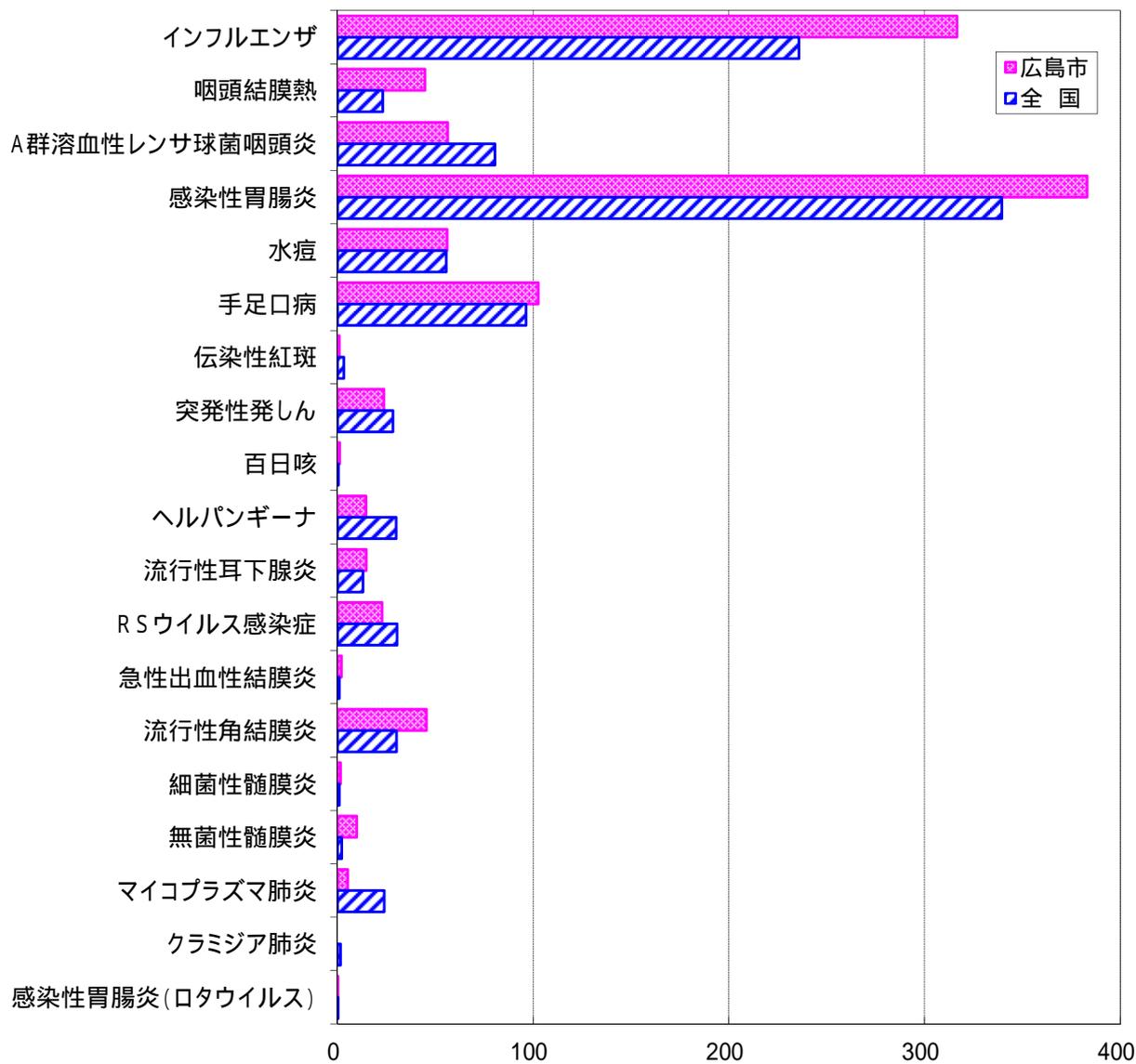


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり累積報告数

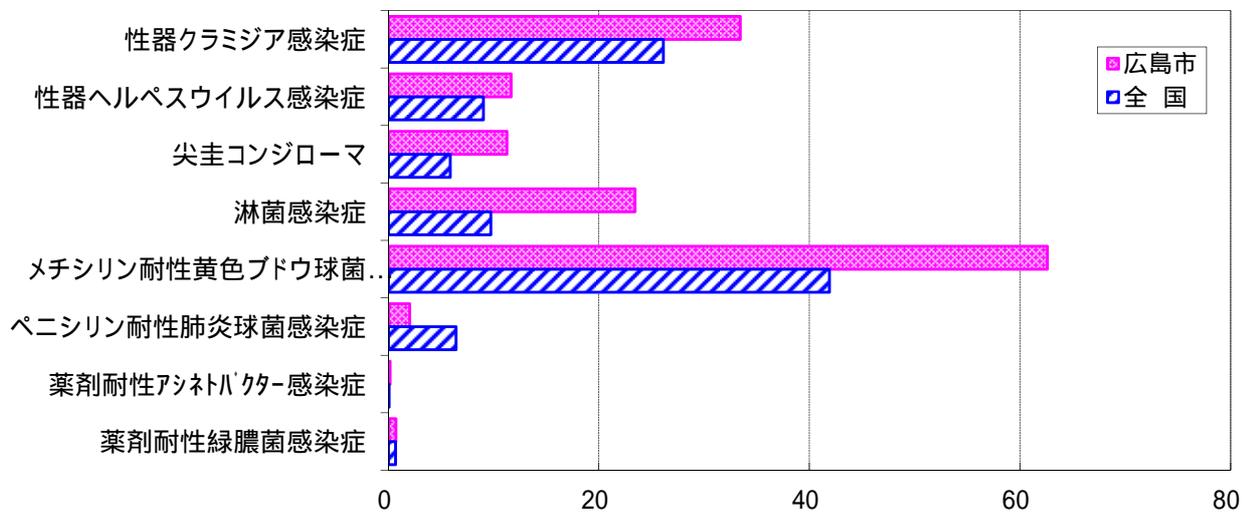


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3 類感染症患者発生状況

3 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5 類感染症患者発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成25年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	1
	結核	別記	27,086
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	
3類	コレラ	1	4
	細菌性赤痢	1	143
	腸管出血性大腸菌感染症	22	4,044
	腸チフス	1	65
	パラチフス	-	50
4類	E型肝炎	-	127
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	11	128
	エキノкокクス症	-	20
	黄熱	-	-
	オウム病	-	8
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	1
	キャサヌル森林病	-	-
	Q熱	-	6
	狂犬病	-	-
	コクジオイデス症	-	4
	サル痘	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)*1	-	48
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	14
	つつが虫病	8	344
	デング熱	2	249
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)	-	-
	ニバウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	3	175
	日本脳炎	-	9
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	2
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	-
	マラリア	-	48
	野兔病	-	-
	ライム病	-	20
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	4	
レジオネラ症	9	1,124	
レプトスピラ症	-	29	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	アメーバ赤痢	10	1,047
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	11	288
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	364
	クリプトスポリジウム症	-	19
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5	207
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	210
	後天性免疫不全症候群	26	1,584
	ジアルジア症	1	82
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*2	-	108
	侵襲性髄膜炎菌感染症*2	1	23
	侵襲性肺炎球菌感染症*2	3	1,000
	先天性風しん症候群	-	32
	梅毒	7	1,236
	破傷風	1	128
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	55
	風しん	35	14,362
	麻しん	1	230
	髄膜炎菌性髄膜炎*3	-	2
	新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-
	再興型インフルエンザ	-	-
指定感染症	鳥インフルエンザ(H7N9)*4	-	-

*1: 2013年3月4日より新たに追加された疾患

*2: 2013年4月1日より新たに追加された疾患

*3: 2013年4月1日より削除された疾患

*4: 2013年5月6日より新たに指定感染症に定められた疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	-	-	-	-	1
	細菌性赤痢	-	1	3	9	-	1
4類	腸管出血性大腸菌感染症	38	38	46	29	14	22
	腸チフス	-	-	-	-	-	1
	バラチフス	-	-	1	-	-	-
	E型肝炎	-	-	1	-	-	-
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	-	4	1	9	11
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	1	1	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)*1	-	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	5	4	8	3	5	8
	デング熱	-	-	2	1	2	2
東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	
鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-	-	-	-	
ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
日本紅斑熱	-	-	-	-	1	3	
日本脳炎	-	-	-	-	-	-	
ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	
Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	
鼻疽	-	-	-	-	-	-	
ブルセラ症	-	-	-	-	-	-	
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	
ポツリヌス症(乳児ポツリヌス症を含む)	-	-	-	2	-	-	
マラリア	1	-	-	-	-	-	
野兎病	-	-	-	-	-	-	
ライム病	-	-	-	-	-	-	
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	
類鼻疽	-	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	12	7	7	7	7	9	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	
5類	アメルバ赤痢	9	8	10	6	10	10
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	3	6	9	7	11
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	3	7	10	9	10	-
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	4	1	-	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	-	-	1	2
	後天性免疫不全症候群	18	25	20	16	18	26
	ジアルジア症	-	-	3	-	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*2	-	-	-	-	-	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症*2	-	-	-	-	-	1
	侵襲性肺炎球菌感染症*2	-	-	-	-	-	3
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	4	3	4	6	8	7
	破傷風	-	-	1	2	2	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	1	1	-
	風しん	7	1	3	3	4	35
麻しん	38	5	5	14	4	1	
髄膜炎菌性髄膜炎*3	-	-	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等	-	-	-	-	-	-	
再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	
指定感染症	-	-	-	-	-	-	
	鳥インフルエンザ(H7N9)*4	-	-	-	-	-	

*1: 2013年3月4日より新たに追加された疾患

*2: 2013年4月1日より新たに追加された疾患

*3: 2013年4月1日より削除された疾患

*4: 2013年5月6日より新たに指定感染症に定められた疾患

表2 3類感染症患者発生状況

コレラ

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	菌型	渡航歴
1	5/16	佐伯	男	44	エルトール小川型	インド

細菌性赤痢

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	菌型	渡航歴
1	8/16	安佐北	女	28	ソンネ 相	インド

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	6/8	中	女	21	O26:H11	VT1
2	6/12	南	女	9	O165:H(NM)	VT2
3	6/27	安芸	女	21	O157:H7	VT2
4	6/30	安芸	女	48	O157:H7	VT2
5	6/30	安芸	女	19	O157:H7	VT2
6	6/30	安芸	男	49	O157:H7	VT2
7	7/11	安佐北	女	12	O26:H11	VT1
8	7/19	中	男	58	O181:H16	VT2
9	8/19	安佐北	男	47	O157:H7	VT1VT2
10	8/21	安佐北	女	71	O26:H11	VT1
11	8/28	南	女	7	O26:H11	VT1
12	8/30	南	女	38	O26:H11	VT1
13	9/4	佐伯	女	10	O121:H19	VT2
14	9/7	中	女	64	O26:H11	VT1
15	9/10	安佐南	女	9	O165:H-	VT1VT2
16	9/13	安佐南	女	44	O165:H-	VT1VT2
17	9/20	西	男	16	O26:H11	VT1
18	9/27	安佐北	男	5	O26:H11	VT1
19	9/27	南	男	10	O26:H11	VT1
20	10/3	佐伯	女	7	O26:H11	VT1
21	10/8	南	女	15	O157:H7	VT1VT2
22	12/11	東	女	46	O157:H7	VT1VT2

腸チフス

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	渡航歴
1	11/22	佐伯	男	24	インドネシア

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/29	東	女	70
2	5/29	南	女	56
3	5/29	西	女	30
4	6/3	西	男	32
5	6/10	西	男	40
6	6/17	西	女	6
7	6/17	西	男	6
8	6/17	西	男	2
9	7/12	西	女	55
10	10/1	西	女	26
11	11/28	南	女	72

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/24	安佐北	女	60
2	11/7	安佐北	女	78
3	11/13	南	男	69
4	11/22	安芸	女	53
5	12/2	安佐北	女	66
6	12/4	安佐北	男	69
7	12/6	安佐北	男	68
8	12/9	安佐北	男	78

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/8	中	男	26
2	8/23	中	男	15

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/24	中	女	68
2	11/8	安佐南	男	58
3	11/15	西	女	43

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/14	安佐南	女	59
2	4/10	西	男	91
3	5/8	東	男	82
4	5/8	南	女	49
5	5/15	南	男	69
6	6/7	安佐北	男	64
7	7/9	南	男	66
8	8/12	安佐南	男	56
9	10/18	安佐北	男	54

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/21	安佐北	男	55
2	5/29	安佐北	男	38
3	6/4	安佐南	男	63
4	7/25	中	男	40
5	9/20	中	男	61
6	10/23	中	男	62
7	12/5	東	男	63
8	12/11	中	男	42
9	12/12	中	男	50
10	12/25	中	男	45

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/24	中	女	28	B
2	5/10	中	男	42	B
3	5/14	中	男	53	B
4	7/4	中	男	50	B
5	7/12	中	男	21	B
6	7/18	中	女	31	B
7	8/22	中	男	29	B
8	9/3	南	女	61	C
9	12/2	中	男	26	B
10	12/2	中	男	53	B
11	12/6	中	男	34	B

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	3/1	中	女	69	孤発性ほぼ確実
2	4/24	中	女	38	孤発性疑い
3	8/27	南	女	55	孤発性疑い
4	9/4	南	男	83	遺伝性ほぼ確実
5	11/11	南	女	70	遺伝性ほぼ確実

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/11	中	男	76
2	4/22	安佐北	男	43

次頁へ続く

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/4	南	男	38	AIDS
2	1/8	南	男	58	AIDS
3	1/20	南	男	30	無症候性キャリア
4	1/20	南	男	42	無症候性キャリア
5	1/20	南	男	38	AIDS
6	2/21	安佐南	男	30	無症候性キャリア
7	2/25	南	男	38	無症候性キャリア
8	2/26	南	男	43	AIDS
9	3/15	南	男	22	無症候性キャリア
10	4/9	南	男	33	無症候性キャリア
11	5/20	南	男	34	無症候性キャリア
12	6/6	中	男	69	AIDS
13	6/11	南	男	30	無症候性キャリア
14	6/12	中	男	69	AIDS
15	6/18	南	男	42	無症候性キャリア
16	6/19	南	男	64	AIDS
17	7/8	南	男	45	無症候性キャリア
18	8/7	南	男	40	無症候性キャリア
19	8/24	中	男	44	無症候性キャリア
20	11/11	南	男	29	無症候性キャリア
21	11/12	中	男	28	AIDS
22	11/25	東	男	25	無症候性キャリア
23	12/3	中	男	49	無症候性キャリア
24	12/10	南	男	25	無症候性キャリア
25	12/17	南	男	48	AIDS
26	12/26	南	男	43	AIDS

ジアルジア症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/25	中	女	73

侵襲性髄膜炎菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/24	中	女	70

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/15	中	男	54
2	7/10	南	女	63
3	10/7	中	女	57

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	7/11	南	女	26	早期顕性(期)
2	7/16	中	男	36	早期顕性(期)
3	8/19	中	男	28	早期顕性(期)
4	8/20	中	男	44	早期顕性(期)
5	9/5	南	男	40	無症候
6	10/17	安佐北	男	37	早期顕性(期)
7	11/7	南	男	37	早期顕性(期)

次頁へ続く

破傷風

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/4	中	女	77

風しん

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	2/21	中	男	40	検査確定例
2	2/23	安佐南	男	41	検査確定例
3	3/11	安佐北	男	29	検査確定例
4	3/25	中	男	35	検査確定例
5	4/8	中	男	33	検査確定例
6	4/11	安佐北	男	37	臨床診断例
7	4/16	西	女	5	臨床診断例
8	4/20	中	男	5	検査確定例
9	4/30	安佐南	女	38	臨床診断例
10	4/30	安佐北	女	49	検査確定例
11	5/13	安佐北	女	22	臨床診断例
12	5/17	西	女	19	検査確定例
13	5/17	中	男	13	検査確定例
14	5/21	安佐南	女	23	臨床診断例
15	5/24	安佐南	女	24	検査確定例
16	5/28	佐伯	男	31	検査確定例
17	6/3	中	男	33	検査確定例
18	6/5	東	男	25	検査確定例
19	6/7	西	男	3	検査確定例
20	6/10	東	女	36	検査確定例
21	6/12	西	男	33	検査確定例
22	6/13	安芸	男	19	臨床診断例
23	6/13	中	男	35	検査確定例
24	6/20	佐伯	男	35	検査確定例
25	6/21	佐伯	男	31	検査確定例
26	6/24	安佐南	男	35	検査確定例
27	6/28	西	男	33	検査確定例
28	6/28	安佐南	女	45	検査確定例
29	6/28	東	女	53	検査確定例
30	7/8	南	男	25	検査確定例
31	7/24	安佐南	男	48	検査確定例
32	8/10	南	女	0	検査確定例
33	8/19	佐伯	男	26	検査確定例
34	8/19	安佐南	男	41	臨床診断例
35	9/4	佐伯	男	48	検査確定例

麻疹

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	12/5	安芸	男	1	検査確定例

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月					5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	41	283	882	1,872	1,698	1,353	945	963	1,009	902	573	429	215	126	63	80	62	51	29	28	13	13	1	-	-	-
	定点当たり	1.11	7.65	23.84	50.59	45.89	36.57	25.54	26.03	27.27	24.38	15.49	11.59	5.81	3.41	1.70	2.16	1.72	1.42	0.78	0.76	0.35	0.35	0.03	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	1	3	2	4	2	7	9	8	5	5	5	12	6	5	13	14	12	5	14	19	15	27	44	57	50	39
	定点当たり	0.04	0.13	0.08	0.17	0.08	0.29	0.38	0.33	0.21	0.21	0.21	0.50	0.25	0.21	0.54	0.58	0.50	0.22	0.58	0.79	0.63	1.13	1.83	2.38	2.08	1.63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	11	36	25	32	28	28	28	34	28	37	23	35	18	22	28	23	35	21	26	29	39	44	36	37	43	19
	定点当たり	0.46	1.50	1.04	1.33	1.17	1.17	1.17	1.42	1.17	1.54	0.96	1.46	0.75	0.92	1.17	0.96	1.46	0.91	1.08	1.21	1.63	1.83	1.50	1.54	1.79	0.79
感染性胃腸炎	報告数	191	368	281	239	222	211	154	214	199	222	186	173	190	192	219	237	292	185	256	274	219	185	157	152	114	103
	定点当たり	7.96	15.33	11.71	9.96	9.25	8.79	6.42	8.92	8.29	9.25	7.75	7.21	7.92	8.00	9.13	9.88	12.17	8.04	10.67	11.42	9.13	7.71	6.54	6.33	4.75	4.29
水痘	報告数	29	44	29	34	15	24	17	36	26	34	27	25	29	25	23	15	29	15	33	26	29	29	29	32	22	16
	定点当たり	1.21	1.83	1.21	1.42	0.63	1.00	0.71	1.50	1.08	1.42	1.13	1.04	1.21	1.04	0.96	0.63	1.21	0.65	1.38	1.08	1.21	1.21	1.21	1.33	0.92	0.67
手足口病	報告数	4	10	7	7	18	16	9	11	7	9	9	15	5	5	8	12	14	22	26	43	46	49	44	80	88	141
	定点当たり	0.17	0.42	0.29	0.29	0.75	0.67	0.38	0.46	0.29	0.38	0.38	0.63	0.21	0.21	0.33	0.50	0.58	0.96	1.08	1.79	1.92	2.04	1.83	3.33	3.67	5.88
伝染性紅斑	報告数	1	2	2	3	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	1
	定点当たり	0.04	0.08	0.08	0.13	-	0.04	-	-	-	0.17	-	-	-	0.04	-	-	-	-	0.04	-	-	0.04	-	0.04	-	0.04
突発性発しん	報告数	7	12	2	8	10	7	7	10	8	6	10	15	6	14	14	16	11	6	13	12	17	13	14	9	12	19
	定点当たり	0.29	0.50	0.08	0.33	0.42	0.29	0.29	0.42	0.33	0.25	0.42	0.63	0.25	0.58	0.58	0.67	0.46	0.26	0.54	0.50	0.71	0.54	0.58	0.38	0.50	0.79
百日咳	報告数	-	3	1	-	2	1	2	3	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	0.13	0.04	-	0.08	0.04	0.08	0.13	0.08	0.13	0.04	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	9	-	3	5	10	12	10	12
	定点当たり	-	0.04	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	0.04	-	0.38	-	0.13	0.21	0.42	0.50	0.42	0.50
流行性耳下腺炎	報告数	3	5	6	3	3	5	3	-	4	1	-	4	4	3	4	7	6	5	3	11	5	7	7	13	9	2
	定点当たり	0.13	0.21	0.25	0.13	0.13	0.21	0.13	-	0.17	0.04	-	0.17	0.17	0.13	0.17	0.29	0.25	0.22	0.13	0.46	0.21	0.29	0.29	0.54	0.38	0.08
RSウイルス感染症	報告数	3	13	4	7	5	7	6	9	7	4	8	7	5	1	3	7	1	2	2	7	7	4	4	2	4	4
	定点当たり	0.13	0.54	0.17	0.29	0.21	0.29	0.25	0.38	0.29	0.17	0.33	0.29	0.21	0.04	0.13	0.29	0.04	0.09	0.08	0.29	0.29	0.17	0.17	0.08	0.17	0.17
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	2
	定点当たり	-	-	0.25	0.13	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.25
流行性角結膜炎	報告数	3	6	3	2	6	5	6	2	2	2	4	1	3	7	2	6	6	4	6	3	8	17	17	19	11	17
	定点当たり	0.38	0.75	0.38	0.25	0.75	0.63	0.75	0.25	0.25	0.25	0.50	0.13	0.38	0.88	0.25	0.75	0.75	0.50	0.75	0.38	1.00	2.13	2.13	2.38	1.38	2.13
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.29	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	0.14	0.14	0.14	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	1	1	3	-	2	2	-	-	-	-	-	1	2	1	2	1	-	-	-	1	-	1	-	-
	定点当たり	-	-	0.14	0.14	0.43	-	0.29	0.29	-	-	-	-	-	0.14	0.29	0.14	0.29	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数																										
	定点当たり																										
計		294	786	1,247	2,213	2,012	1,667	1,190	1,294	1,297	1,229	846	717	481	403	380	419	473	317	419	454	401	396	364	416	365	376

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月				9月					10月				11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	2	6	9	18	39	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	0.03	-	0.06	0.06	0.17	0.25	0.50	1.08	
咽頭結膜熱	報告数	37	33	46	36	34	35	21	26	30	21	21	15	15	16	11	15	19	17	21	34	25	26	27	31	34	24
	定点当たり	1.54	1.38	1.92	1.50	1.42	1.52	0.91	1.13	1.25	0.88	0.88	0.65	0.65	0.70	0.48	0.65	0.83	0.74	0.91	1.48	1.09	1.13	1.17	1.35	1.48	1.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	30	22	12	31	25	22	17	15	24	20	22	9	14	20	18	8	19	28	10	29	24	28	29	41	33	20
	定点当たり	1.25	0.92	0.50	1.29	1.04	0.96	0.74	0.65	1.00	0.83	0.92	0.39	0.61	0.87	0.78	0.35	0.83	1.22	0.43	1.26	1.04	1.22	1.26	1.78	1.43	0.87
感染性胃腸炎	報告数	104	74	93	108	133	99	55	84	86	75	99	69	99	78	77	75	116	112	104	131	162	215	316	346	360	357
	定点当たり	4.33	3.08	3.88	4.50	5.54	4.30	2.39	3.65	3.58	3.13	4.13	3.00	4.30	3.39	3.35	3.26	5.04	4.87	4.52	5.70	7.04	9.35	13.74	15.04	15.65	15.52
水痘	報告数	20	26	15	20	13	21	9	15	10	28	10	26	14	31	18	16	11	22	13	22	28	47	37	55	37	64
	定点当たり	0.83	1.08	0.63	0.83	0.54	0.91	0.39	0.65	0.42	1.17	0.42	1.13	0.61	1.35	0.78	0.70	0.48	0.96	0.57	0.96	1.22	2.04	1.61	2.39	1.61	2.78
手足口病	報告数	207	287	281	246	187	157	48	68	48	28	40	27	21	19	20	7	16	8	5	5	1	4	4	3	-	3
	定点当たり	8.63	11.96	11.71	10.25	7.79	6.83	2.09	2.96	2.00	1.17	1.67	1.17	0.91	0.83	0.87	0.30	0.70	0.35	0.22	0.22	0.04	0.17	0.17	0.13	-	0.13
伝染性紅斑	報告数	-	-	1	2	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	0.04	0.08	-	-	-	-	0.08	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	14	9	10	12	11	13	9	13	12	12	8	5	8	13	18	9	6	10	15	10	15	7	9	13	15	6
	定点当たり	0.58	0.38	0.42	0.50	0.46	0.57	0.39	0.57	0.50	0.50	0.33	0.22	0.35	0.57	0.78	0.39	0.26	0.43	0.65	0.43	0.65	0.30	0.39	0.57	0.65	0.26
百日咳	報告数	-	1	-	2	1	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	0.04	-	0.08	0.04	-	-	0.04	0.04	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	31	17	26	25	27	28	14	10	6	14	16	17	6	13	11	2	5	2	-	2	3	2	-	1	-	-
	定点当たり	1.29	0.71	1.08	1.04	1.13	1.22	0.61	0.43	0.25	0.58	0.67	0.74	0.26	0.57	0.48	0.09	0.22	0.09	-	0.09	0.13	0.09	-	0.04	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	9	9	8	11	8	6	4	3	2	3	5	5	7	6	12	5	9	8	9	16	9	12	13	14	15	14
	定点当たり	0.38	0.38	0.33	0.46	0.33	0.26	0.17	0.13	0.08	0.13	0.21	0.22	0.30	0.26	0.52	0.22	0.39	0.35	0.39	0.70	0.39	0.52	0.57	0.61	0.65	0.61
RSウイルス感染症	報告数	2	3	3	8	12	19	19	17	21	25	28	16	18	16	14	10	12	19	13	14	17	18	9	17	27	25
	定点当たり	0.08	0.13	0.13	0.33	0.50	0.83	0.83	0.74	0.88	1.04	1.17	0.70	0.78	0.70	0.61	0.43	0.52	0.83	0.57	0.61	0.74	0.78	0.39	0.74	1.17	1.09
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	11	9	13	10	9	11	2	9	11	5	16	14	10	8	5	7	6	8	1	7	6	3	5	1	5	3
	定点当たり	1.38	1.13	1.63	1.25	1.13	1.38	0.25	1.13	1.38	0.63	2.00	1.75	1.25	1.00	0.63	0.88	0.75	1.00	0.13	0.88	0.75	0.38	0.63	0.13	0.63	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.57	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	4	2	1	6	6	6	5	5	3	2	2	2	2	2	2	2	-	1	4	2	-	1	2	1	-
	定点当たり	-	0.57	0.29	0.14	0.86	0.86	0.86	0.71	0.71	0.43	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29	-	0.14	0.57	0.29	-	0.14	0.29	0.14	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	2	2	2	-	1	-	-	3	1	-
	定点当たり	-	0.14	-	-	0.14	0.29	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	-	0.29	0.29	0.29	0.29	-	0.14	-	-	0.43	0.14	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-
計		469	495	510	513	467	420	204	267	258	235	269	206	216	223	207	158	224	238	196	274	295	365	458	537	546	555

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 5週	5月 4週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	4,776	4,270	2,119	382	83	1	-	-	-	1	5	72	11,709
	定点当たり	129.08	115.41	57.27	10.41	2.24	0.03	-	-	-	0.03	0.15	2.00	316.62
咽頭結膜熱	報告数	12	29	28	49	75	190	186	112	88	62	106	116	1,053
	定点当たり	0.50	1.21	1.17	2.05	3.13	7.92	7.76	4.81	3.76	2.70	4.61	5.04	44.66
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	132	118	113	129	138	135	120	78	85	73	91	123	1,335
	定点当たり	5.50	4.93	4.71	5.42	5.75	5.62	5.00	3.35	3.62	3.18	3.95	5.34	56.37
感染性胃腸炎	報告数	1,301	778	771	1,125	934	526	512	324	420	380	612	1,379	9,062
	定点当たり	54.21	32.42	32.13	47.22	38.93	21.91	21.33	13.92	17.95	16.52	26.61	59.95	383.10
水痘	報告数	151	103	115	107	117	99	94	55	109	67	110	193	1,320
	定点当たり	6.30	4.29	4.80	4.49	4.88	4.13	3.91	2.37	4.68	2.92	4.79	8.39	55.95
手足口病	報告数	46	43	38	61	164	353	1,208	321	135	51	15	10	2,445
	定点当たり	1.92	1.80	1.60	2.58	6.83	14.71	50.34	13.88	5.75	2.22	0.65	0.43	102.71
伝染性紅斑	報告数	8	1	4	1	2	2	3	2	1	-	1	-	25
	定点当たり	0.33	0.04	0.17	0.04	0.08	0.08	0.12	0.08	0.04	-	0.04	-	1.02
突発性発しん	報告数	39	32	37	61	55	54	56	47	46	43	47	43	560
	定点当たり	1.62	1.33	1.55	2.55	2.29	2.25	2.34	2.03	1.97	1.86	2.03	1.87	23.69
百日咳	報告数	6	8	4	-	2	1	4	2	2	-	-	-	29
	定点当たり	0.25	0.33	0.17	-	0.08	0.04	0.16	0.08	0.08	-	-	-	1.19
ヘルパンギーナ	報告数	1	2	-	3	17	44	126	58	66	20	7	1	345
	定点当たり	0.04	0.08	-	0.12	0.72	1.84	5.25	2.51	2.82	0.88	0.31	0.04	14.61
流行性耳下腺炎	報告数	20	12	9	25	26	31	45	15	26	34	46	56	345
	定点当たり	0.85	0.51	0.38	1.06	1.09	1.29	1.88	0.64	1.12	1.48	2.00	2.44	14.74
RSウイルス感染症	報告数	32	29	24	14	20	14	28	76	103	55	62	78	535
	定点当たり	1.34	1.21	1.00	0.59	0.83	0.59	1.17	3.28	4.39	2.39	2.70	3.39	22.88
急性出血性結膜炎	報告数	3	-	1	2	-	3	-	2	1	2	-	2	16
	定点当たり	0.38	-	0.13	0.25	-	0.38	-	0.26	0.13	0.26	-	0.25	2.04
流行性角結膜炎	報告数	20	15	10	25	34	64	52	33	53	26	17	14	363
	定点当たり	2.51	1.88	1.26	3.13	4.26	8.02	6.52	4.14	6.63	3.26	2.14	1.77	45.52
細菌性髄膜炎	報告数	-	3	-	1	-	-	5	-	1	-	1	-	11
	定点当たり	-	0.43	-	0.14	-	-	0.71	-	0.14	-	0.14	-	1.56
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	2	3	13	22	11	6	7	4	69
	定点当たり	-	0.14	-	-	0.28	0.42	1.86	3.14	1.59	0.87	1.00	0.57	9.87
マイコプラズマ肺炎	報告数	5	4	-	7	1	1	2	2	2	6	3	4	37
	定点当たり	0.71	0.58	-	1.00	0.14	0.14	0.28	0.29	0.28	0.87	0.43	0.57	5.29
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数										1	-	1	2
	定点当たり										0.14	-	0.14	0.28
計		6,552	5,448	3,273	1,992	1,670	1,521	2,454	1,149	1,149	827	1,130	2,096	29,261
内科小児科系疾患月報報告分		44	28	47	37	47	31	45	36	35	25	48	35	458
総計		6,596	5,476	3,320	2,029	1,717	1,552	2,499	1,185	1,184	852	1,178	2,131	29,719

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	27	20	25	18	23	35	26	27	23	22	32	17	295
	定点当たり	3.00	2.50	3.13	2.00	2.56	3.89	2.89	3.00	2.56	2.44	3.56	1.89	33.42
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	11	2	4	11	12	11	12	6	6	10	11	8	104
	定点当たり	1.22	0.25	0.50	1.22	1.33	1.22	1.33	0.67	0.67	1.11	1.22	0.89	11.63
尖圭コンジローマ	報告数	6	10	7	5	10	8	10	9	11	9	7	7	99
	定点当たり	0.67	1.25	0.88	0.56	1.11	0.89	1.11	1.00	1.22	1.00	0.78	0.78	11.25
淋菌感染症	報告数	10	12	12	17	22	22	17	10	21	23	22	20	208
	定点当たり	1.11	1.50	1.50	1.89	2.44	2.44	1.89	1.11	2.33	2.56	2.44	2.22	23.43
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	44	28	44	37	47	29	41	33	34	24	45	32	438
	定点当たり	6.29	4.00	6.29	5.29	6.71	4.14	5.86	4.71	4.86	3.43	6.43	4.57	62.58
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	-	-	3	-	-	1	3	-	1	1	2	3	14
	定点当たり	-	-	0.43	-	-	0.14	0.43	-	0.14	0.14	0.29	0.43	2.00
薬剤耐性アシネトバクター 感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	1	-	5
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.14	-	0.43	-	-	0.14	-	0.71

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	15	98	358	465	594	779	817	940	818	862	697	2,229	534	490	743	617	303	193	103	54	5,919	5,790	11,709		
	割合(%)	0.1	0.8	3.1	4.0	5.1	6.7	7.0	8.0	7.0	7.4	6.0	19.0	4.6	4.2	6.3	5.3	2.6	1.6	0.9	0.5	50.6	49.4	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	5	46	169	157	177	175	119	81	34	19	20	31	4	16							593	460	1,053		
	割合(%)	0.5	4.4	16.0	14.9	16.8	16.6	11.3	7.7	3.2	1.8	1.9	2.9	0.4	1.5							56.3	43.7	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1	5	28	66	112	189	204	136	114	113	89	145	22	111							729	606	1,335		
	割合(%)	0.1	0.4	2.1	4.9	8.4	14.2	15.3	10.2	8.5	8.5	6.7	10.9	1.6	8.3							54.6	45.4	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	46	376	1,243	965	898	837	683	529	422	394	310	872	362	1,125							4,667	4,395	9,062		
	割合(%)	0.5	4.1	13.7	10.6	9.9	9.2	7.5	5.8	4.7	4.3	3.4	9.6	4.0	12.4							51.5	48.5	100.0		
水痘	報告数	19	36	253	268	229	197	133	74	38	34	16	18	-	5							703	617	1,320		
	割合(%)	1.4	2.7	19.2	20.3	17.3	14.9	10.1	5.6	2.9	2.6	1.2	1.4	-	0.4							53.3	46.7	100.0		
手足口病	報告数	21	209	793	535	384	227	116	51	33	14	9	25	4	24							1,357	1,088	2,445		
	割合(%)	0.9	8.5	32.4	21.9	15.7	9.3	4.7	2.1	1.3	0.6	0.4	1.0	0.2	1.0							55.5	44.5	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	6	2	1	4	4	4	3	-	-	-	1	-	-							12	13	25		
	割合(%)	-	24.0	8.0	4.0	16.0	16.0	16.0	12.0	-	-	-	4.0	-	-							48.0	52.0	100.0		
突発性発しん	報告数	17	269	250	20	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-							313	247	560		
	割合(%)	3.0	48.0	44.6	3.6	0.4	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-							55.9	44.1	100.0		
百日咳	報告数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	21							9	20	29		
	割合(%)	-	10.3	-	-	-	-	-	-	-	3.4	3.4	-	10.3	72.4							31.0	69.0	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	-	36	96	76	64	30	19	15	-	1	2	3	-	3							179	166	345		
	割合(%)	-	10.4	27.8	22.0	18.6	8.7	5.5	4.3	-	0.3	0.6	0.9	-	0.9							51.9	48.1	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	1	2	13	28	57	61	45	43	22	23	12	21	3	14							178	167	345		
	割合(%)	0.3	0.6	3.8	8.1	16.5	17.7	13.0	12.5	6.4	6.7	3.5	6.1	0.9	4.1							51.6	48.4	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	69	154	193	70	31	13	2	-	1	-	1	-	-	1							276	259	535		
	割合(%)	12.9	28.8	36.1	13.1	5.8	2.4	0.4	-	0.2	-	0.2	-	-	0.2							51.6	48.4	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	3	-	1	6	1				10	6	16
	割合(%)	-	6.3	-	-	-	6.3	6.3	-	-	-	-	-	6.3	6.3	18.8	-	6.3	37.5	6.3				62.5	37.5	100.0
流行性角結膜炎	報告数	-	3	6	12	8	19	10	8	5	3	3	13	9	33	69	45	25	45	47				169	194	363
	割合(%)	-	0.8	1.7	3.3	2.2	5.2	2.8	2.2	1.4	0.8	0.8	3.6	2.5	9.1	19.0	12.4	6.9	12.4	12.9				46.6	53.4	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	1	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-							8	3	11	
	割合(%)	9.1	36.4	36.4	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-							72.7	27.3	100.0	
無菌性髄膜炎	報告数	5	9	31	11	1	1	3	2	3	1	1	1	-	-	-							47	22	69	
	割合(%)	7.2	13.0	44.9	15.9	1.4	1.4	4.3	2.9	4.3	1.4	1.4	1.4	-	-	-							68.1	31.9	100.0	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	14	11	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	2							18	19	37
	割合(%)	2.7	37.8	29.7	10.8	2.7	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	8.1	5.4							48.6	51.4	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							2	-	2	
	割合(%)	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							100.0	-	100.0	

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	20	40	53	52	28	26	17	6	2	4	4	2	254	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	7.9	15.7	20.9	20.5	11.0	10.2	6.7	2.4	0.8	1.6	1.6	0.8	86.1		
	女	報告数	-	-	-	-	4	16	16	5	-	-	-	-	-	-	-	-	41		
		割合(%)	-	-	-	-	9.8	39.0	39.0	12.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		13.9
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	13	8	12	9	5	3	5	2	-	-	1	59	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.0	13.0	8.0	12.0	9.0	5.0	3.0	5.0	2.0	-	-	1.0	56.7		
	女	報告数	-	-	-	-	1	11	4	11	3	4	3	4	2	-	1	1	45		
		割合(%)	-	-	-	-	2.2	24.4	8.9	24.4	6.7	8.9	6.7	8.9	4.4	-	2.2	2.2	43.3		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	4	16	7	17	22	13	-	12	-	-	2	-	93	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	4.3	17.2	7.5	18.3	23.7	14.0	-	12.9	-	-	2.2	-	93.9		
	女	報告数	-	-	-	-	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	6		
		割合(%)	-	-	-	-	50.0	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-		6.1
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	15	37	38	37	21	18	14	7	5	3	-	-	195	100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	7.7	19.0	19.5	19.0	10.8	9.2	7.2	3.6	2.6	1.5	-	-	93.8		
	女	報告数	-	-	-	-	1	7	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	13		
		割合(%)	-	-	-	-	7.7	53.8	7.7	15.4	-	15.4	-	-	-	-	-	-	-		6.3
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	20	9	5	2	4	3	9	8	6	9	7	15	22	38	37	244	263	175	438	
	割合(%)	4.6	2.1	1.1	0.5	0.9	0.7	2.1	1.8	1.4	2.1	1.6	3.4	5.0	8.7	8.4	55.7	60.0	40.0	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	2	2	1	3	8	6	14	
	割合(%)	-	21.4	-	-	-	-	-	7.1	-	7.1	-	7.1	14.3	14.3	7.1	21.4	57.1	42.9	100.0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	5	-	5
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	40.0	40.0	100.0	-	100.0

表8 - 1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月					3月					4月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週		
インフルエンザ	報告数	18,652	59,194	111,475	180,085	177,271	131,544	80,636	68,661	60,609	51,190	40,091	33,274	21,546	13,814	9,841	14,199	15,007	11,442		
	定点当たり	3.91	12.07	22.58	36.44	35.82	26.70	16.31	13.90	12.26	10.37	8.13	6.75	4.38	2.80	2.00	2.89	3.07	2.36		
咽頭結膜熱	報告数	531	1,141	711	917	824	916	782	782	921	1,000	991	956	917	844	920	1,106	1,265	931		
	定点当たり	0.18	0.36	0.23	0.29	0.26	0.29	0.25	0.25	0.29	0.32	0.32	0.30	0.29	0.27	0.29	0.35	0.40	0.30		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,587	4,786	4,762	6,106	5,908	6,251	5,268	6,931	7,045	7,453	7,183	6,139	5,308	4,557	5,100	6,616	6,844	4,303		
	定点当たり	0.53	1.53	1.51	1.94	1.87	1.99	1.67	2.20	2.23	2.37	2.28	1.95	1.69	1.45	1.62	2.10	2.19	1.39		
感染性胃腸炎	報告数	13,133	26,463	22,171	24,735	24,516	24,353	22,963	27,747	30,265	32,737	32,009	27,709	25,151	21,878	22,042	25,524	27,647	18,509		
	定点当たり	4.36	8.44	7.04	7.85	7.77	7.75	7.29	8.81	9.59	10.39	10.18	8.81	8.00	6.95	7.01	8.10	8.84	5.99		
水痘	報告数	5,047	6,030	3,539	4,228	3,100	4,066	3,264	4,041	3,341	3,864	3,392	3,654	3,696	3,599	3,324	3,184	3,561	2,879		
	定点当たり	1.67	1.92	1.12	1.34	0.98	1.29	1.04	1.28	1.06	1.23	1.08	1.16	1.18	1.14	1.06	1.01	1.14	0.93		
手足口病	報告数	379	512	603	569	612	546	540	589	578	629	629	538	537	590	868	947	1,142	995		
	定点当たり	0.13	0.16	0.19	0.18	0.19	0.17	0.17	0.19	0.18	0.20	0.20	0.17	0.17	0.19	0.28	0.30	0.36	0.32		
伝染性紅斑	報告数	63	218	152	203	198	153	158	161	177	169	165	178	154	194	203	273	229	140		
	定点当たり	0.02	0.07	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06	0.06	0.09	0.07	0.05		
突発性発しん	報告数	574	1,560	1,455	1,418	1,466	1,451	1,300	1,415	1,469	1,514	1,584	1,536	1,604	1,700	1,733	1,929	2,007	1,240		
	定点当たり	0.19	0.50	0.46	0.45	0.46	0.46	0.41	0.45	0.47	0.48	0.50	0.49	0.51	0.54	0.55	0.61	0.64	0.40		
百日咳	報告数	10	37	31	30	30	35	32	38	29	35	24	36	37	29	32	27	34	22		
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	報告数	36	77	61	60	54	67	48	62	73	73	70	74	90	108	152	143	193	168		
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	0.05	0.06	0.05		
流行性耳下腺炎	報告数	580	1,068	730	617	737	631	671	752	738	779	770	794	797	785	755	792	737	582		
	定点当たり	0.19	0.34	0.23	0.20	0.23	0.20	0.21	0.24	0.23	0.25	0.24	0.25	0.25	0.25	0.24	0.25	0.24	0.19		
RSウイルス感染症	報告数	1,725	2,171	1,663	1,782	1,650	1,423	1,160	1,198	1,184	1,081	1,023	814	741	580	607	549	520	374		
	定点当たり	0.57	0.69	0.53	0.57	0.52	0.45	0.37	0.38	0.38	0.34	0.33	0.26	0.24	0.18	0.19	0.17	0.17	0.12		
急性出血性結膜炎	報告数	7	20	14	17	23	14	11	18	16	20	17	25	14	13	13	8	15	14		
	定点当たり	0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02		
流行性角結膜炎	報告数	233	469	312	338	345	318	268	289	320	326	290	306	347	342	385	400	383	280		
	定点当たり	0.36	0.69	0.46	0.49	0.50	0.47	0.39	0.42	0.47	0.48	0.43	0.45	0.51	0.50	0.57	0.59	0.57	0.42		
細菌性髄膜炎	報告数	8	5	6	4	7	11	3	7	15	15	10	6	9	10	9	11	12	9		
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02		
無菌性髄膜炎	報告数	8	10	15	10	6	14	7	13	7	6	10	10	8	18	14	10	25	8		
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.03	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.02	0.05	0.02		
マイコプラズマ肺炎	報告数	243	382	288	292	358	261	224	229	238	231	248	270	220	195	214	241	247	221		
	定点当たり	0.52	0.83	0.62	0.63	0.77	0.56	0.48	0.49	0.51	0.50	0.53	0.58	0.48	0.42	0.46	0.52	0.53	0.47		
クラミジア肺炎	報告数	5	22	13	18	18	15	9	11	12	18	11	18	12	14	12	20	19	11		
	定点当たり	0.01	0.05	0.03	0.04	0.04	0.03	0.02	0.02	0.03	0.04	0.02	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.02		
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数																				
	定点当たり																				
計		42,821	104,165	148,001	221,429	217,123	172,069	117,344	112,944	107,037	101,140	88,517	76,337	61,188	49,270	46,224	55,979	59,887	42,128		

表8 - 2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月				7月					8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	9,410	9,221	5,981	3,457	2,105	1,269	857	654	479	353	230	139	103	94	72	65	83
	定点当たり	1.91	1.87	1.21	0.70	0.43	0.26	0.17	0.13	0.10	0.07	0.05	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02
咽頭結膜熱	報告数	1,490	1,561	2,015	2,194	2,213	2,232	2,244	2,042	2,078	2,036	1,720	1,811	1,815	1,635	1,298	1,451	1,546
	定点当たり	0.47	0.49	0.64	0.70	0.70	0.71	0.71	0.65	0.66	0.65	0.55	0.58	0.58	0.54	0.44	0.47	0.49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,934	7,512	7,276	7,225	6,760	6,817	5,765	5,611	5,043	4,543	3,316	3,547	2,982	2,446	1,636	1,988	2,126
	定点当たり	1.88	2.38	2.31	2.29	2.15	2.16	1.83	1.78	1.60	1.45	1.05	1.13	0.95	0.80	0.55	0.64	0.68
感染性胃腸炎	報告数	25,357	27,285	24,042	21,524	18,880	17,255	14,731	13,581	13,160	11,887	10,266	10,492	10,180	8,960	6,314	9,184	8,840
	定点当たり	8.04	8.65	7.63	6.83	5.99	5.47	4.68	4.31	4.18	3.80	3.26	3.34	3.24	2.93	2.12	2.96	2.83
水痘	報告数	4,877	4,354	4,713	4,853	4,087	4,270	3,675	3,203	2,916	3,026	2,254	2,304	2,077	1,841	1,649	1,689	1,110
	定点当たり	1.55	1.38	1.50	1.54	1.30	1.35	1.17	1.02	0.93	0.97	0.72	0.73	0.66	0.60	0.55	0.54	0.35
手足口病	報告数	1,196	1,568	2,003	2,216	3,115	4,181	6,589	10,637	14,878	21,927	25,455	27,773	27,187	24,280	15,574	13,169	13,297
	定点当たり	0.38	0.50	0.64	0.70	0.99	1.33	2.09	3.38	4.73	7.01	8.09	8.83	8.66	7.95	5.23	4.24	4.25
伝染性紅斑	報告数	266	257	301	260	250	315	259	250	304	349	175	151	188	193	115	134	142
	定点当たり	0.08	0.08	0.10	0.08	0.08	0.10	0.08	0.08	0.10	0.11	0.06	0.05	0.06	0.06	0.04	0.04	0.05
突発性発しん	報告数	1,915	2,002	2,141	2,281	2,037	2,093	2,094	2,100	2,054	1,979	1,898	1,963	2,011	1,783	1,317	1,912	2,102
	定点当たり	0.61	0.63	0.68	0.72	0.65	0.66	0.66	0.67	0.65	0.63	0.60	0.62	0.64	0.58	0.44	0.62	0.67
百日咳	報告数	26	42	29	31	37	38	23	37	36	77	33	43	37	42	24	38	36
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	216	355	465	536	937	1,282	1,975	3,945	5,609	8,600	8,928	10,618	10,255	8,929	5,467	4,598	4,429
	定点当たり	0.07	0.11	0.15	0.17	0.30	0.41	0.63	1.25	1.78	2.75	2.84	3.38	3.26	2.92	1.84	1.48	1.42
流行性耳下腺炎	報告数	816	935	888	985	946	899	1,044	910	994	1,058	883	882	884	675	646	677	720
	定点当たり	0.26	0.30	0.28	0.31	0.30	0.28	0.33	0.29	0.32	0.34	0.28	0.28	0.28	0.22	0.22	0.22	0.23
RSウイルス感染症	報告数	388	358	429	368	372	331	361	436	511	559	635	831	1,109	1,305	1,281	1,281	2,004
	定点当たり	0.12	0.11	0.14	0.12	0.12	0.10	0.11	0.14	0.16	0.18	0.20	0.26	0.35	0.43	0.43	0.41	0.64
急性出血性結膜炎	報告数	31	22	19	25	18	18	11	19	18	11	6	9	10	6	8	17	11
	定点当たり	0.05	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	442	441	486	471	474	416	410	400	441	427	414	468	465	483	400	495	485
	定点当たり	0.65	0.65	0.71	0.69	0.69	0.61	0.60	0.59	0.65	0.63	0.61	0.69	0.68	0.74	0.61	0.73	0.71
細菌性髄膜炎	報告数	3	9	8	10	7	5	7	11	13	4	7	14	8	8	13	14	6
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	16	11	16	11	18	17	12	22	30	30	36	36	45	41	40	43	35
	定点当たり	0.03	0.02	0.03	0.02	0.04	0.04	0.03	0.05	0.06	0.06	0.08	0.08	0.10	0.09	0.09	0.09	0.07
マイコプラズマ肺炎	報告数	211	229	241	240	253	269	254	243	222	193	187	196	180	178	210	181	150
	定点当たり	0.45	0.49	0.51	0.51	0.54	0.57	0.54	0.52	0.47	0.41	0.40	0.42	0.39	0.38	0.45	0.39	0.32
クラミジア肺炎	報告数	26	17	19	16	13	9	8	16	14	13	16	22	13	14	16	12	12
	定点当たり	0.06	0.04	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.05	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数																	
	定点当たり																	
計		52,620	56,179	51,072	46,703	42,522	41,716	40,319	44,117	48,800	57,072	56,459	61,299	59,549	52,913	36,080	36,948	37,134

表8 - 3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	68	107	113	119	153	190	122	273	399	528	710	1,319	2,153	3,294	4,065	6,824	9,307
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.04	0.02	0.06	0.08	0.11	0.14	0.27	0.44	0.67	0.82	1.39	1.90
咽頭結膜熱	報告数	1,674	1,663	1,229	928	908	963	792	886	1,021	1,023	1,322	1,454	1,803	2,070	2,300	2,518	2,193
	定点当たり	0.53	0.53	0.39	0.29	0.29	0.31	0.25	0.28	0.33	0.33	0.42	0.46	0.57	0.66	0.73	0.80	0.70
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,447	2,682	2,306	2,273	3,017	3,103	2,397	3,467	3,670	3,480	4,278	4,667	5,982	6,569	7,177	7,460	5,440
	定点当たり	0.78	0.86	0.74	0.72	0.96	0.99	0.76	1.10	1.17	1.11	1.36	1.49	1.90	2.08	2.28	2.38	1.74
感染性胃腸炎	報告数	9,627	9,521	8,283	8,257	9,416	9,622	9,141	11,600	12,898	12,940	18,096	21,088	32,550	41,347	50,208	56,611	43,431
	定点当たり	3.06	3.05	2.66	2.62	3.00	3.07	2.90	3.68	4.12	4.11	5.74	6.72	10.33	13.11	15.92	18.07	13.86
水痘	報告数	1,531	1,427	1,514	1,381	1,606	1,782	1,745	1,700	2,632	2,647	3,320	3,617	5,161	5,323	5,842	6,256	6,151
	定点当たり	0.49	0.46	0.49	0.44	0.51	0.57	0.55	0.54	0.84	0.84	1.05	1.15	1.64	1.69	1.85	2.00	1.96
手足口病	報告数	12,206	12,362	9,164	5,899	5,376	5,223	4,071	3,354	3,398	2,495	2,146	1,993	1,856	1,488	1,306	1,129	757
	定点当たり	3.88	3.96	2.94	1.87	1.71	1.67	1.29	1.06	1.09	0.79	0.68	0.64	0.59	0.47	0.41	0.36	0.24
伝染性紅斑	報告数	111	152	128	127	123	166	110	134	133	157	188	188	223	242	277	315	251
	定点当たり	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.03	0.04	0.04	0.05	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.08
突発性発しん	報告数	1,982	1,891	1,711	1,495	1,848	1,877	1,554	1,714	1,669	1,534	1,719	1,525	1,752	1,687	1,584	1,486	1,291
	定点当たり	0.63	0.61	0.55	0.48	0.59	0.60	0.49	0.54	0.53	0.49	0.55	0.49	0.56	0.53	0.50	0.47	0.41
百日咳	報告数	33	43	28	36	29	30	35	29	36	26	35	27	30	30	26	29	12
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-
ヘルパンギーナ	報告数	3,629	3,361	2,063	1,261	1,033	883	607	458	426	307	254	208	179	152	117	105	104
	定点当たり	1.15	1.08	0.66	0.40	0.33	0.28	0.19	0.15	0.14	0.10	0.08	0.07	0.06	0.05	0.04	0.03	0.03
流行性耳下腺炎	報告数	657	719	709	712	717	736	680	705	656	670	789	679	882	905	830	919	708
	定点当たり	0.21	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.22	0.22	0.21	0.21	0.25	0.22	0.28	0.29	0.26	0.29	0.23
RSウイルス感染症	報告数	2,551	3,469	3,377	2,962	3,248	3,792	3,272	3,702	4,195	3,637	4,033	4,092	4,266	4,379	4,385	4,087	3,623
	定点当たり	0.81	1.11	1.08	0.94	1.03	1.21	1.04	1.17	1.34	1.16	1.28	1.30	1.35	1.39	1.39	1.30	1.16
急性出血性結膜炎	報告数	8	8	10	8	5	3	6	7	5	8	14	8	8	12	12	10	5
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	520	549	440	414	368	325	322	364	344	292	381	417	396	386	460	484	445
	定点当たり	0.76	0.81	0.65	0.61	0.54	0.48	0.47	0.53	0.51	0.43	0.56	0.61	0.58	0.56	0.67	0.71	0.66
細菌性髄膜炎	報告数	6	3	4	9	8	3	12	4	11	15	9	8	13	4	11	7	5
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	38	34	33	29	20	29	25	26	21	21	22	17	14	20	12	20	19
	定点当たり	0.08	0.07	0.07	0.06	0.04	0.06	0.05	0.06	0.04	0.04	0.05	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	151	190	158	152	168	184	165	201	182	164	185	210	188	169	185	153	157
	定点当たり	0.32	0.41	0.34	0.33	0.36	0.39	0.35	0.43	0.39	0.35	0.39	0.45	0.40	0.36	0.39	0.33	0.33
クラミジア肺炎	報告数	14	6	9	10	15	14	11	19	16	14	20	13	14	10	11	16	14
	定点当たり	0.03	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数							2	1	6	9	4	12	23	18	19	39	25
	定点当たり							-	-	0.01	0.02	0.01	0.03	0.05	0.04	0.04	0.08	0.05
計		37,253	38,187	31,279	26,072	28,058	28,925	25,069	28,644	31,718	29,967	37,525	41,542	57,493	68,105	78,827	88,468	73,938

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	4週	
インフルエンザ	報告数	546,677	341,450	146,101	64,303	28,069	4,885	1,304	314	560	984	4,710	23,490	1,162,847
	定点当たり	110.82	69.17	29.63	13.12	5.69	0.99	0.27	0.07	0.10	0.20	0.96	4.78	235.80
咽頭結膜熱	報告数	4,124	3,401	3,864	5,066	7,260	8,731	9,460	5,930	6,402	3,662	5,602	9,081	72,583
	定点当たり	1.32	1.08	1.23	1.61	2.30	2.77	3.02	1.94	2.03	1.17	1.78	2.89	23.14
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	23,149	25,495	26,083	27,420	27,947	24,953	19,431	8,196	12,725	12,637	18,407	26,646	253,089
	定点当たり	7.38	8.09	8.29	8.75	8.86	7.92	6.18	2.67	4.06	4.02	5.86	8.48	80.56
感染性胃腸炎	報告数	111,018	105,328	117,606	115,600	98,208	64,447	55,985	33,298	45,104	43,261	84,674	191,597	1,066,126
	定点当たり	35.46	33.44	37.38	36.89	31.15	20.45	17.82	10.84	14.39	13.77	26.90	60.96	339.45
水痘	報告数	21,944	14,712	14,606	16,547	18,797	15,235	12,577	6,289	7,459	7,859	14,745	23,572	174,342
	定点当たり	7.03	4.67	4.65	5.28	5.97	4.84	4.01	2.04	2.39	2.50	4.68	7.50	55.56
手足口病	報告数	2,675	2,253	2,333	4,542	6,983	24,522	117,220	66,320	45,007	16,046	8,490	4,680	301,071
	定点当たり	0.85	0.71	0.74	1.45	2.22	7.79	37.32	21.67	14.36	5.11	2.70	1.48	96.40
伝染性紅斑	報告数	834	649	666	1,039	1,084	1,074	1,167	584	641	543	756	1,085	10,122
	定点当たり	0.26	0.21	0.21	0.33	0.34	0.34	0.38	0.19	0.21	0.16	0.24	0.35	3.22
突発性発しん	報告数	6,473	5,635	6,238	8,609	8,339	8,324	9,905	7,114	8,927	6,814	6,530	6,048	88,956
	定点当たり	2.06	1.79	1.98	2.74	2.64	2.64	3.14	2.31	2.86	2.16	2.09	1.91	28.32
百日咳	報告数	138	134	132	144	128	135	226	140	169	130	118	97	1,691
	定点当たり	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.06	0.04	0.05	0.04	0.04	0.03	0.51
ヘルパンギーナ	報告数	288	250	307	764	1,572	8,139	44,010	23,423	11,347	2,374	948	478	93,900
	定点当たり	0.09	0.08	0.09	0.24	0.50	2.59	14.01	7.66	3.62	0.76	0.31	0.15	30.10
流行性耳下腺炎	報告数	3,732	2,792	3,140	3,651	3,624	3,799	4,701	2,718	3,514	2,777	3,020	3,362	40,830
	定点当たり	1.19	0.88	0.99	1.17	1.15	1.20	1.50	0.89	1.13	0.88	0.96	1.07	13.01
RSウイルス感染症	報告数	8,991	4,965	3,659	2,630	1,543	1,500	3,645	5,871	15,607	14,961	16,028	16,474	95,874
	定点当たり	2.88	1.58	1.17	0.83	0.49	0.47	1.15	1.91	4.97	4.76	5.09	5.24	30.54
急性出血性結膜炎	報告数	81	59	76	63	97	66	54	42	39	21	38	39	675
	定点当たり	0.11	0.09	0.12	0.09	0.15	0.11	0.08	0.07	0.05	0.03	0.05	0.06	1.01
流行性角結膜炎	報告数	1,697	1,195	1,269	1,790	1,840	1,700	2,215	1,863	2,291	1,355	1,486	1,775	20,476
	定点当たり	2.50	1.75	1.87	2.65	2.70	2.49	3.26	2.79	3.37	1.99	2.18	2.60	30.15
細菌性髄膜炎	報告数	30	36	40	51	30	30	46	41	30	30	45	27	436
	定点当たり	0.07	0.08	0.08	0.11	0.07	0.05	0.10	0.09	0.07	0.07	0.10	0.05	0.94
無菌性髄膜炎	報告数	49	41	34	75	54	69	177	159	154	101	74	71	1,058
	定点当たり	0.10	0.08	0.07	0.16	0.10	0.16	0.38	0.34	0.32	0.21	0.16	0.15	2.23
マイコプラズマ肺炎	報告数	1,563	952	969	1,118	921	1,019	978	719	819	732	747	664	11,201
	定点当たり	3.37	2.04	2.09	2.40	1.96	2.17	2.09	1.54	1.76	1.56	1.59	1.41	23.98
クラミジア肺炎	報告数	76	47	59	76	78	46	78	54	54	60	61	51	740
	定点当たり	0.17	0.10	0.13	0.16	0.17	0.10	0.17	0.12	0.11	0.12	0.13	0.10	1.58
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数										9	48	101	158
	定点当たり										0.01	0.11	0.21	0.33
計		733,539	509,394	327,182	253,488	206,574	168,674	283,179	163,075	160,849	114,356	166,527	309,338	3,396,175
内科小児科系疾患月報報告分		2,099	1,803	1,802	2,057	1,996	1,840	1,975	1,987	1,858	1,945	1,842	1,845	23,049
総計		735,638	511,197	328,984	255,545	208,570	170,514	285,154	165,062	162,707	116,301	168,369	311,183	3,419,224

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,017	1,848	2,023	2,102	2,187	2,188	2,342	2,284	2,211	2,195	2,066	1,898	25,361
	定点当たり	2.09	1.92	2.09	2.16	2.26	2.24	2.40	2.34	2.27	2.26	2.13	1.95	26.11
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	698	673	733	717	782	729	771	798	684	732	704	724	8,745
	定点当たり	0.72	0.70	0.76	0.74	0.81	0.75	0.79	0.82	0.70	0.75	0.72	0.74	9.00
尖圭コンジローマ	報告数	474	428	449	451	476	509	533	502	464	504	459	448	5,697
	定点当たり	0.49	0.44	0.46	0.46	0.49	0.52	0.55	0.51	0.48	0.52	0.47	0.46	5.85
淋菌感染症	報告数	770	727	713	764	729	786	878	862	804	867	797	733	9,430
	定点当たり	0.80	0.75	0.74	0.79	0.75	0.81	0.90	0.88	0.83	0.89	0.82	0.75	9.71
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,811	1,566	1,584	1,725	1,641	1,558	1,679	1,731	1,632	1,665	1,549	1,545	19,686
	定点当たり	3.88	3.37	3.37	3.64	3.51	3.29	3.57	3.67	3.46	3.54	3.28	3.29	41.87
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	263	214	203	310	326	244	254	221	201	249	259	269	3,013
	定点当たり	0.56	0.46	0.43	0.65	0.70	0.51	0.54	0.47	0.43	0.53	0.55	0.57	6.40
薬剤耐性アシネトバクター 感染症	報告数	-	-	-	5	1	-	2	1	1	1	4	13	28
	定点当たり	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	0.01	0.03	0.05
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	25	23	15	17	28	38	40	34	24	30	30	18	322
	定点当たり	0.05	0.05	0.03	0.04	0.06	0.08	0.09	0.07	0.05	0.06	0.06	0.04	0.68

第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ定点

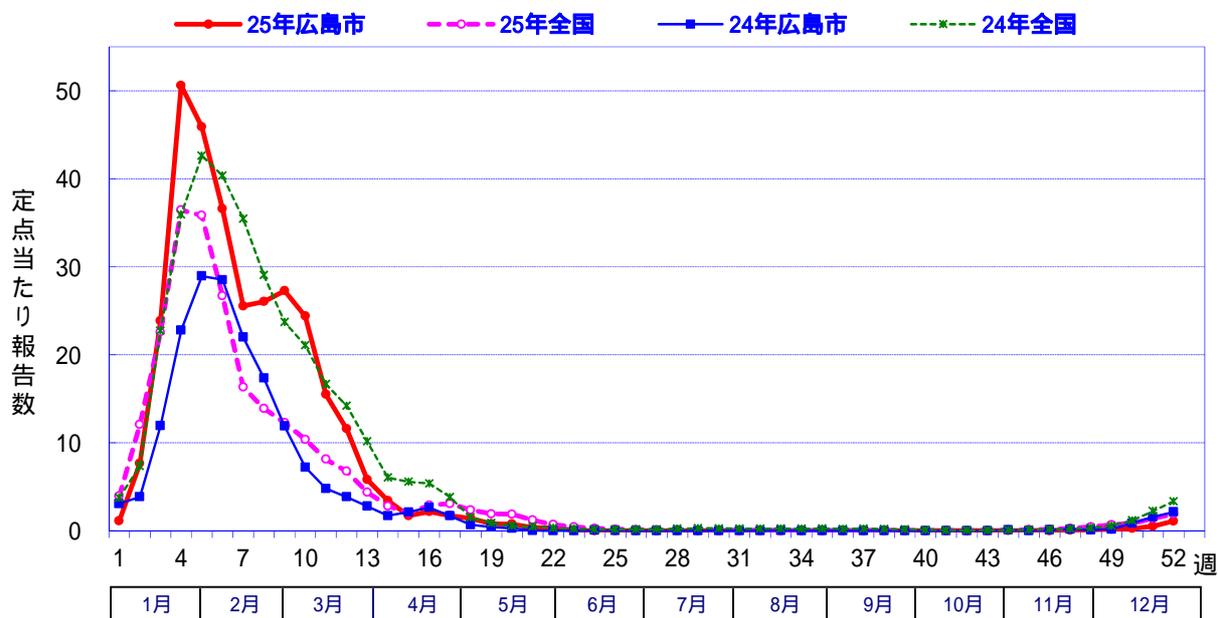
インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間の定点当たり累積報告数は317人で、前年の184人と比べ前年比1.72と増加した。

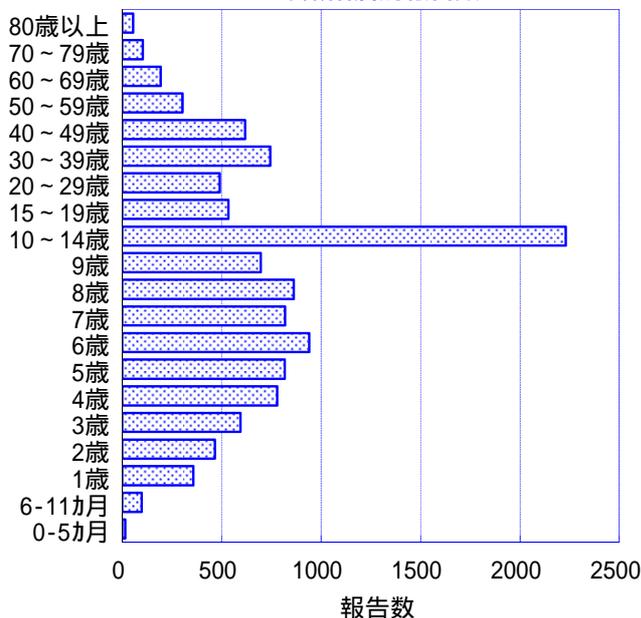
24年/25年シーズンは、24年第51週に定点当たり1.57人と流行期に入った。その後25年第2週から急増し、第4週に定点当たり50.6人と3シーズンぶりに警報レベル(定点当たり30.0人)を超えピークとなり、第6週まで警報レベルを上回った状態で推移した。第7週から第10週は定点当たり25人前後で推移した後、第11週以降は減少し、第19週には定点当たり0.78人とほぼ終息状態となった。

5歳間隔の年齢階層別では、5歳～9歳が全体の35.3%を占め、次いで20歳以上が21.4%、0歳～4歳が19.7%、10歳～14歳が19.0%を占めた。

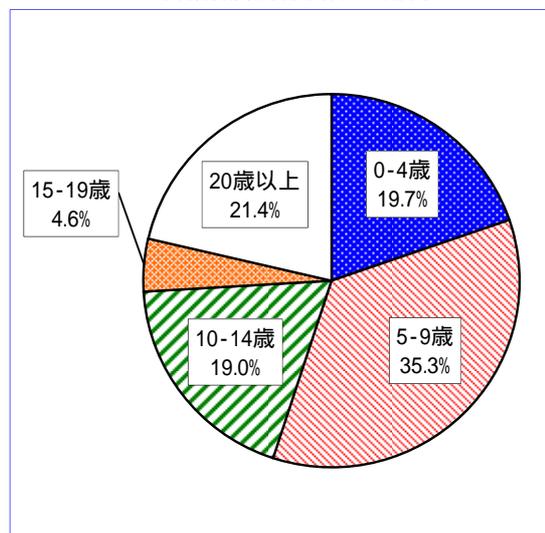
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



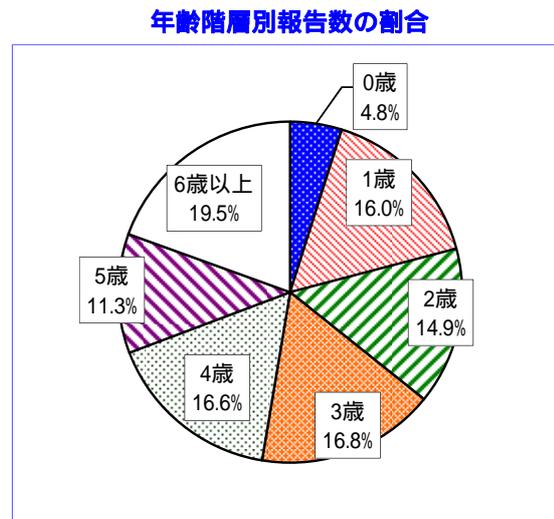
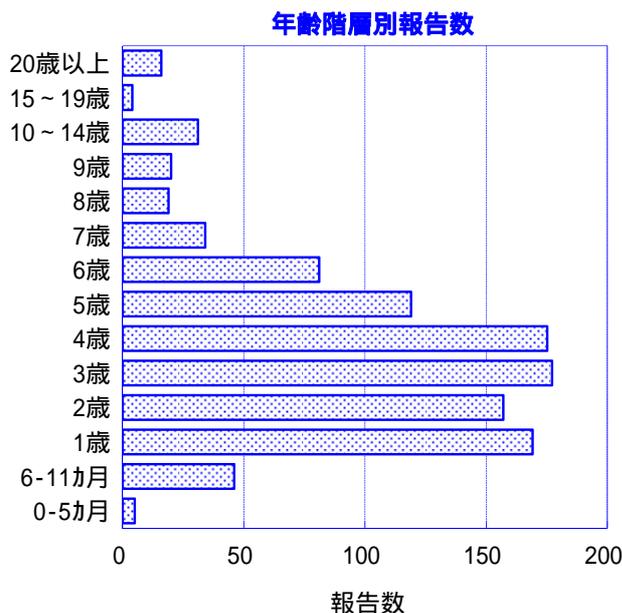
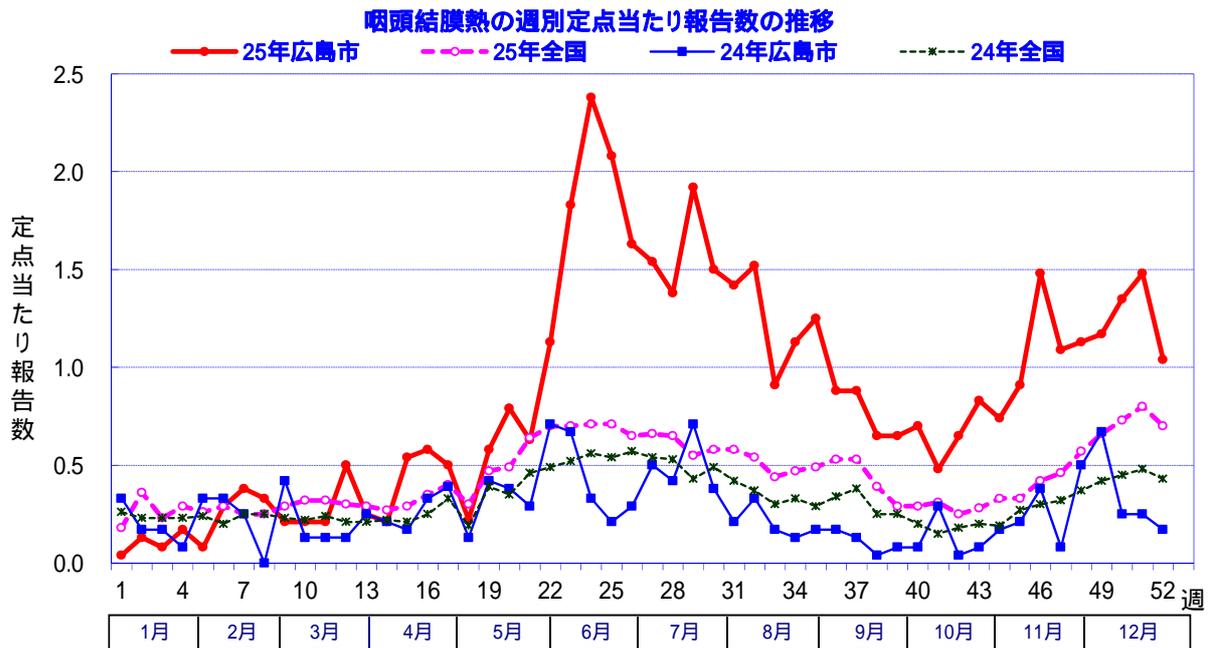
第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間の定点当たり累積報告数は44.7人で、前年の13.9人と比べ前年比3.22と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の6.2%であった。

6月より急増し、第24週に定点当たり2.38人とピークを迎えた後は緩やかに減少したが、10月中旬より再び増加し、例年に比べ流行期間が長かった。

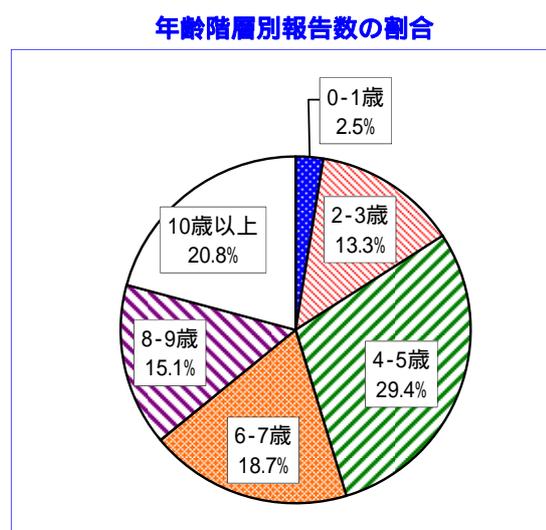
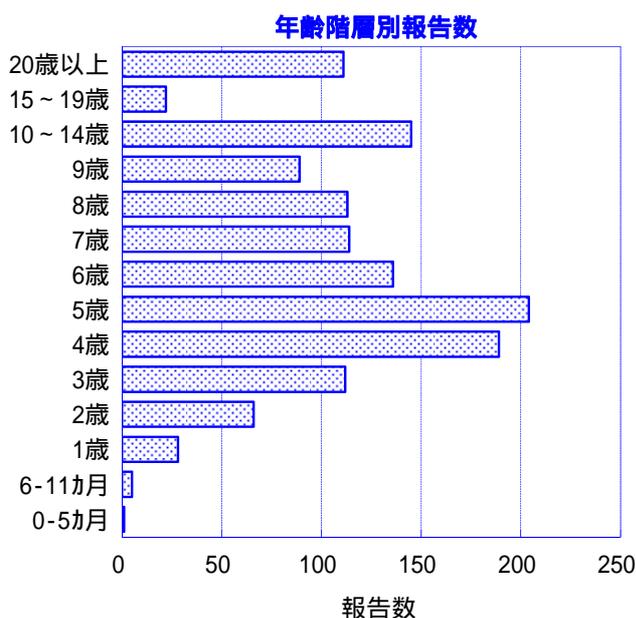
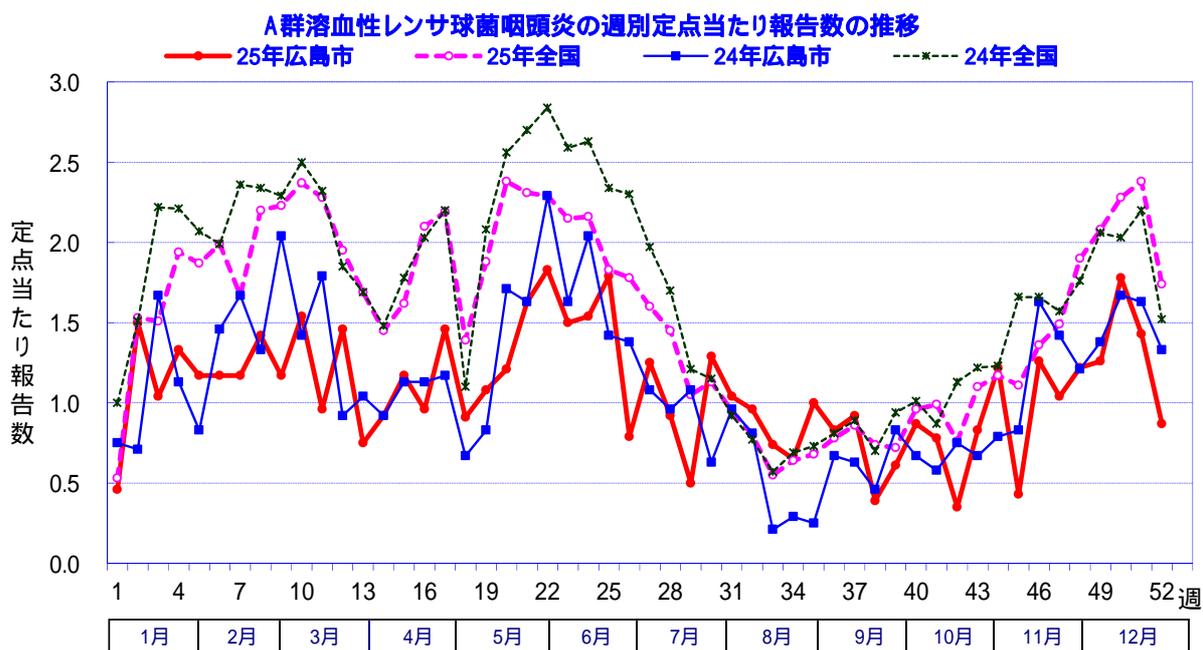
年齢階層別にみると、最も多い年齢は3歳で、1歳～4歳が全体の64.3%を占めていた。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当たり累積報告数は56.4人で、前年の58.1人と比べ前年比0.96とほぼ同程度であった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の7.8%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

年齢階層別にみると、最も多い年齢は5歳で、4歳～7歳が全体の48.1%を占めていた。

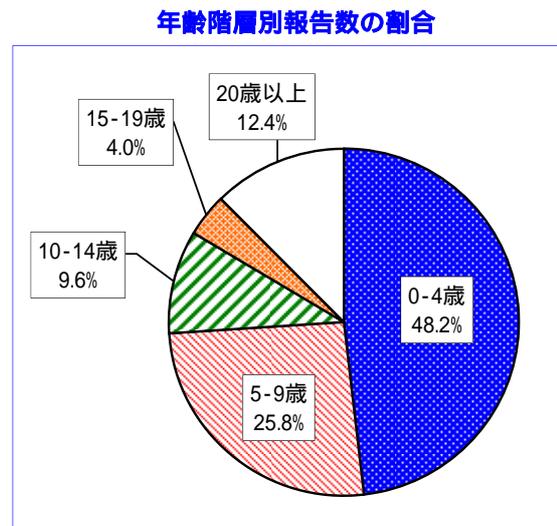
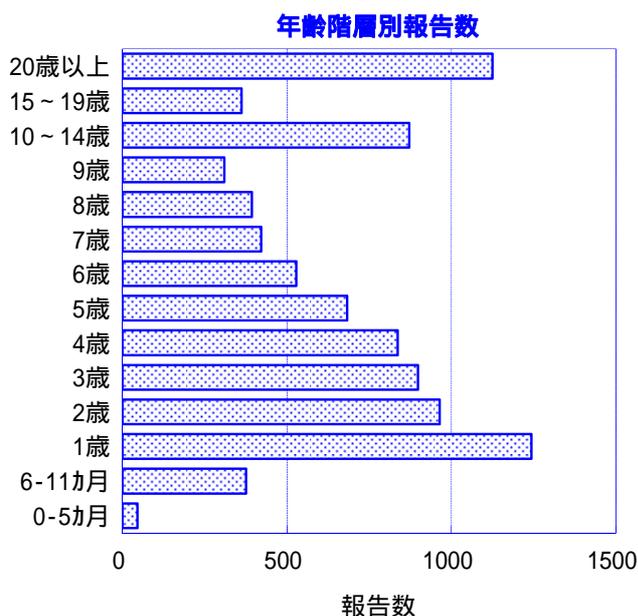
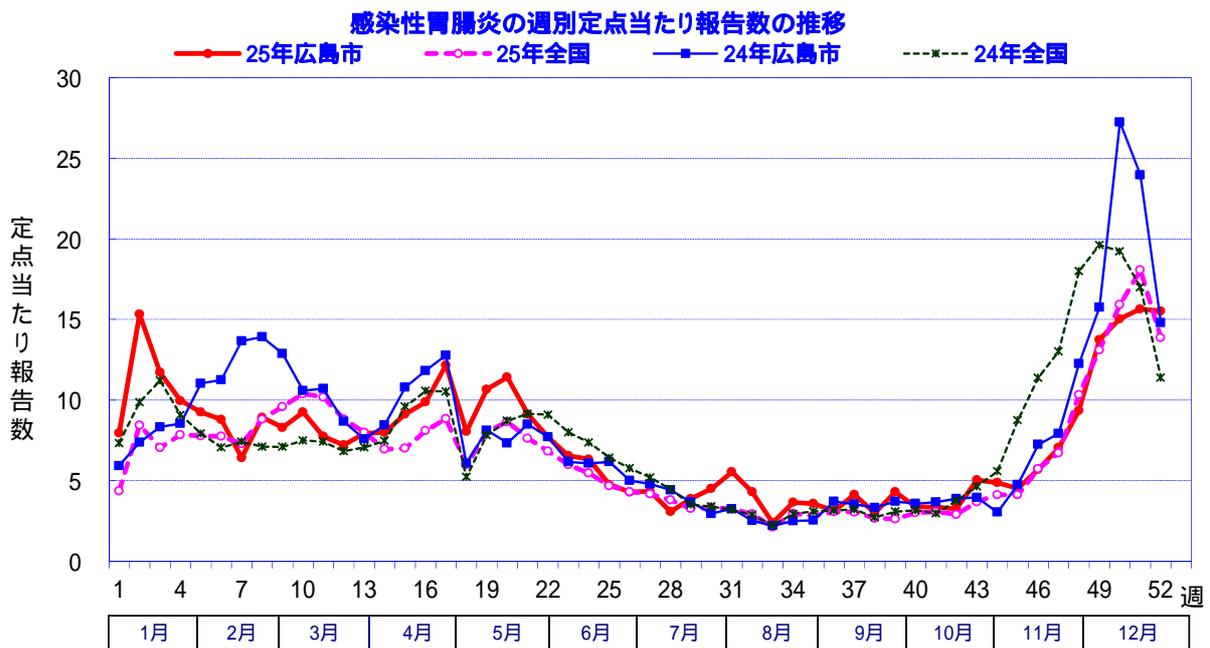


3 感染性胃腸炎

年間の定点当たり累積報告数は 383 人で、前年の 411 人と比べ前年比 0.93 とほぼ同程度であった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 53.1% を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

第 2 週に定点当たり 15.3 人のピークを迎えた後は減少したが、4 月から再び増加し定点当たり 10 人前後で推移した。6 月以降は減少傾向となり、7 月～10 月は低い水準であった。11 月から再び増加が始まり、第 51 週に定点当たり 15.7 人のピークを迎えた。

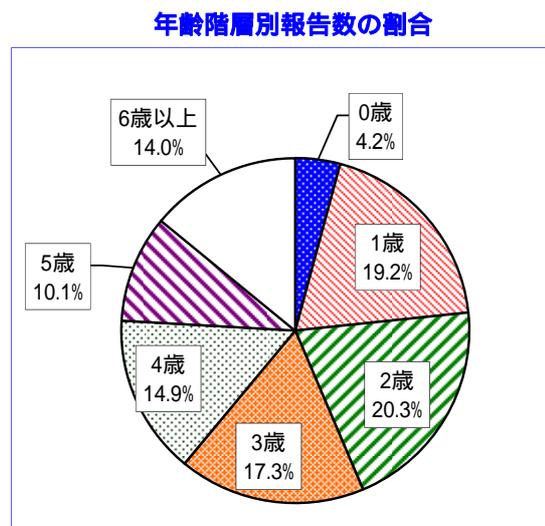
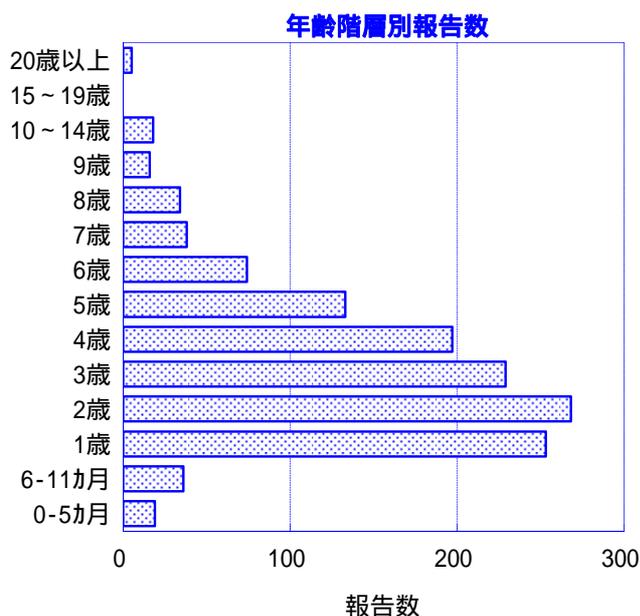
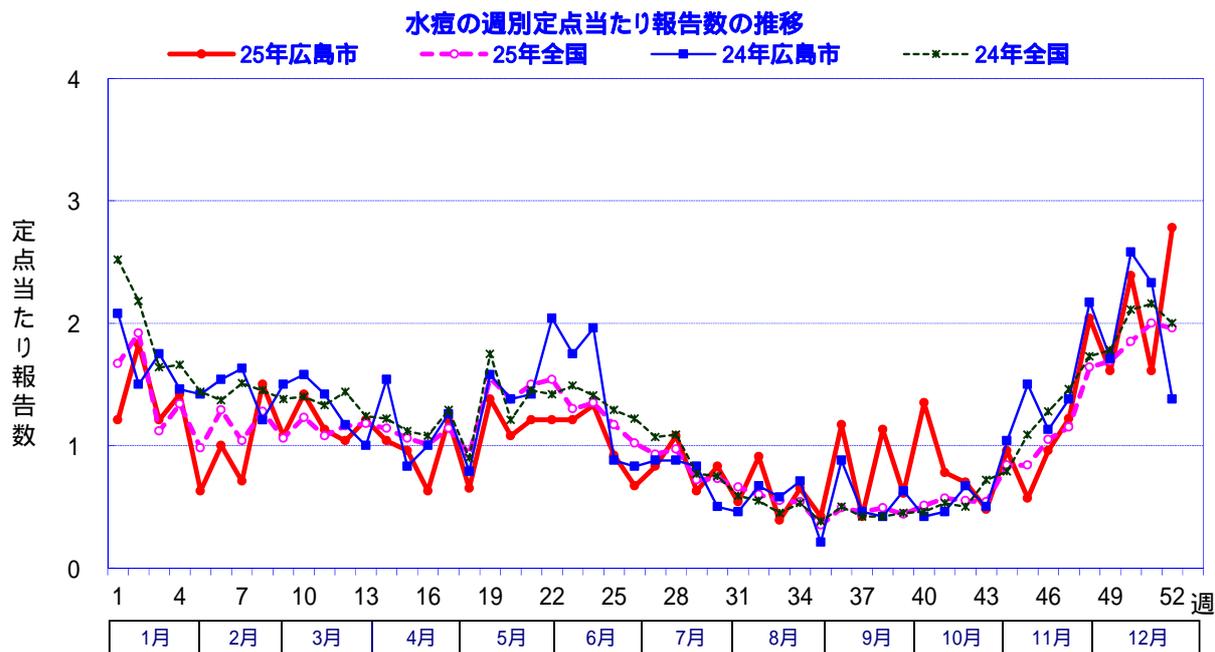
年齢階層別にみると、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、0 歳～4 歳が全体の 48.2% を占めていた。



4 水痘

年間の定点当たり累積報告数は 56.0 人で、前年の 61.9 人と比べ前年比 0.90 とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 7.8% で、小児科定点報告対象疾患のうち 4 番目に多かった。

年齢階層別にみると、2 歳前後が最も多く、1 歳～5 歳が全体の 81.8% を占めていた。

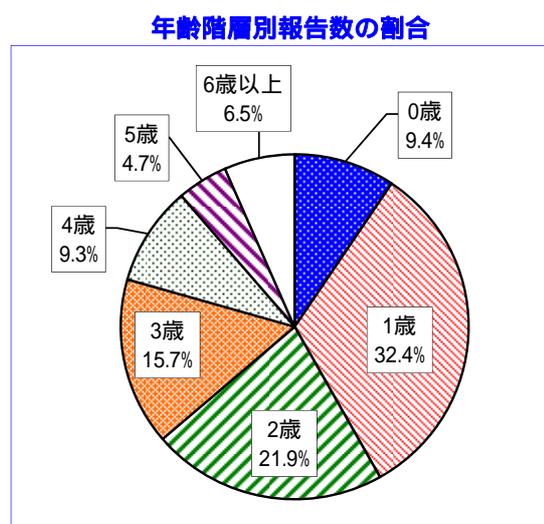
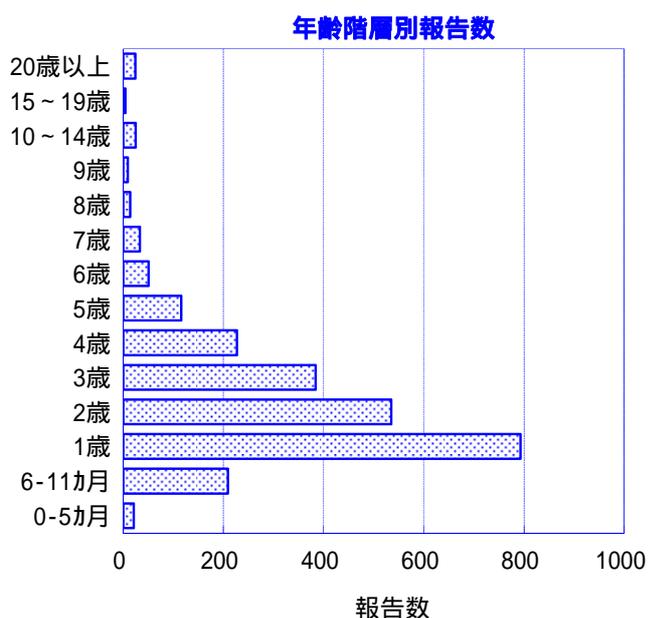
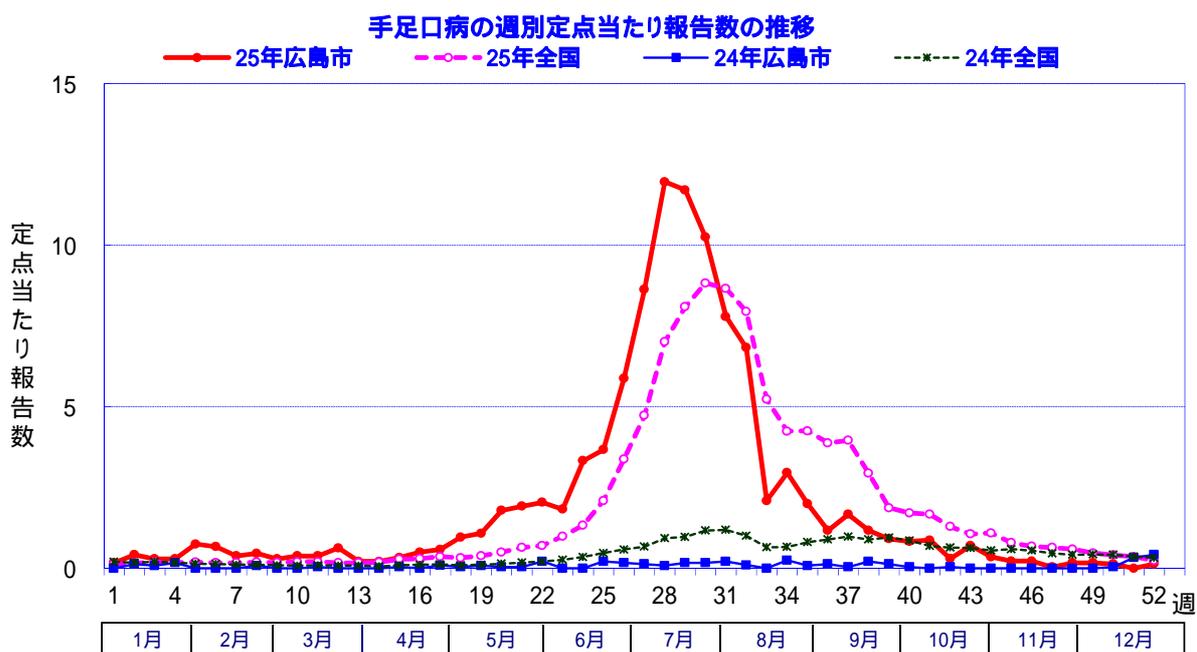


5 手足口病

年間の定点当たり累積報告数は103人で、前年の3.99人に比べ前年比25.7と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の14.2%で、小児科定点報告対象疾患のうち2番目に多かった。

5月より増加が始まり、第28週に定点当たり12.0人のピークを迎えた。以後は減少し、第39週に定点当たり1人未満となりほぼ終息した。

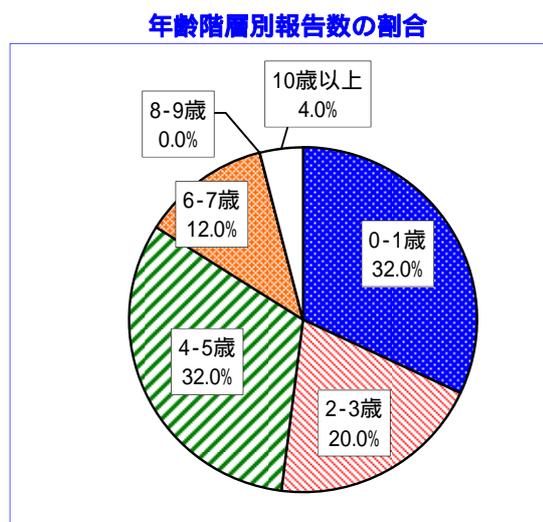
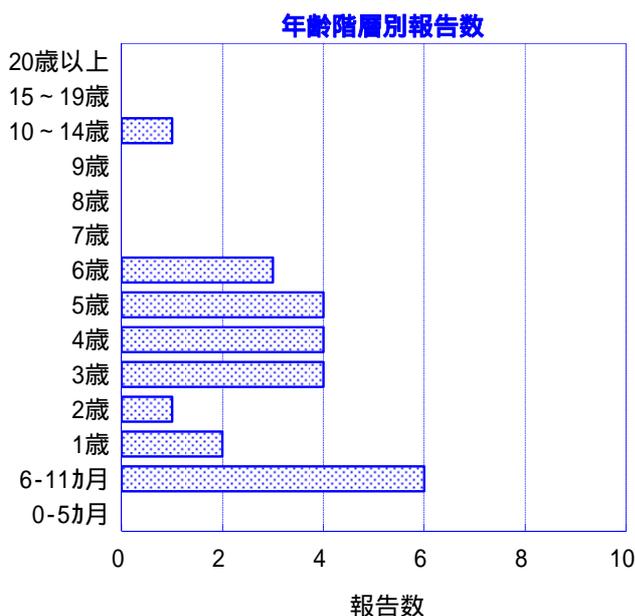
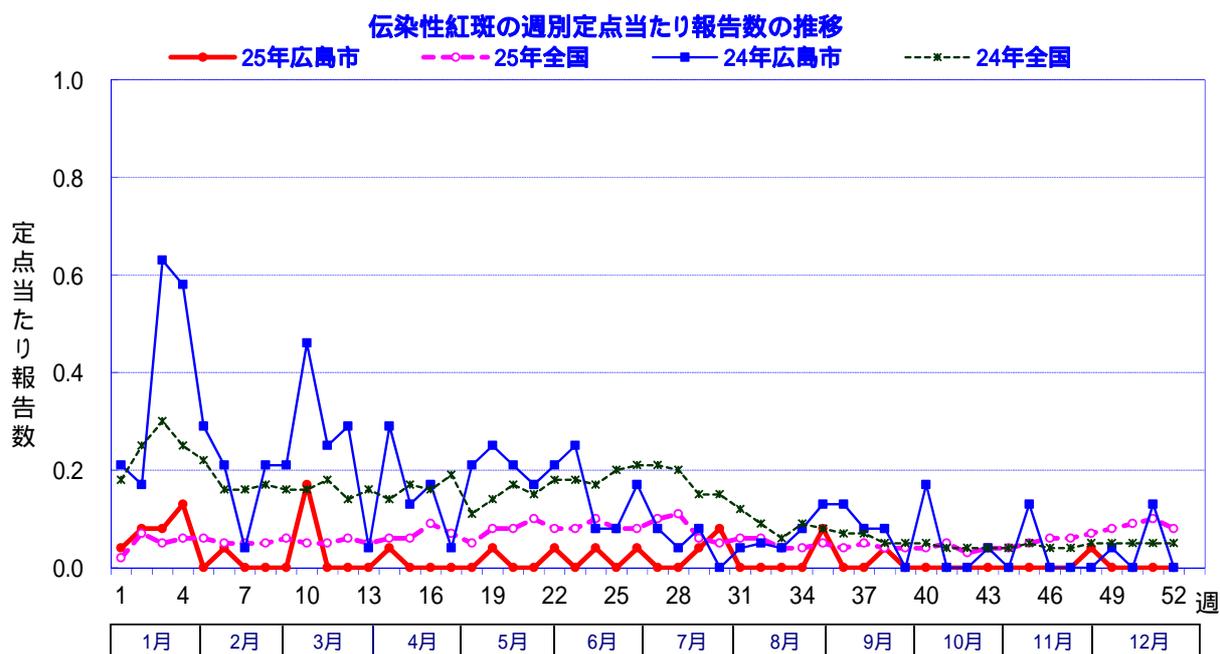
年齢階層別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～3歳が全体の70.0%を占めていた。



6 伝染性紅斑

年間の定点当たり累積報告数は 1.02 人で、前年の 7.19 人に比べ前年比 0.14 と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.1%であった。年間を通して流行はみられなかった。

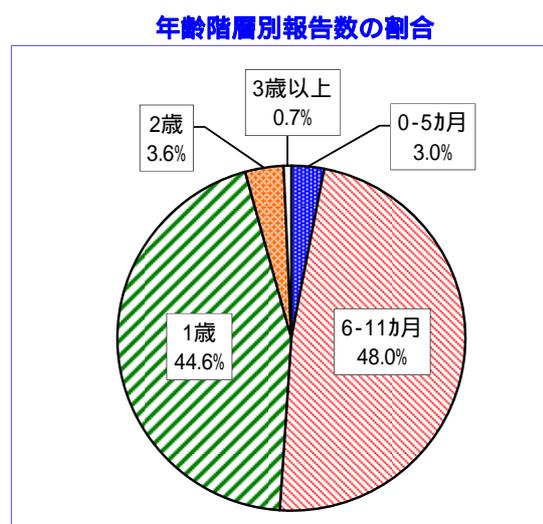
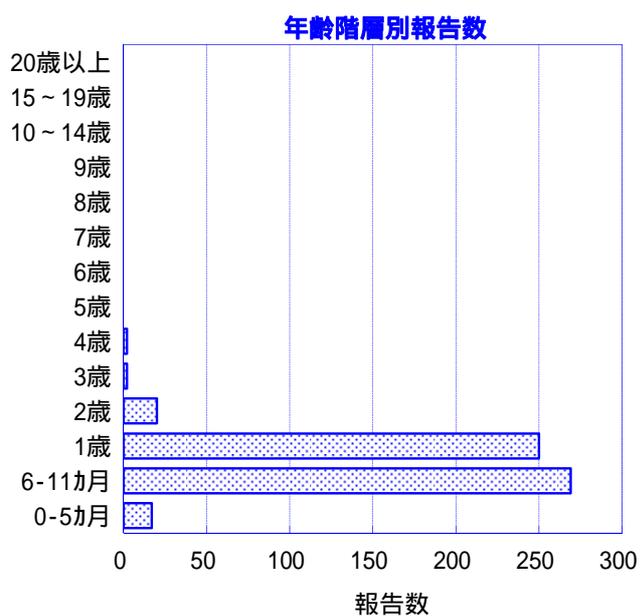
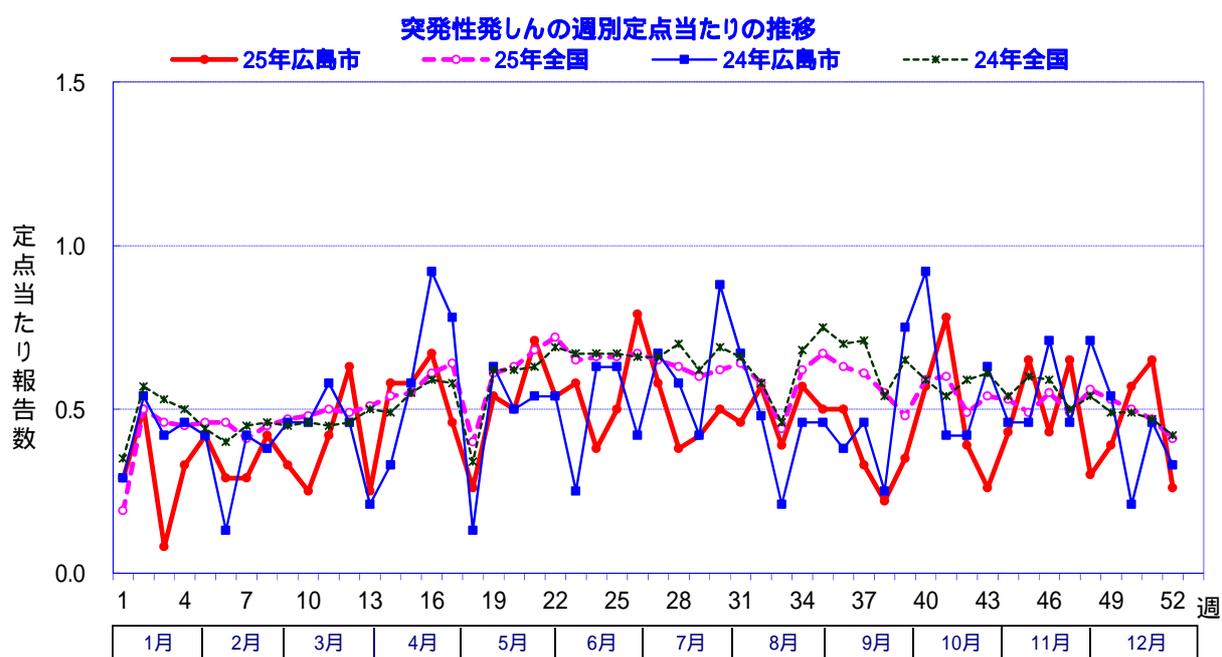
年齢階層別にみると、6歳以下が全体の 96.0%を占めていた。



7 突発性発しん

年間の定点当たり累積報告数は 23.7 人で、前年の 25.5 人と比べ前年比 0.92 とほぼ同程度であった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 3.3% であった。

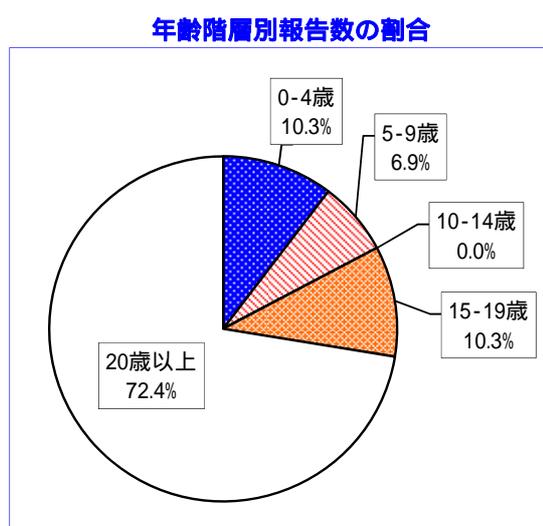
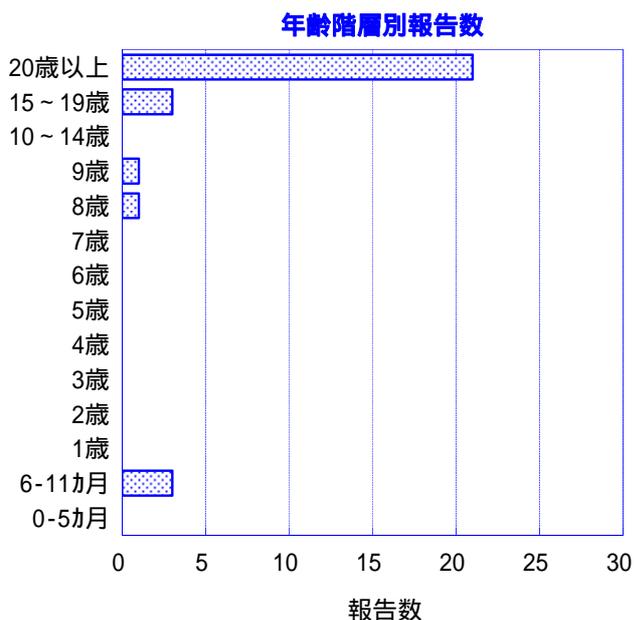
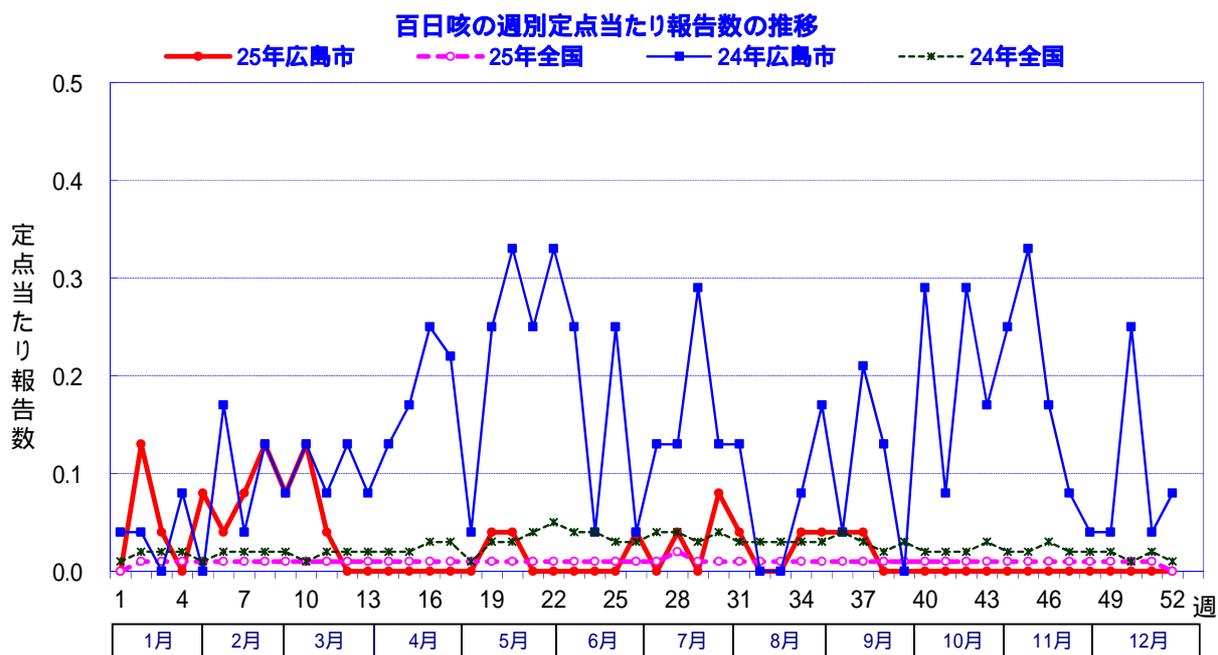
好発年齢は 0 歳児と 1 歳児で、それぞれ全体の 51.0% と 44.6% であった。



8 百日咳

年間の定点当たり累積報告数は 1.19 人で、前年の 7.10 人と比べ前年比 0.16 と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.2%であった。

小児科定点報告対象疾患であるが、20 歳以上が 72.4%を占めていた。

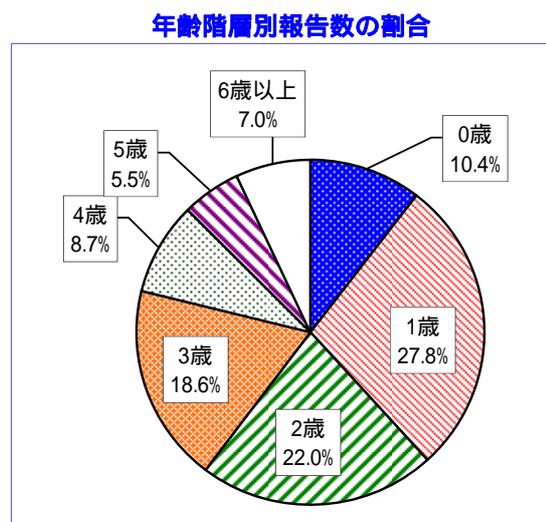
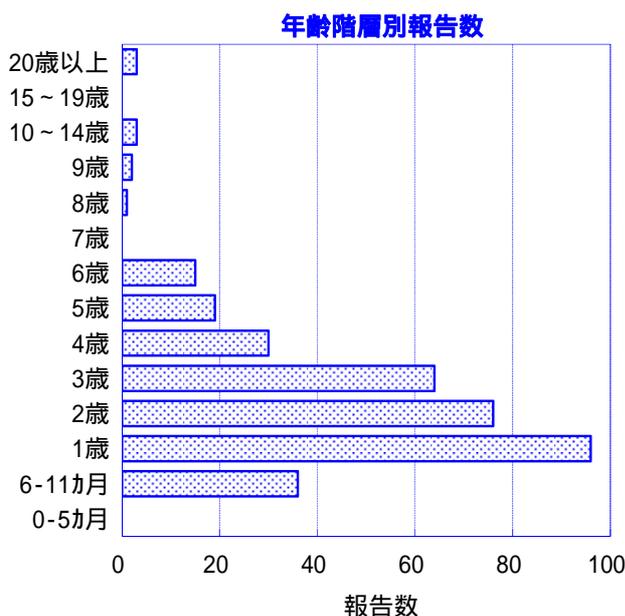
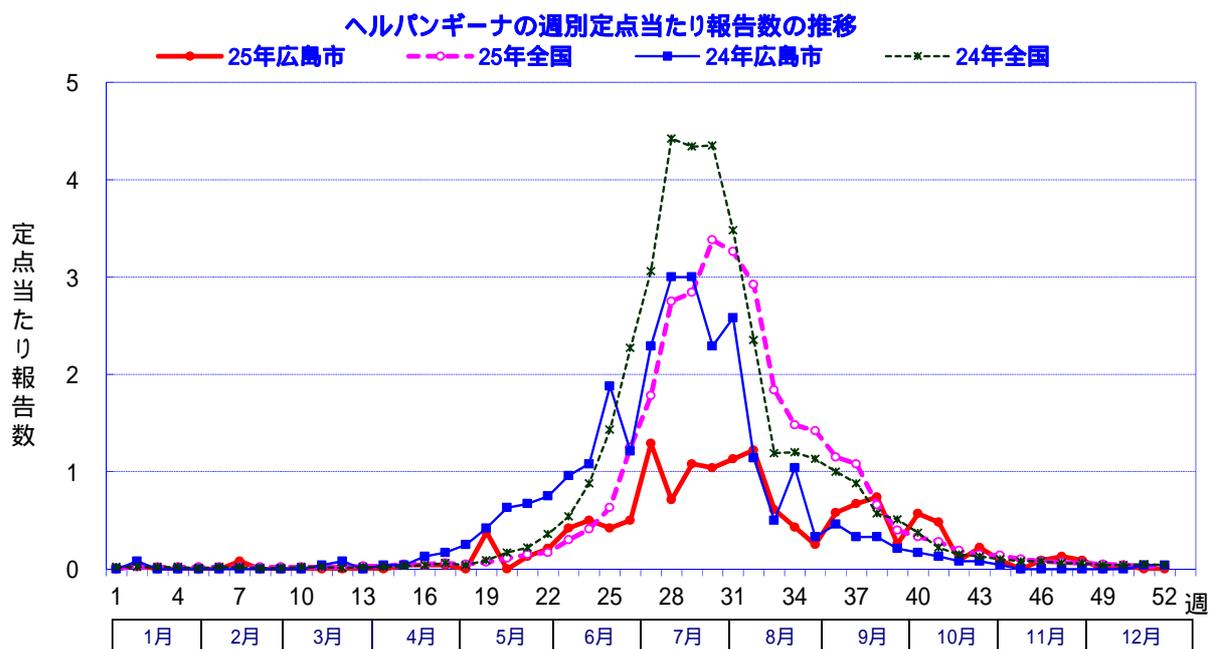


9 ヘルパンギーナ

年間の定点当たり累積報告数は 14.6 人で、前年の 26.5 人と比べ前年比 0.55 と減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.0%であった。

5月中旬より増加が始まり、7月から8月中旬は定点当たり 1.0 人前後で推移したが、以後は減少し、例年に比べて流行は小さかった。

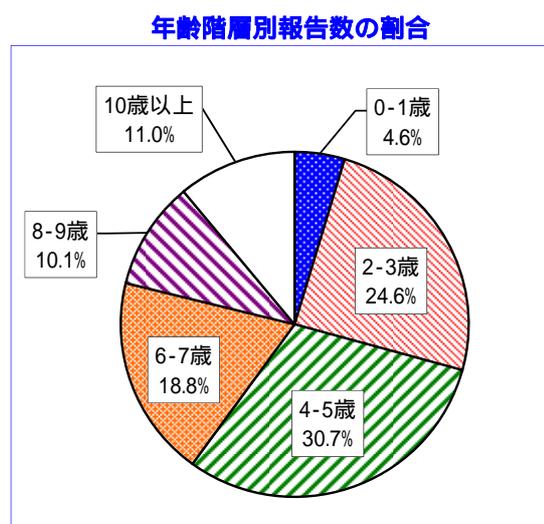
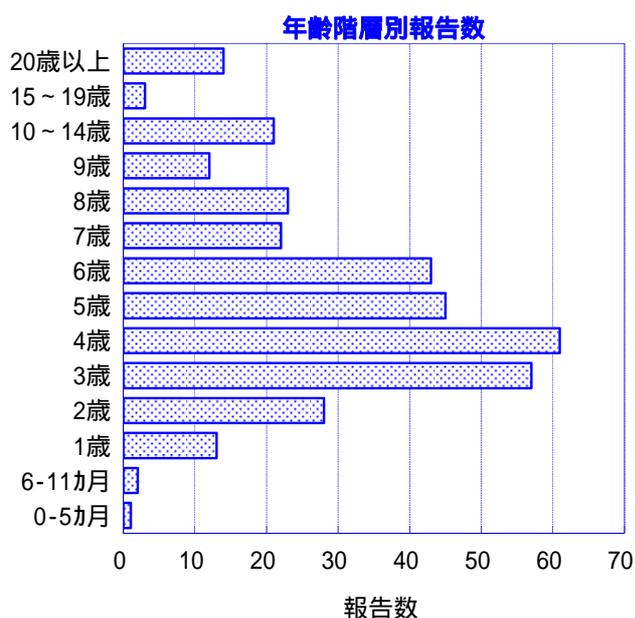
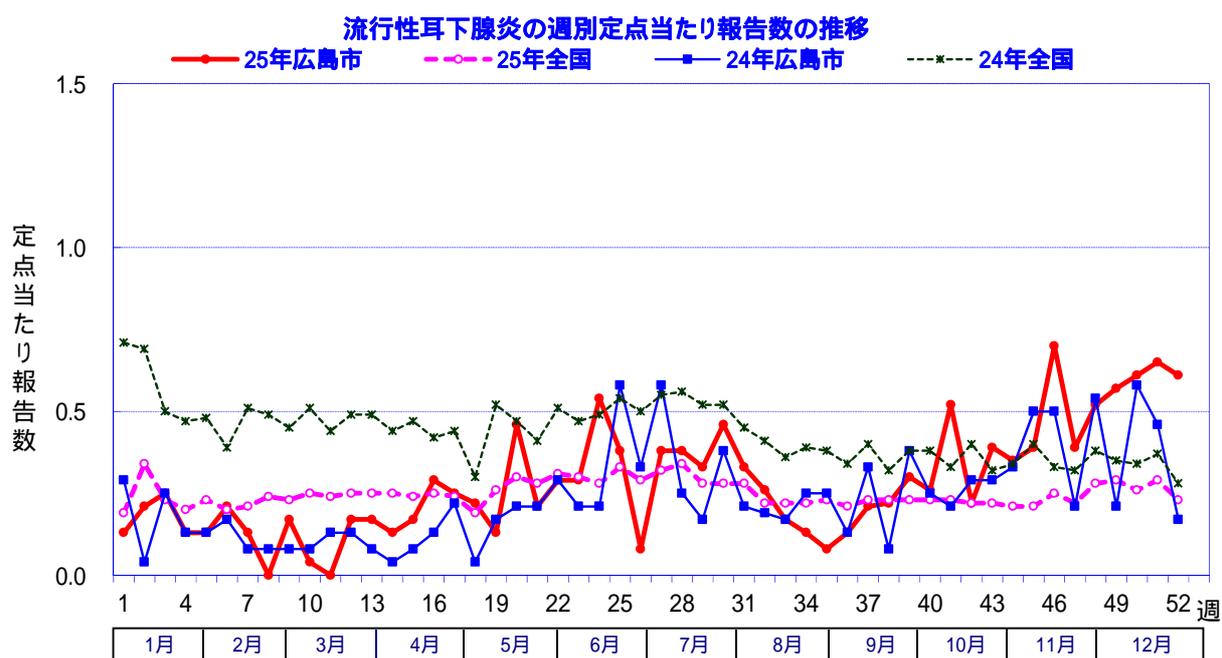
年齢階層別にみると、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1 歳～4 歳が全体の 77.1%を占めていた。



10 流行性耳下腺炎

年間の定点当たり累積報告数は14.7人で、前年の12.3人と比べ前年比1.19とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の2.0%であった。報告数は、平成22年の夏をピークに平成23年は減少傾向で推移し、平成24年も引き続き低い水準であった。しかし平成25年後半よりやや増加傾向がみられた。

年齢階層別にみると、最も多い年齢は4歳で、2歳～7歳が全体の74.1%を占めていた。

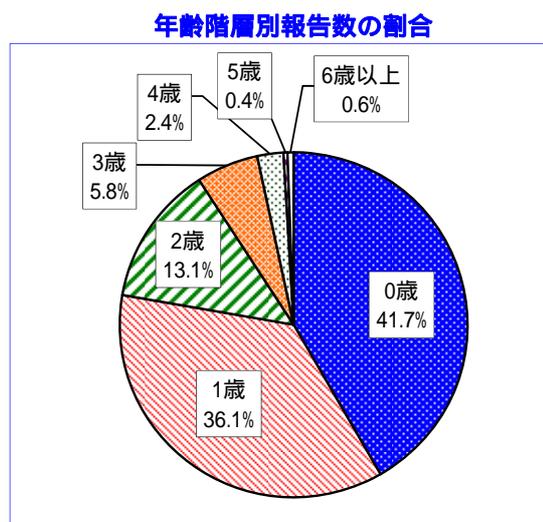
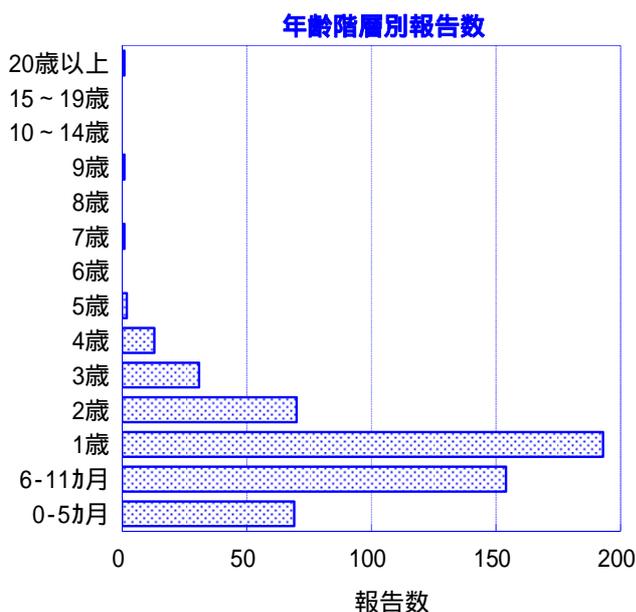
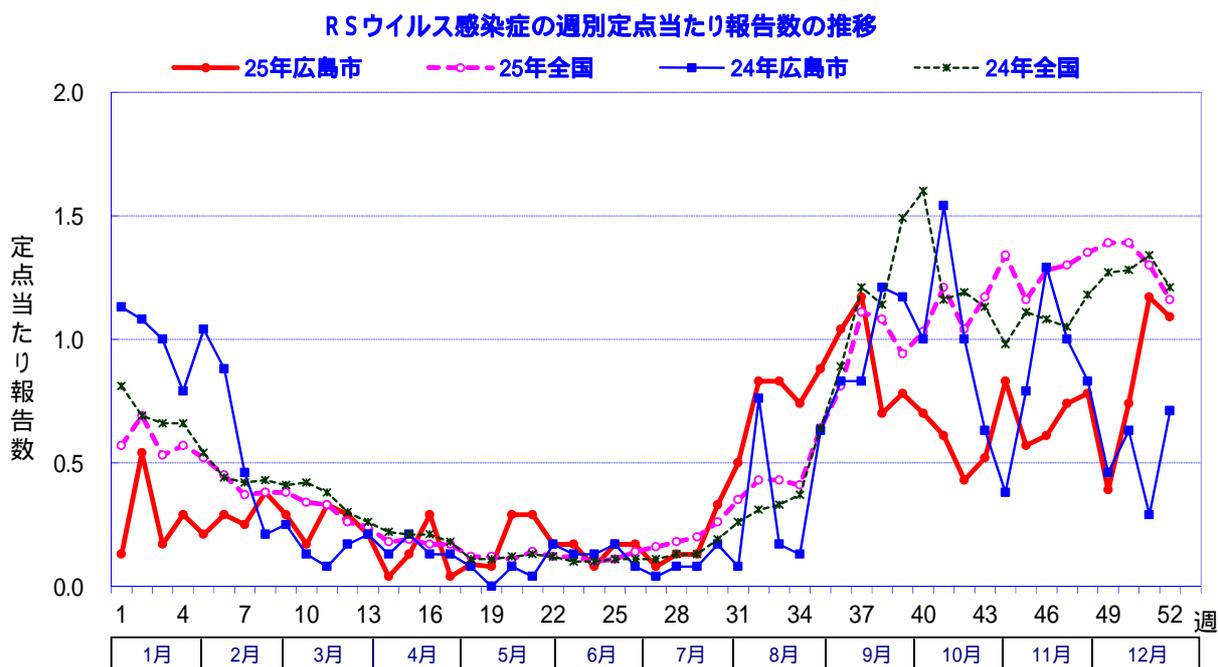


1.1 RSウイルス感染症

年間の定点当たり累積報告数は22.9人で、前年の25.6人と比べ前年比0.89とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の3.2%であった。

年当初から7月にかけては低いレベルで推移した。例年よりやや早く7月中旬頃から増加傾向となり、第37週に定点当たり1.17人のピークを迎え、その後はやや減少した。しかし12月に増加し、第51週に定点当たり1.17人と再びピークを迎えた。25年は24年と同様に、全国的にも増加が始まる時期が早く、冬季にピークがみられる例年の傾向とは異なる推移を示した。

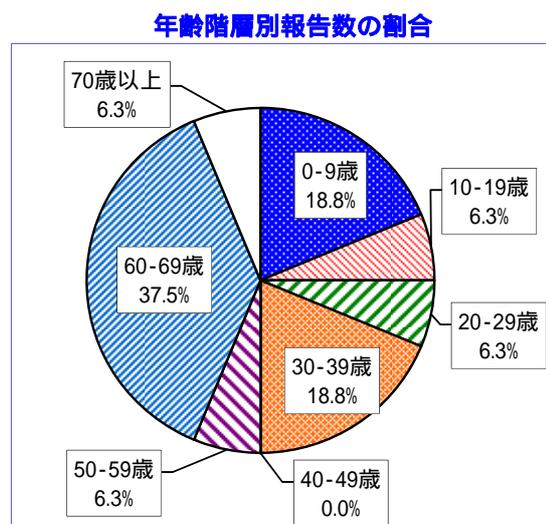
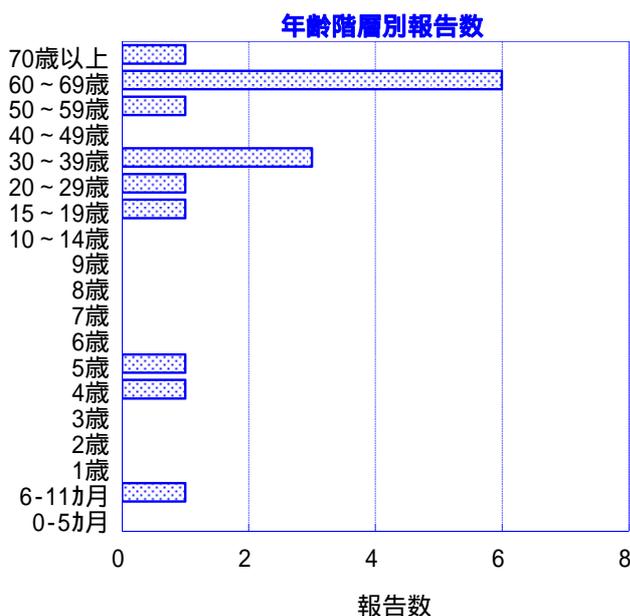
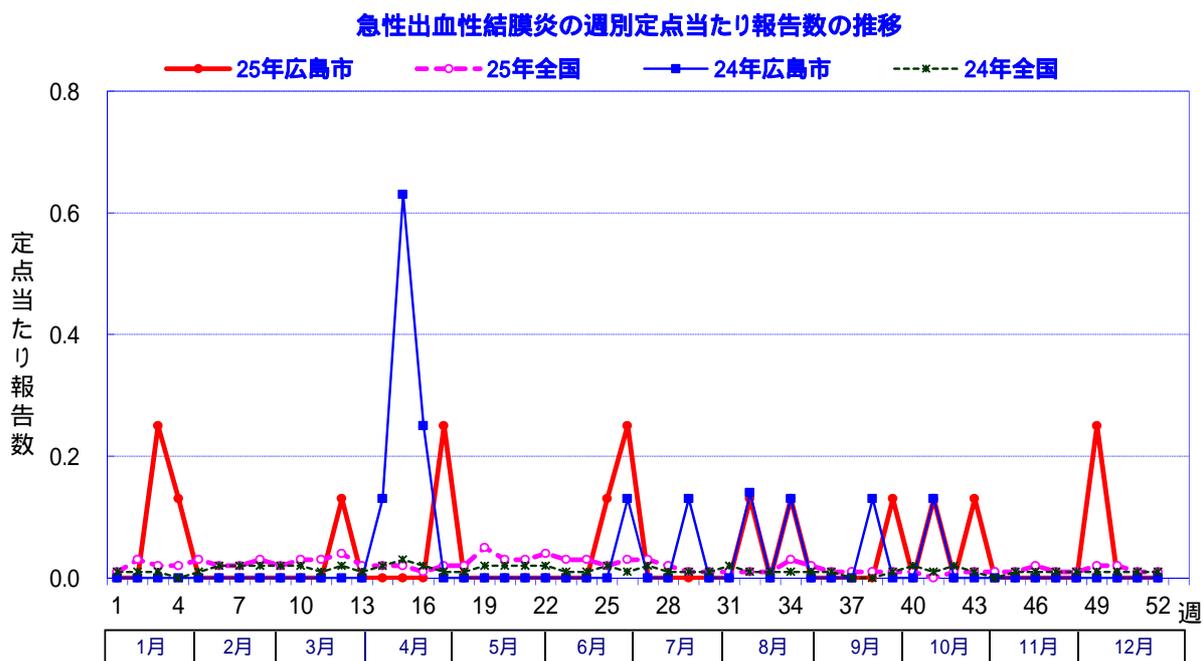
年齢階層別にみると、乳幼児が多く、2歳以下が全体の90.9%を占めていた。



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

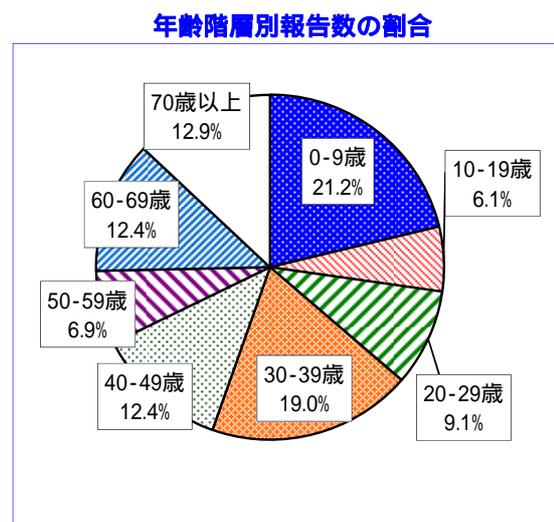
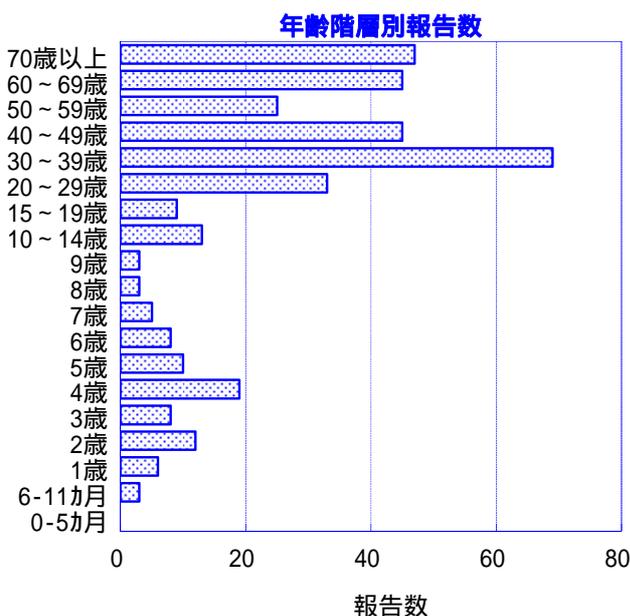
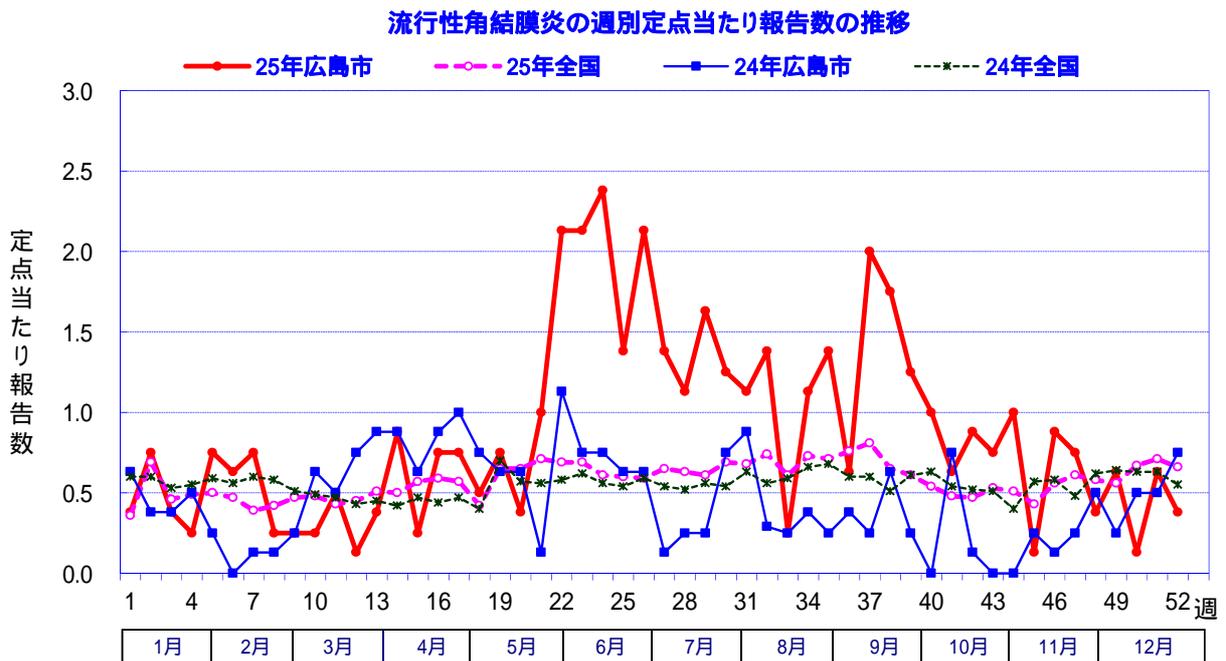
年間の定点当たり累積報告数は2.04人で、前年の1.80人と比べ前年比1.13とやや増加した。



2 流行性角結膜炎

年間の定点当たり累積報告数は 45.5 人で、前年の 23.8 人と比べ前年比 1.91 と増加した。

10 歳間隔の年齢階層別では、0 歳～9 歳が最も多く全体の 21.2% を占めていた。

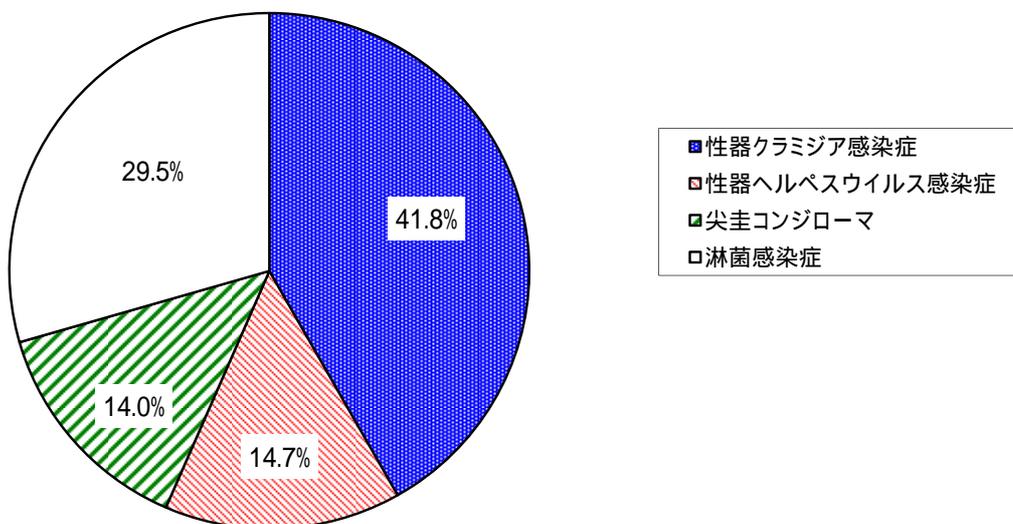


第4節 性感染症定点

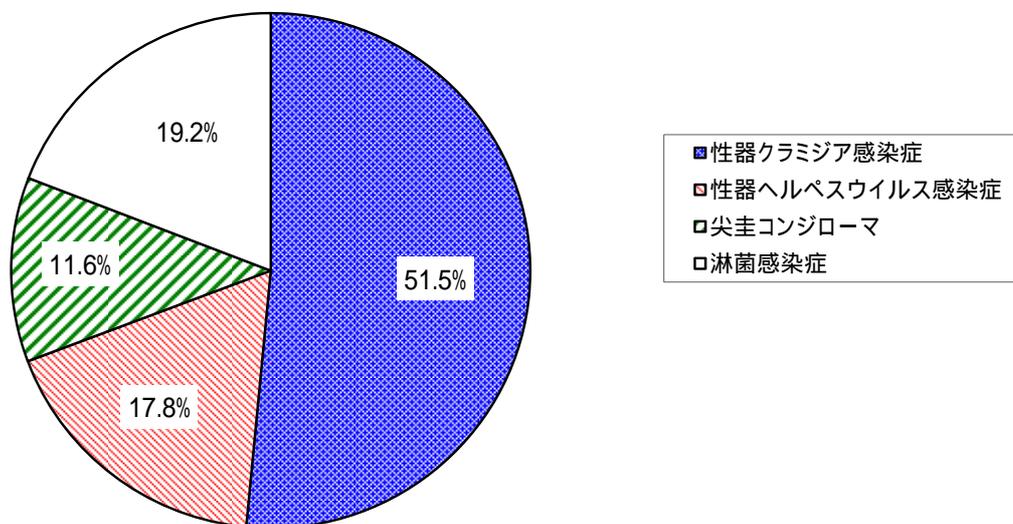
対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は少なく、淋菌感染症の割合は多かった。

年間の定点当たり累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の33.4人で、次いで淋菌感染症の23.4人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比1.12とやや増加した。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

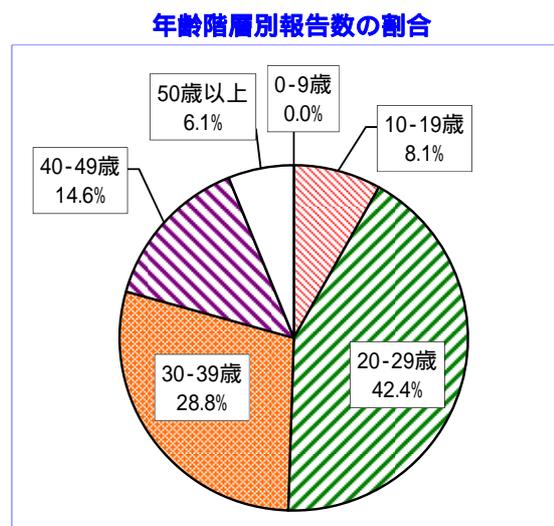
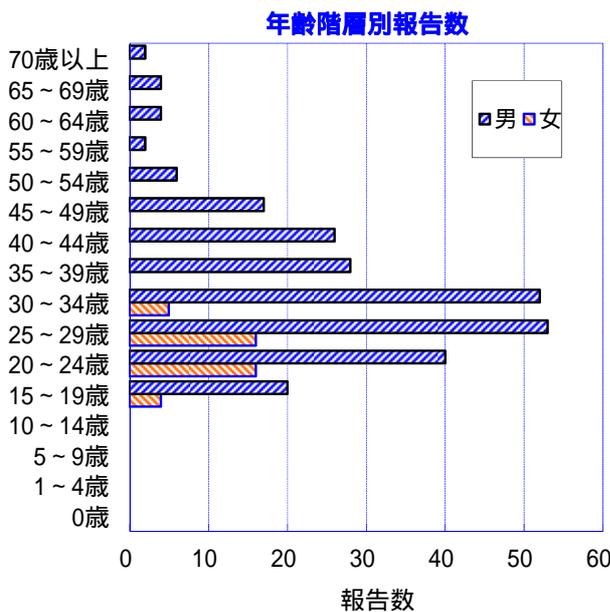
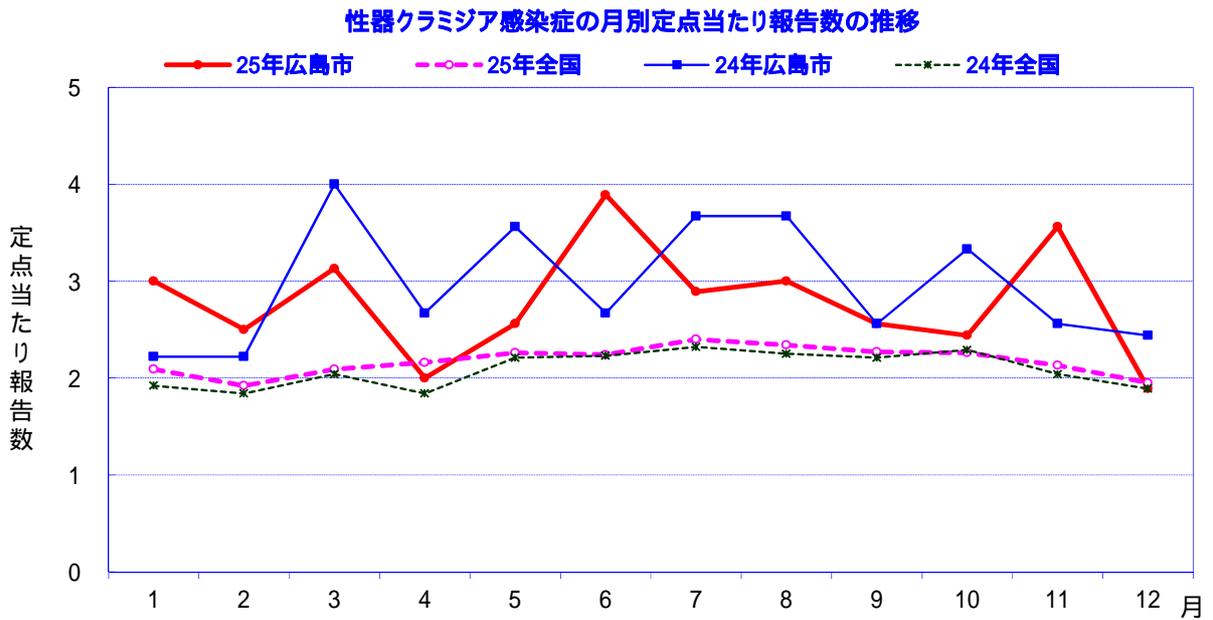


1 性器クラミジア感染症

年間の定点当たり累積報告数は 33.4 人で、前年の 35.6 人と比べ前年比 0.93 とほぼ同程度であった。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の 41.9% を占めていた。

性別では、年間の定点当たり累積報告数は男性 28.2 人（86.1%）、女性 4.56 人（13.9%）であった。

10 歳間隔の年齢階層別では、20 歳～29 歳が最も多く全体の 42.4% を占め、次いで 30 歳～39 歳が 28.8% を占めていた。

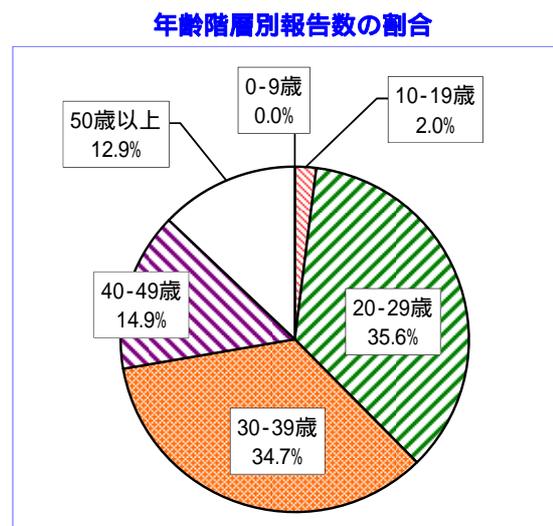
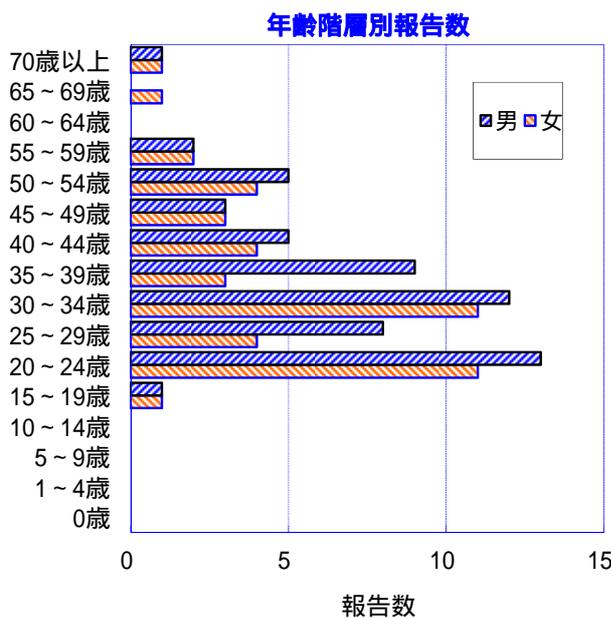
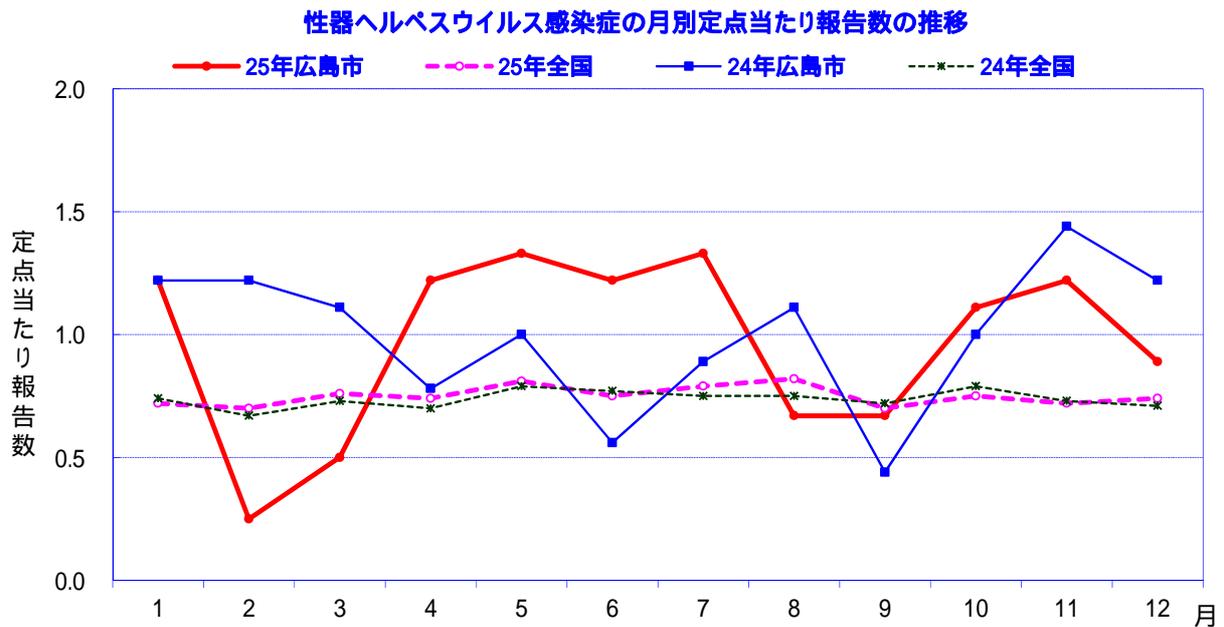


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当たり累積報告数は11.6人で、前年の12.0人と比べ前年比0.96とほぼ同程度であった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の14.6%を占めていた。

性別では、年間の定点当たり累積報告数は男性6.56人（56.7%）、女性5.00人（43.3%）であった。

10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の35.6%を占め、次いで30歳～39歳が34.7%を占めていた。

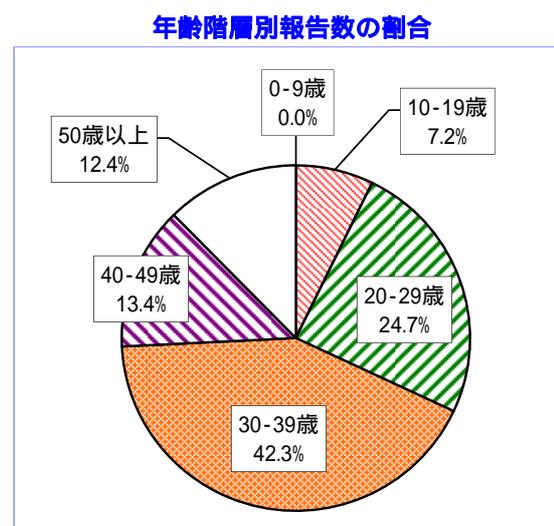
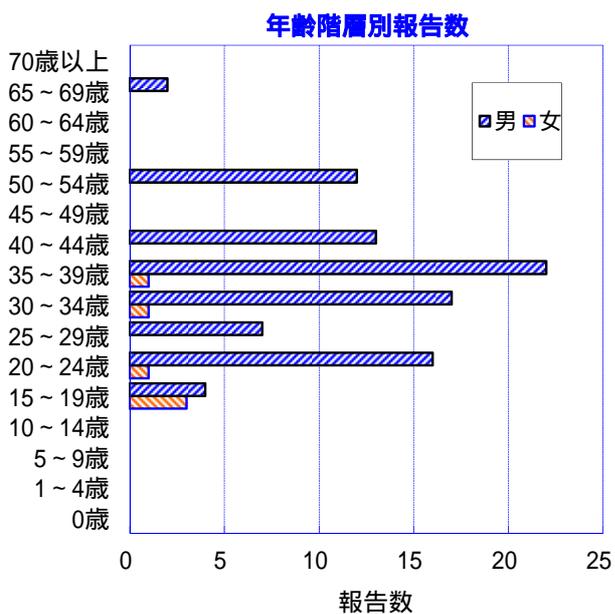
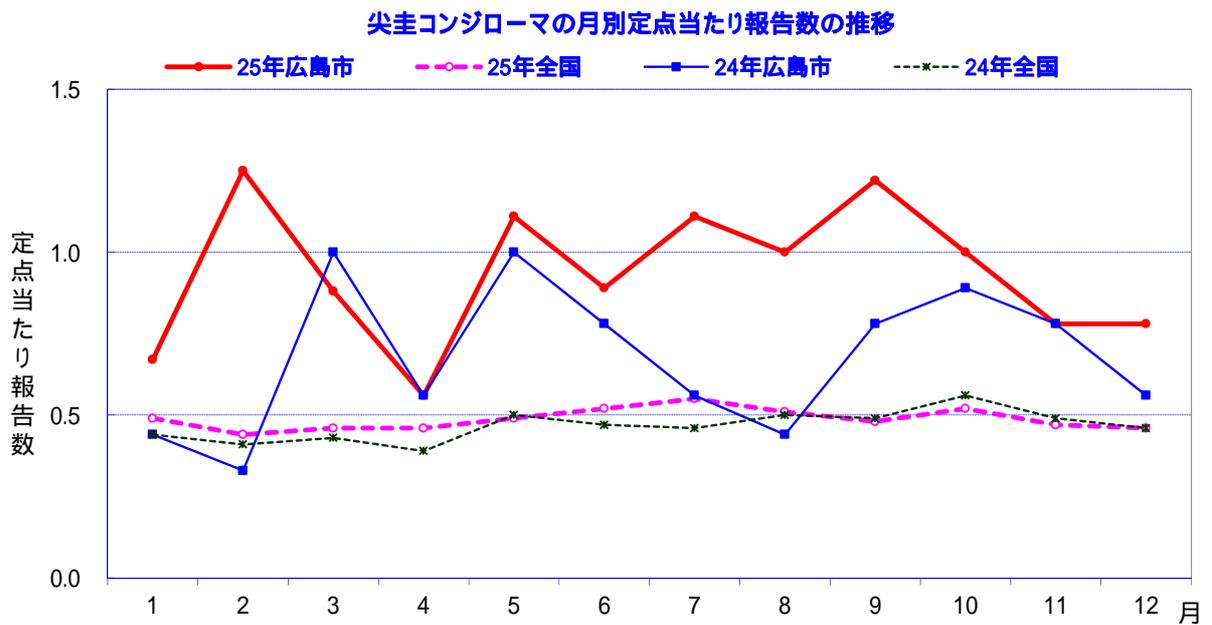


3 尖圭コンジローマ

年間の定点当たり累積報告数は11.3人で、前年の8.12人と比べ前年比1.38とやや増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の14.1%を占めていた。

性別では、年間の定点当たり累積報告数は男性10.3人(93.9%)、女性0.67人(6.1%)であった。

10歳間隔の年齢階層別では、30歳～39歳が最も多く全体の42.3%を占め、次いで20歳～29歳が24.7%を占めていた。

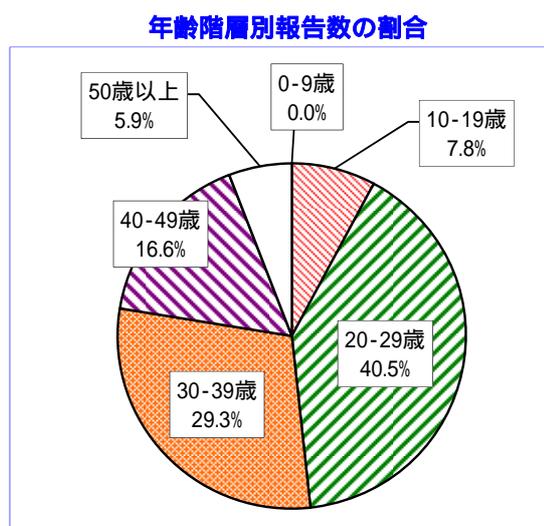
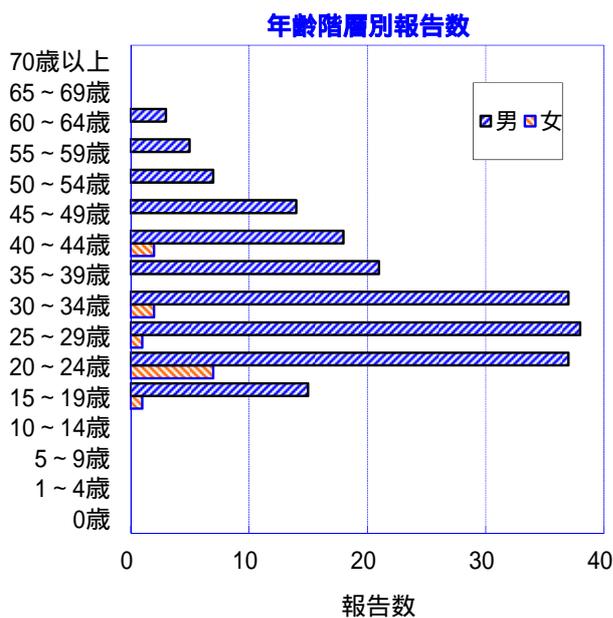
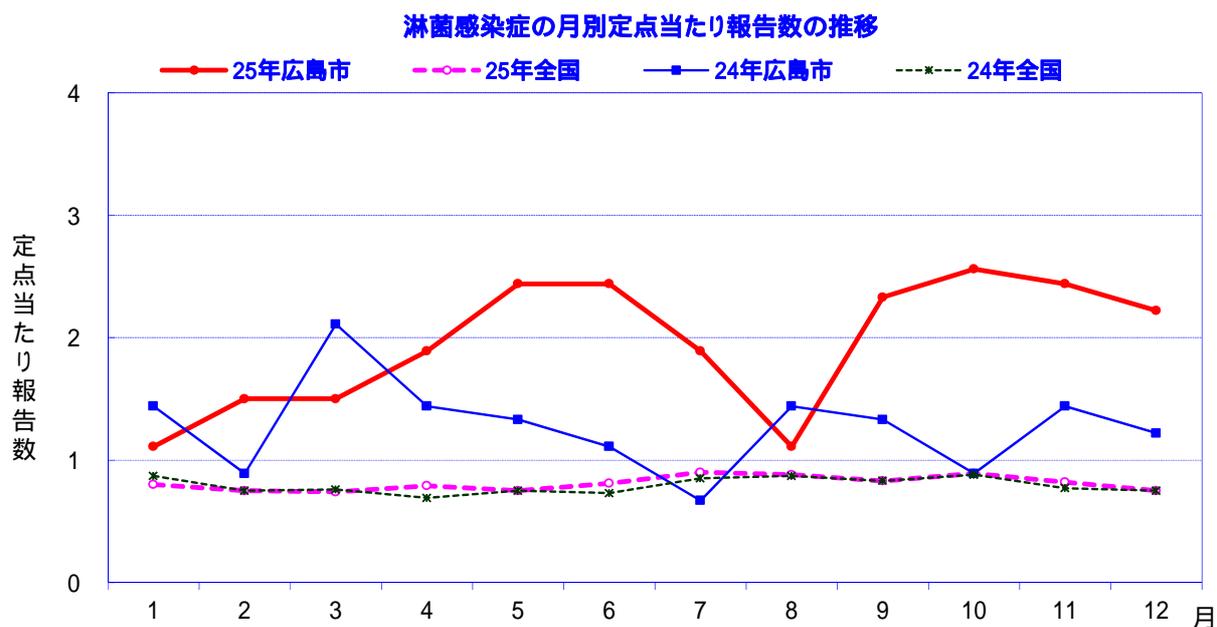


4 淋菌感染症

年間の定点当たり累積報告数は23.4人で、前年の15.3人と比べ前年比1.53と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の29.4%を占めていた。

性別では、年間の定点当たり累積報告数は男性21.7人（93.8%）、女性1.44人（6.2%）であった。

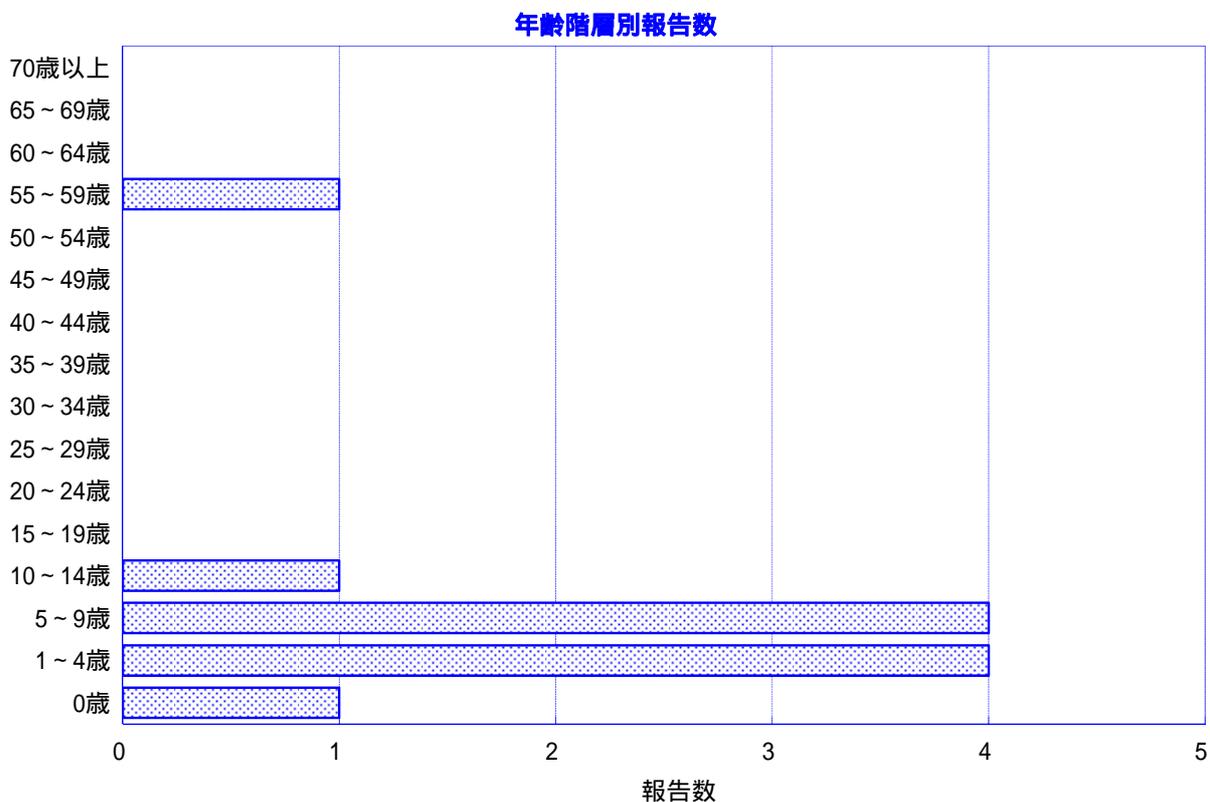
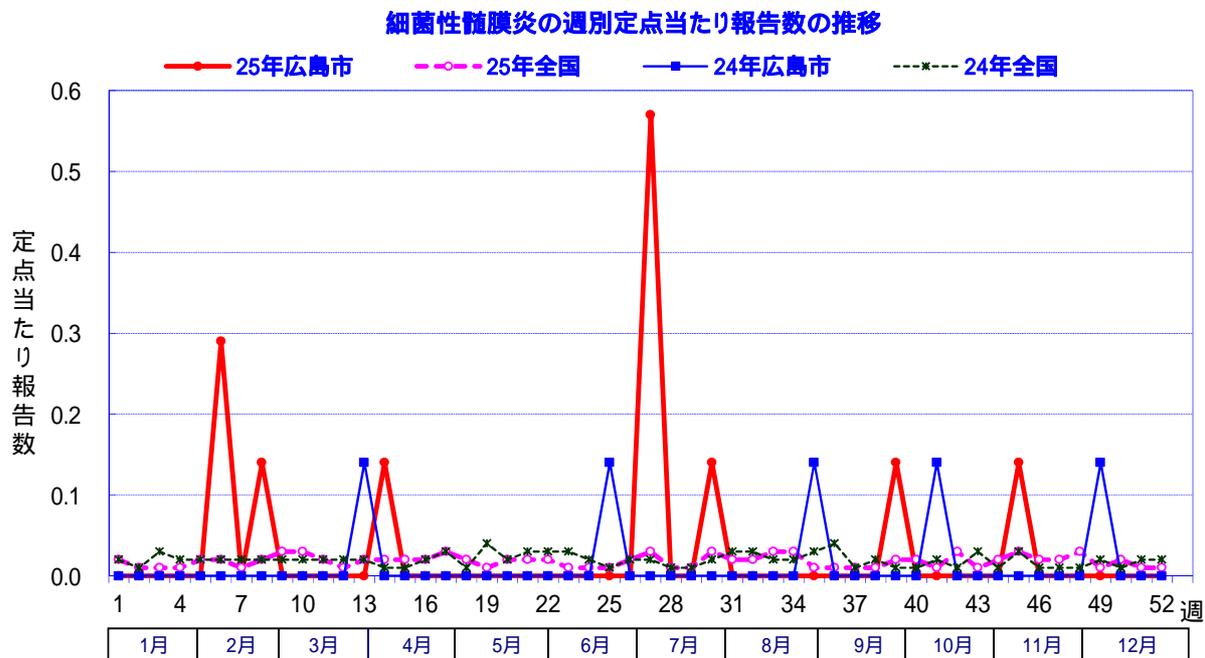
10歳間隔の年齢階層別では、20歳～29歳が最も多く全体の40.5%を占め、次いで30歳～39歳が29.3%を占めていた。



第5節 基幹定点

1 細菌性髄膜炎

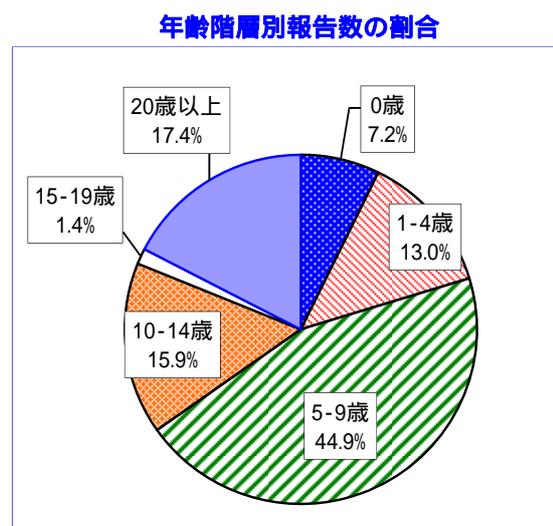
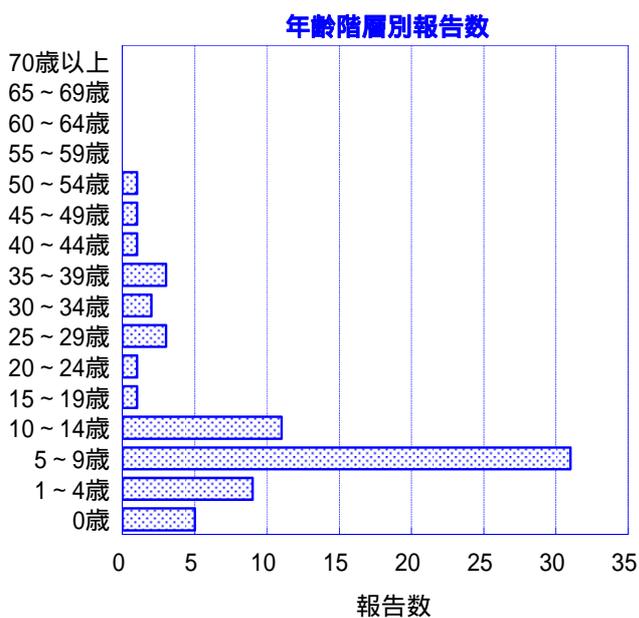
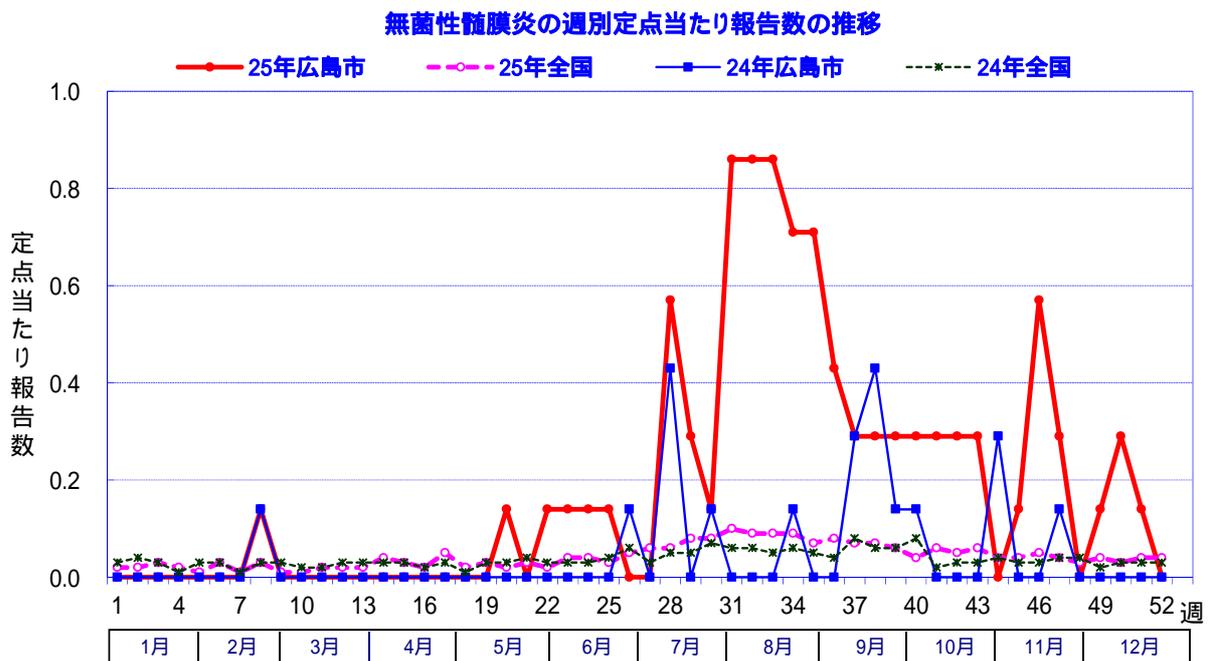
年間の定点当たり累積報告数は 1.56 人で、前年の 0.70 人に比べ前年比 2.22 と大きく増加した。



2 無菌性髄膜炎

年間の定点当たり累積報告数は9.87人で、前年の2.42人に比べ前年比4.07と大きく増加した。5月までほとんど報告がなかったが、6月以降増加し、特に8月から9月上旬は例年よりかない多い状態が続いた。

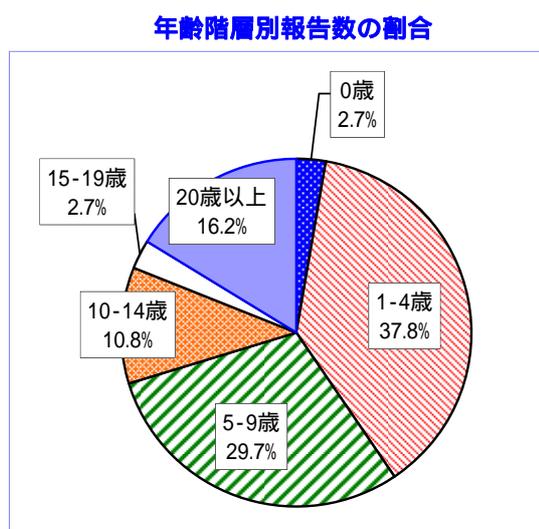
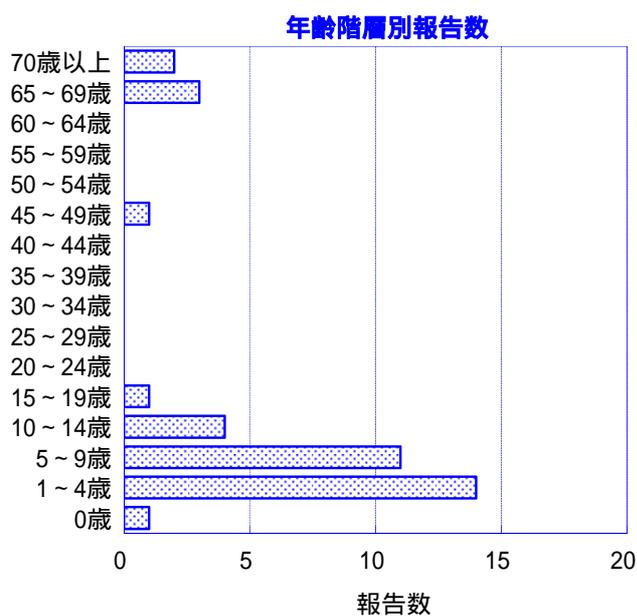
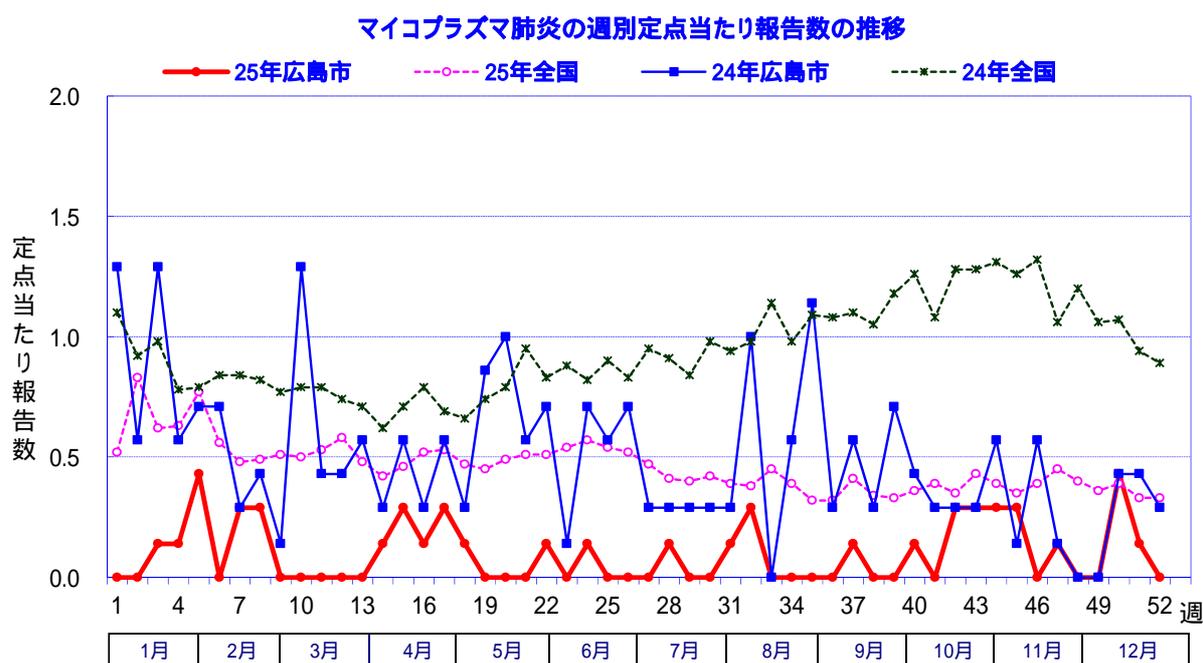
5歳間隔の年齢階層別では、5歳～9歳が最も多く全体の44.9%を占めていた。



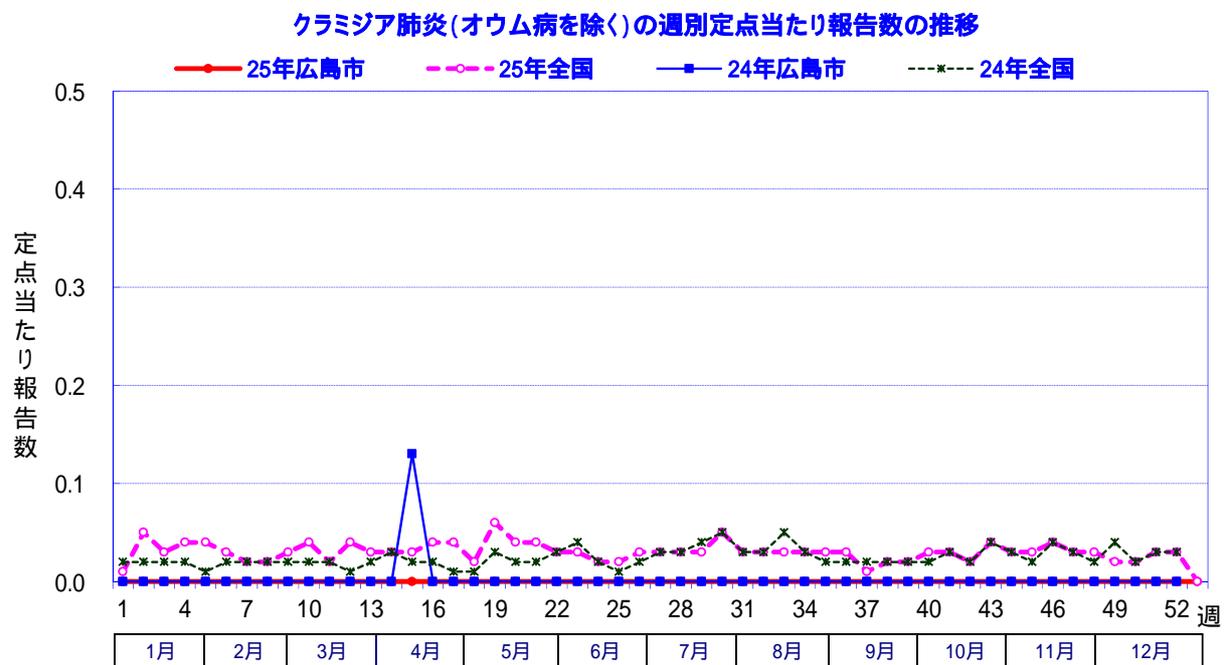
3 マイコプラズマ肺炎

年間の定点当たり累積報告数は5.29人で、前年の25.9人に比べ前年比0.20と大きく減少した。報告数の推移に季節的な特徴はみられず、全国的にも昨年比べ報告数が少なかった。

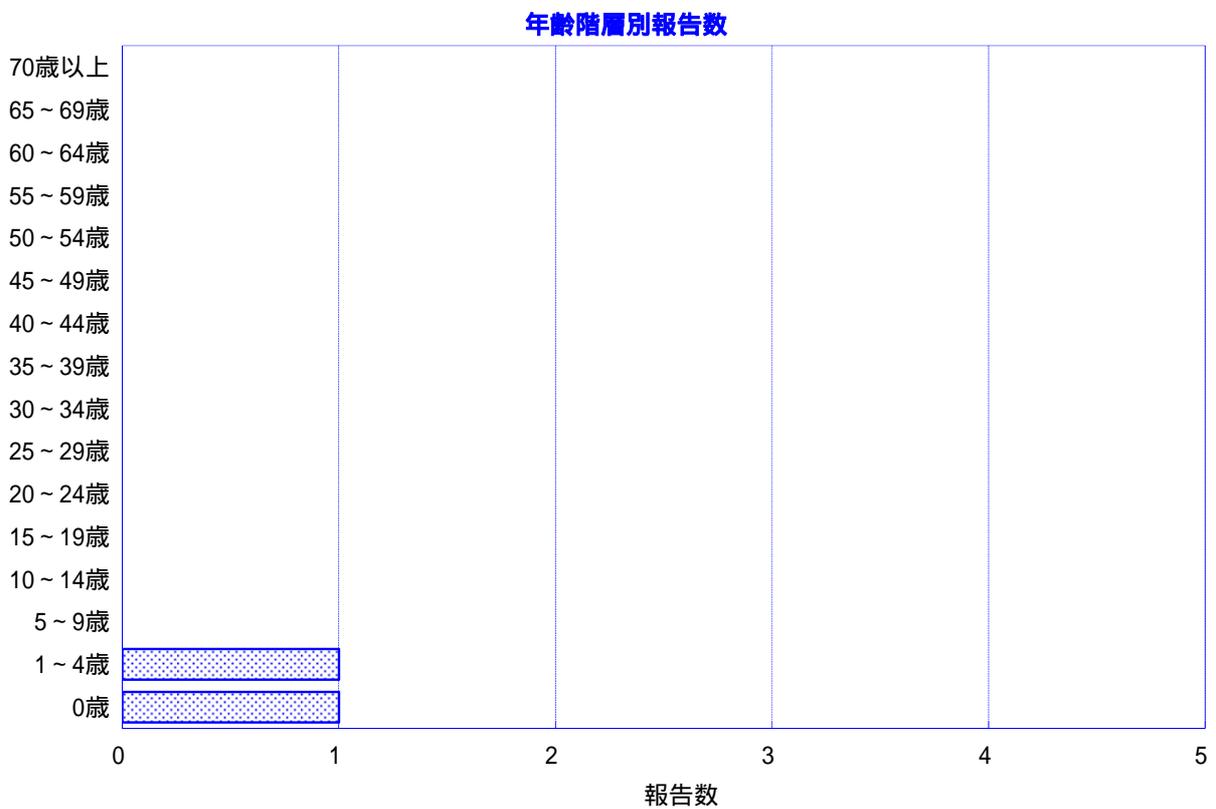
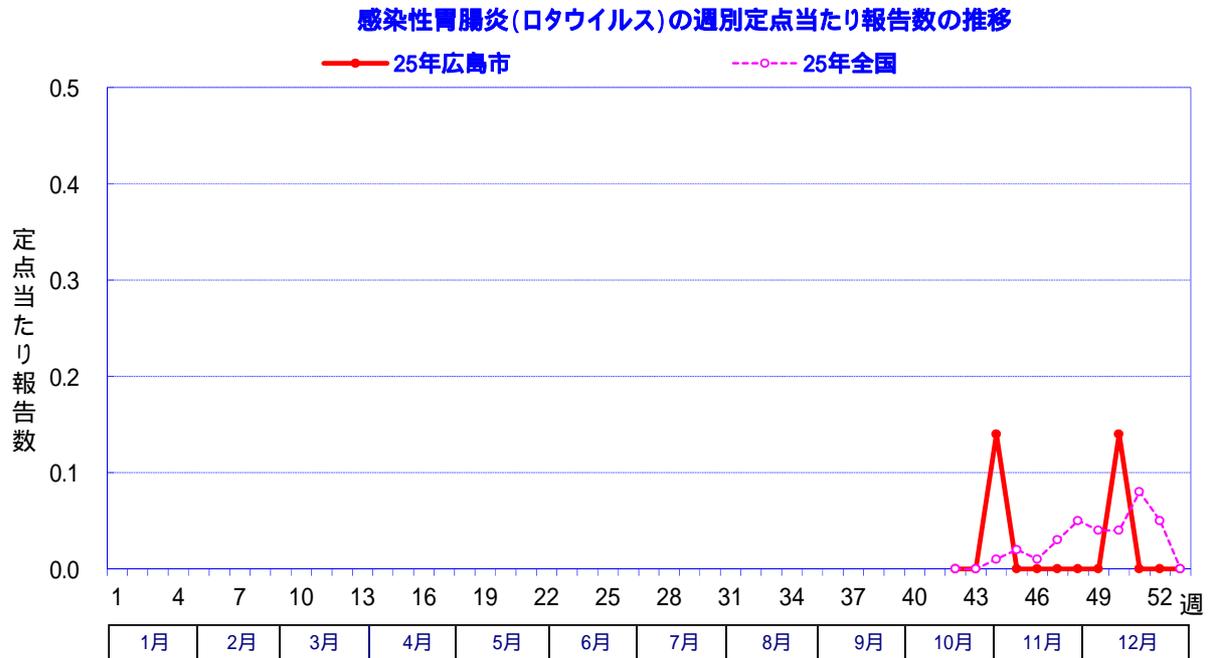
年齢階層別にみると、14歳以下が全体の81.0%を占めていた。



4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間を通して報告はなかった。



- 5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）
 年間報告数は、2人（年齢階層は0歳と1歳～4歳）であった。

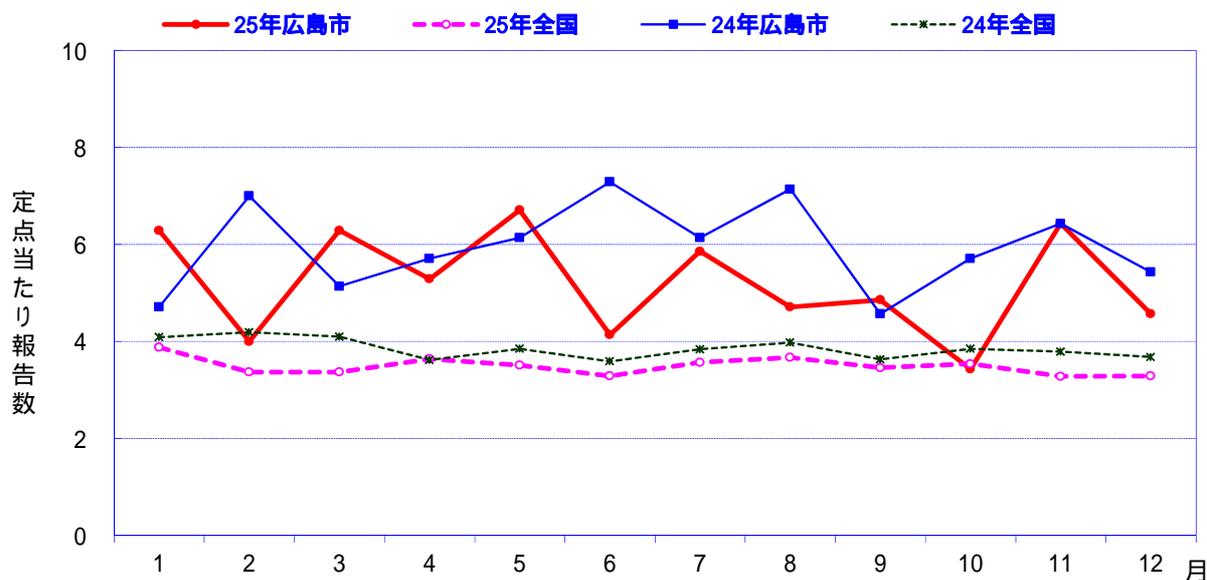


6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

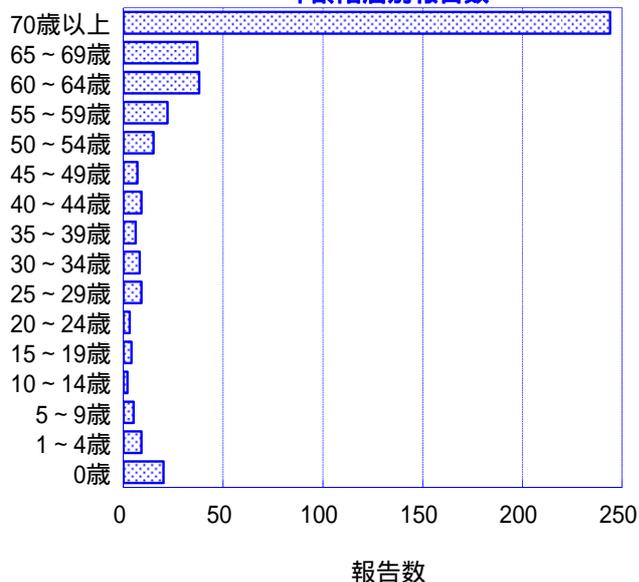
年間の定点当たり累積報告数は 62.6 人で、前年の 71.4 人に比べ前年比 0.87 とやや減少した。薬剤耐性菌感染症 4 疾患の中で最も多かった。

10 歳間隔の年齢階層別では、70 歳以上が最も多く全体の 55.7% を占め、次いで 60～69 歳が 17.1% を占めており、高齢者が多かった。

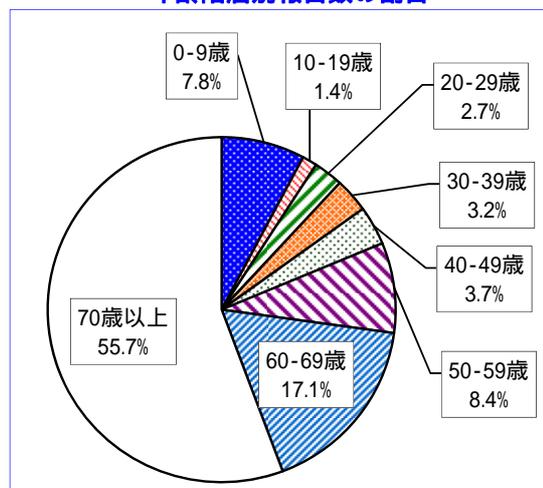
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



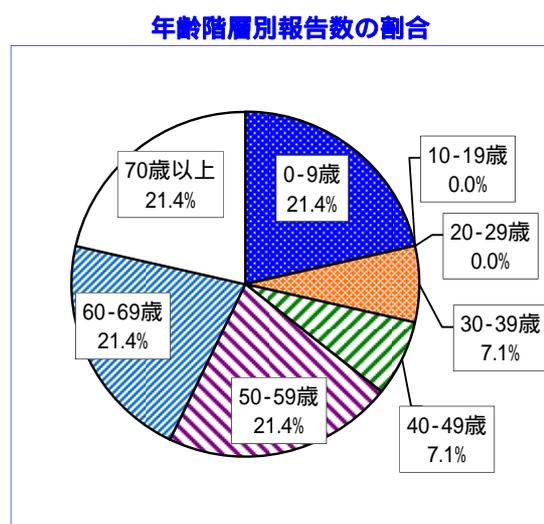
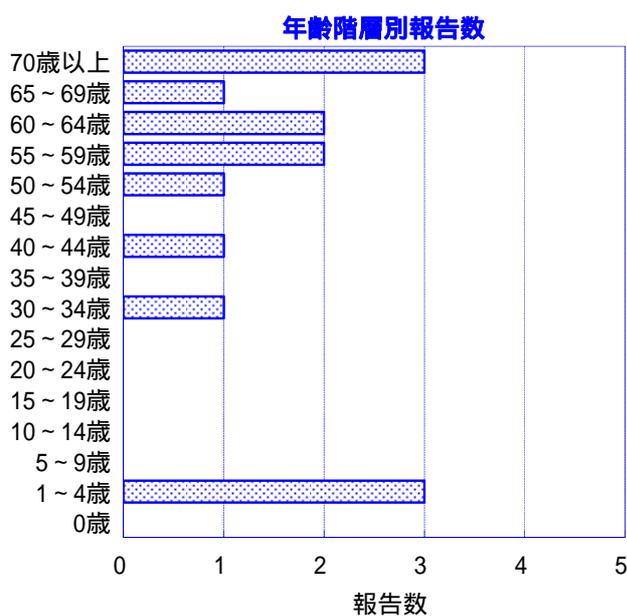
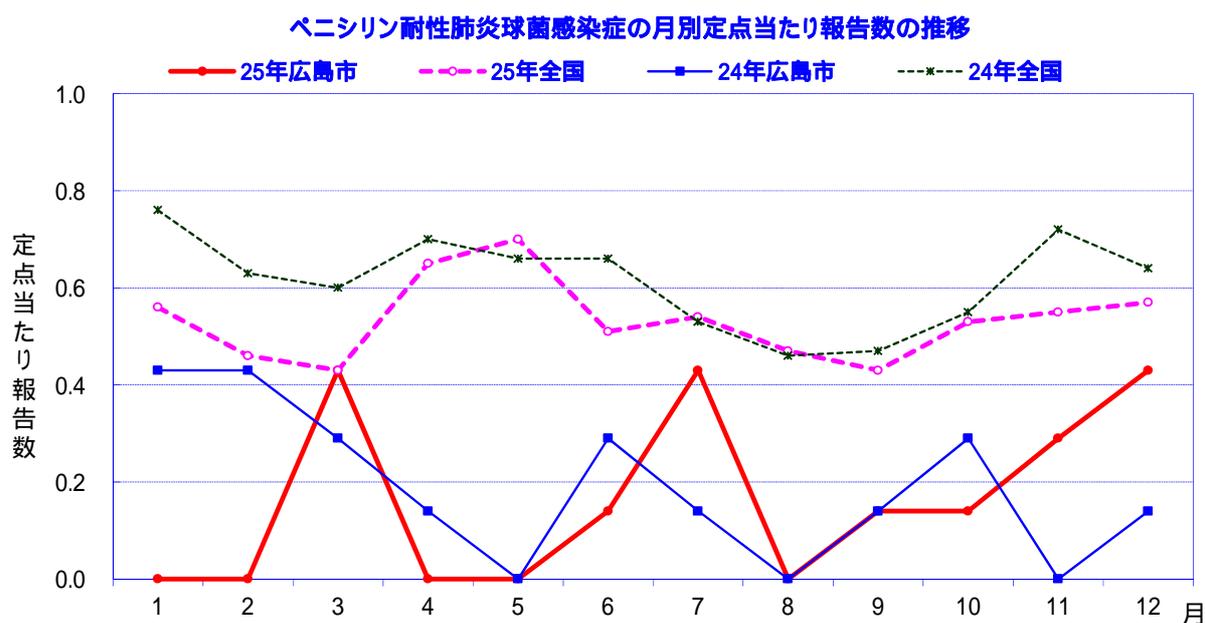
年齢階層別報告数の割合



7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

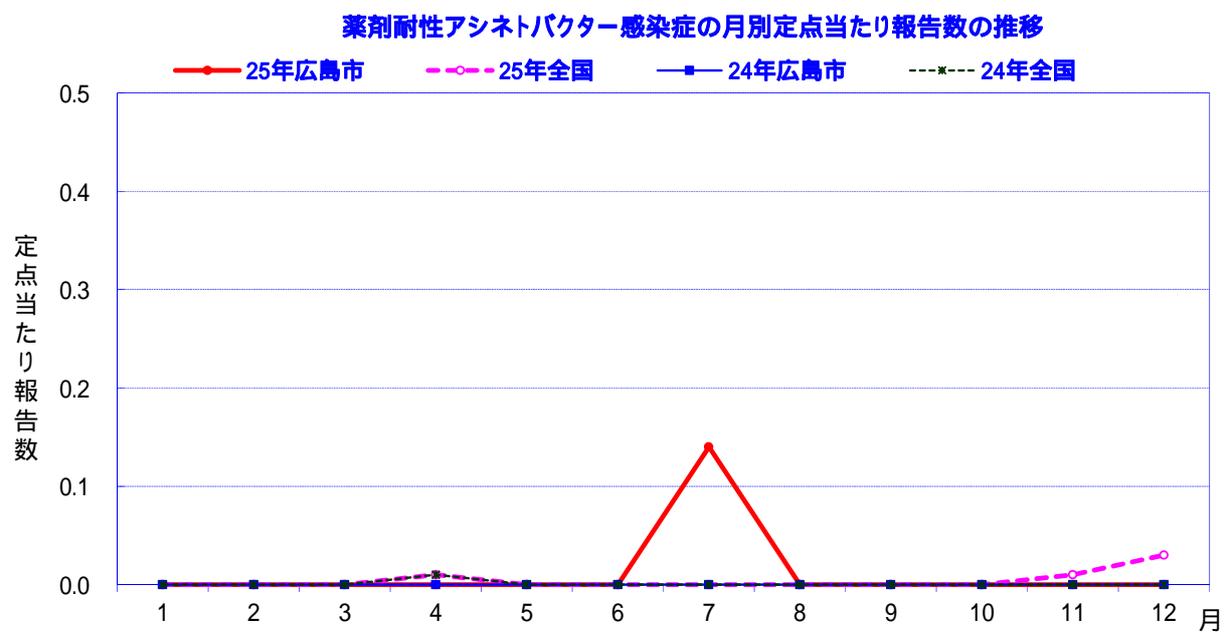
年間の定点当たり累積報告数は 2.00 人で、前年の 2.29 人に比べ前年比 0.87 とやや減少した。

年齢階層別では、50 歳以上が全体の 64.2% を占めていた。



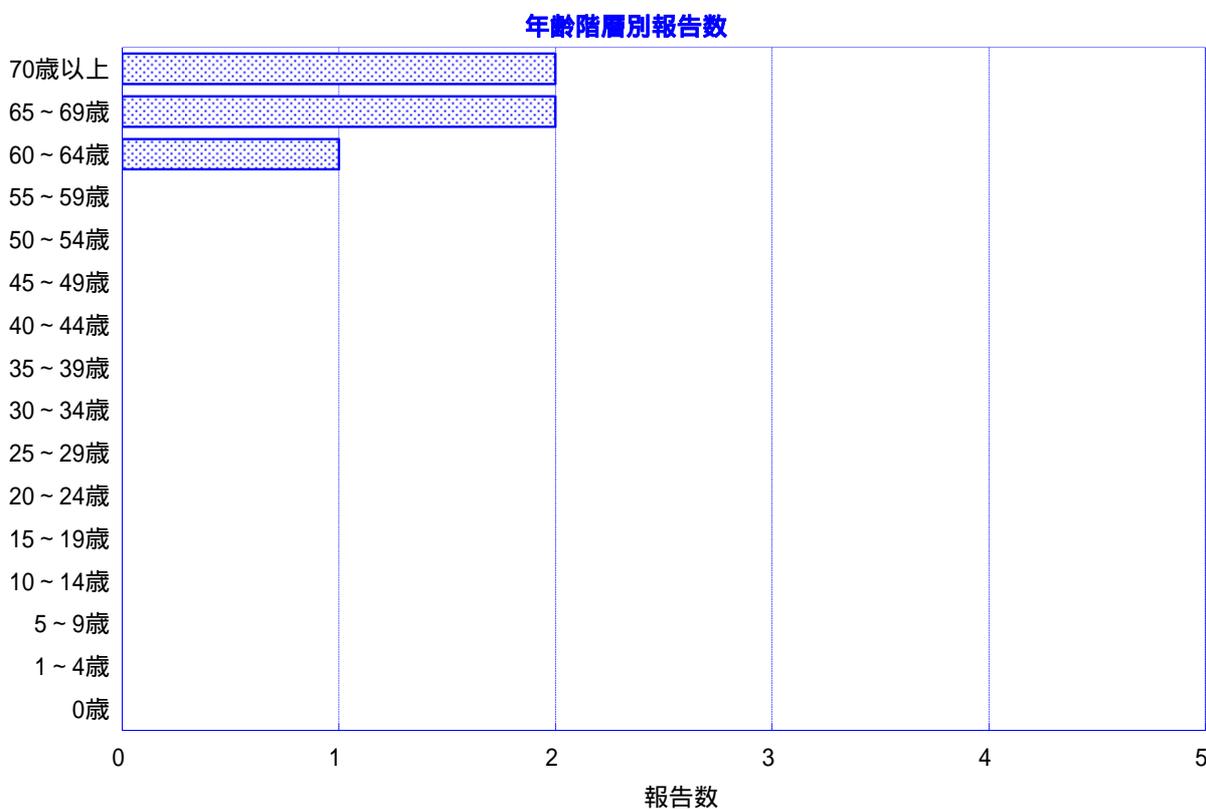
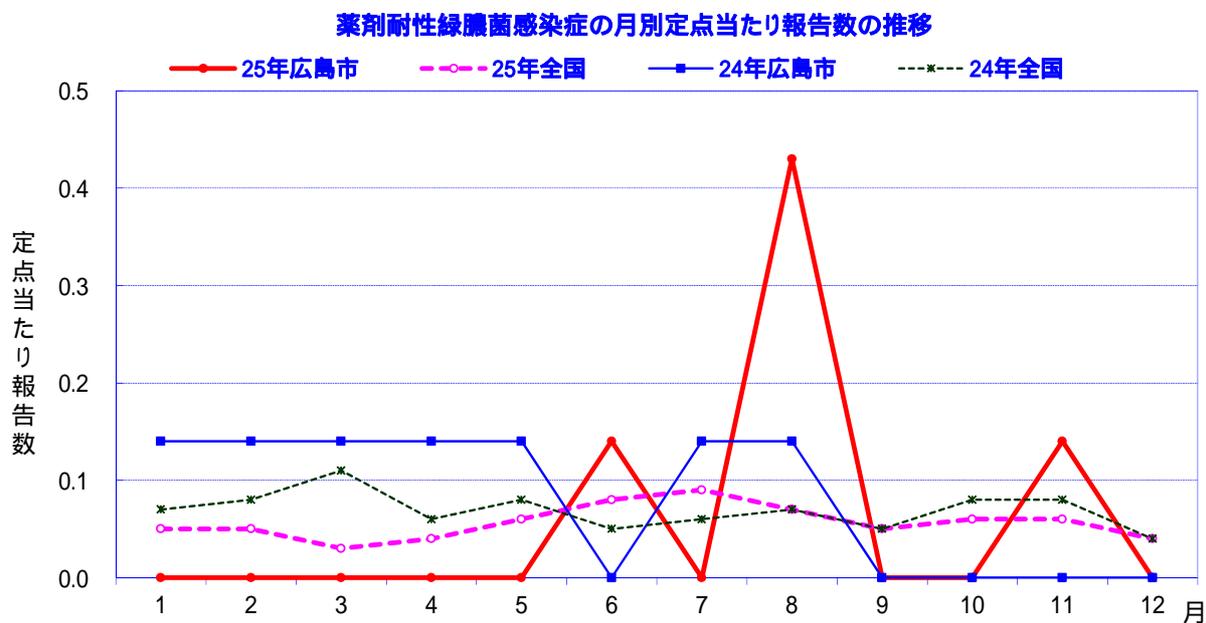
8 薬剤耐性アシネトバクター感染症

年間報告数は、1人（年齢階層は70歳以上）であった。



9 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間報告数は、5 人（年齢階層はすべて 60 歳以上）であった。



第6節 各感染症の推移（平成14年～平成25年）

平成14年～平成25年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示した。
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当たり報告数の週平均値の推移を示している。

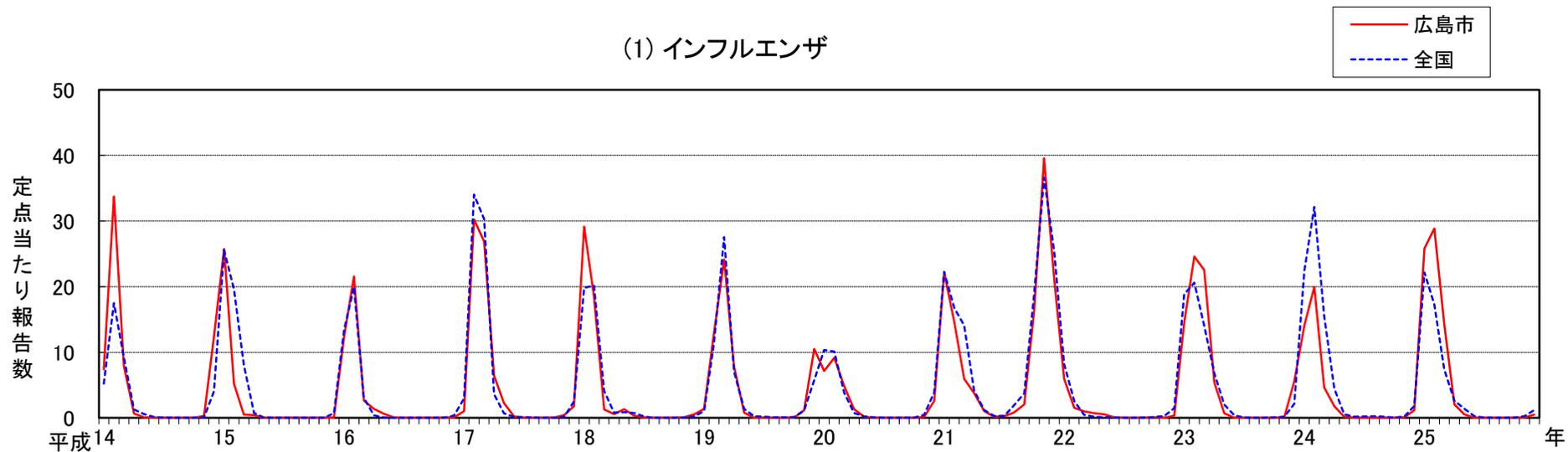
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

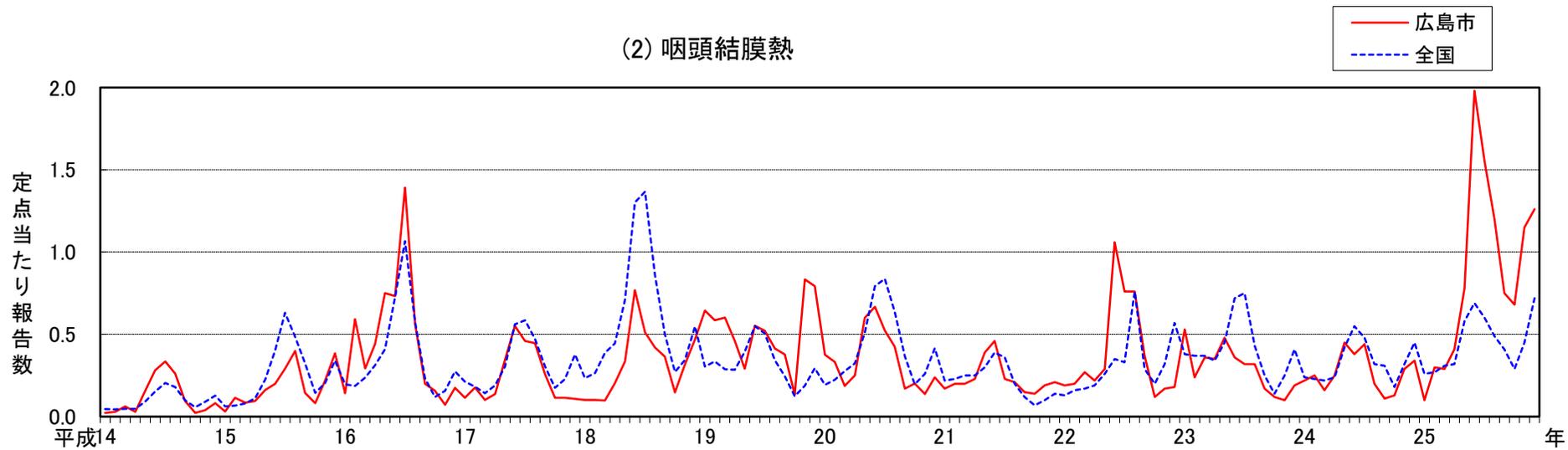
【月報対象感染症】

- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性アシネトバクター感染症
- (27) 薬剤耐性緑膿菌感染症

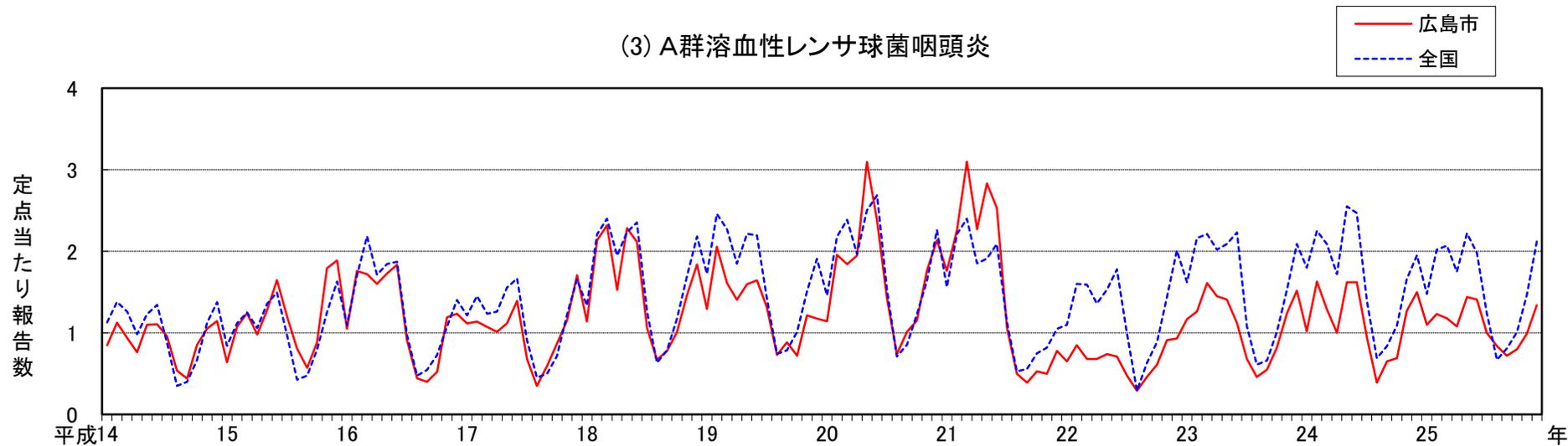
(1) インフルエンザ



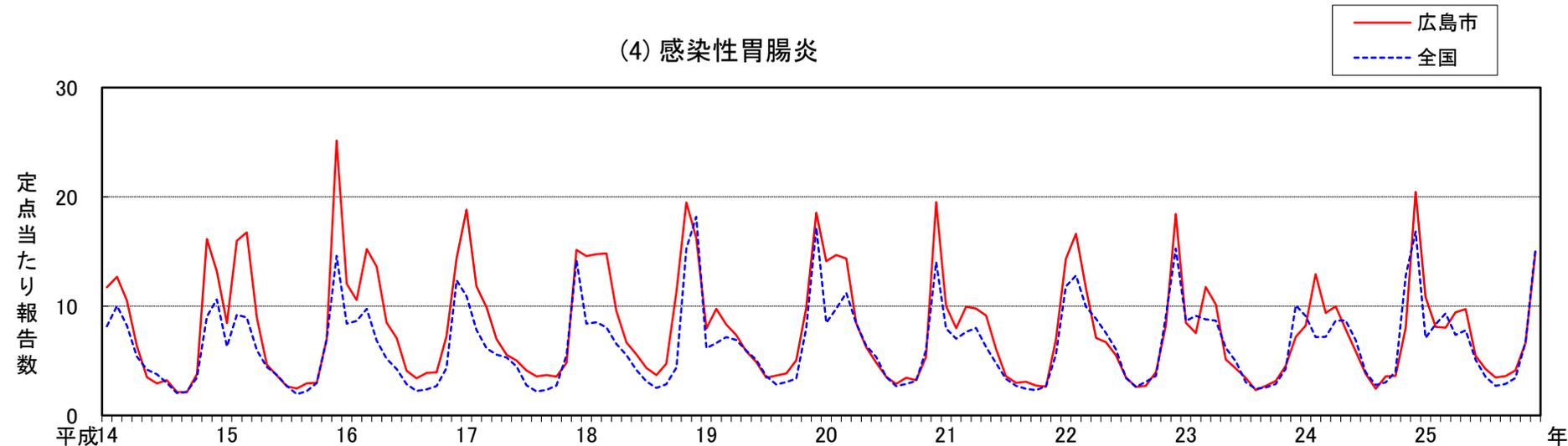
(2) 咽頭結膜熱

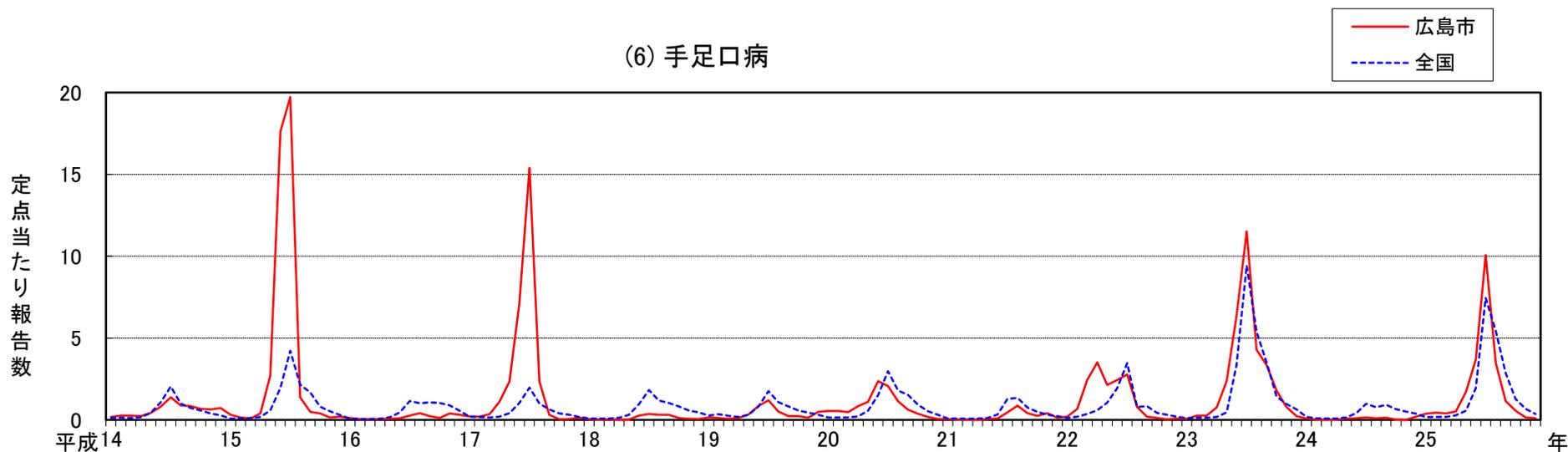
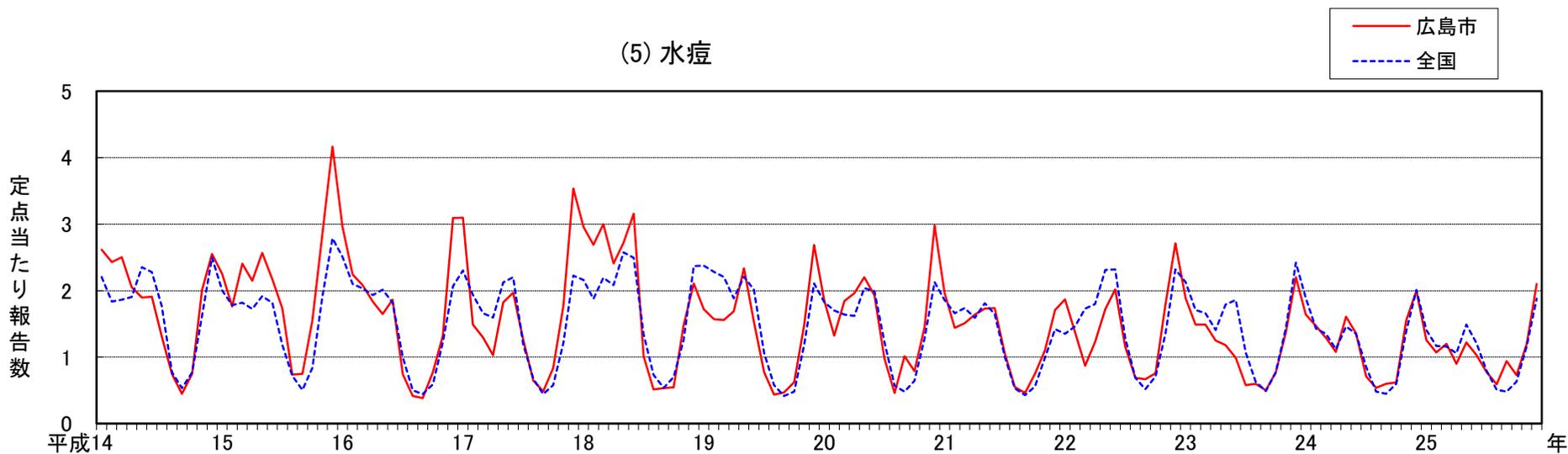


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

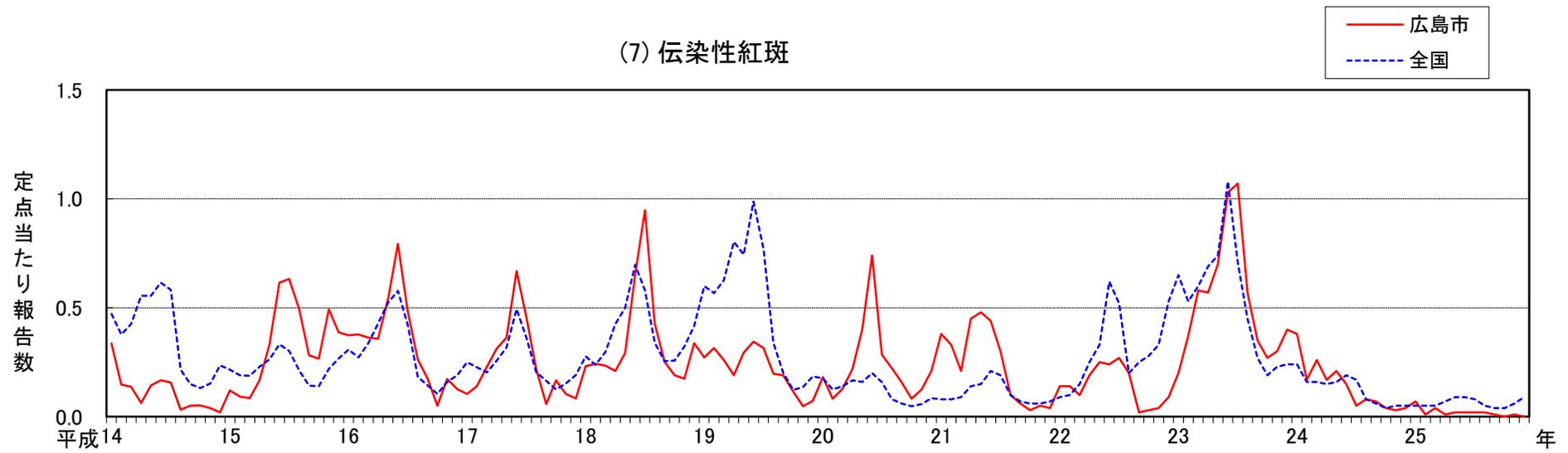


(4) 感染性胃腸炎

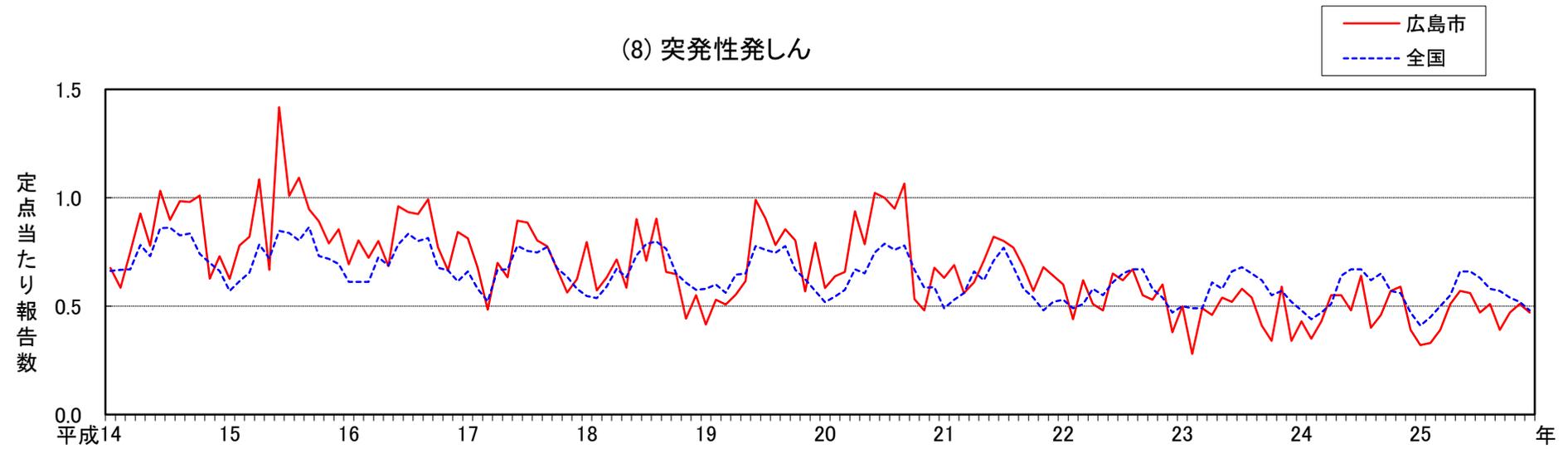


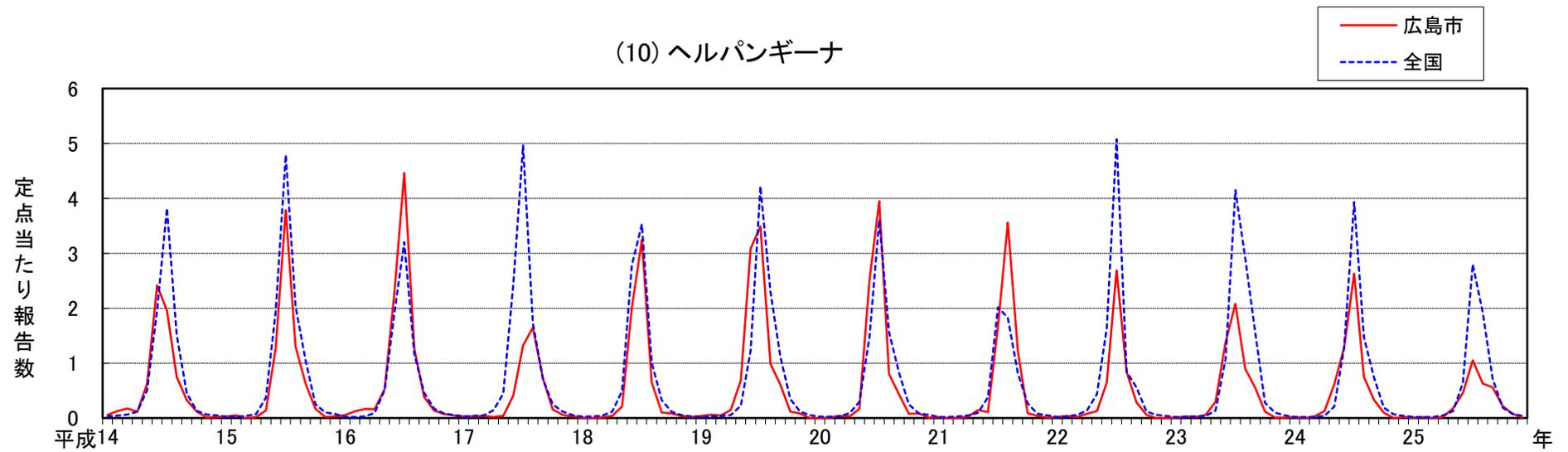
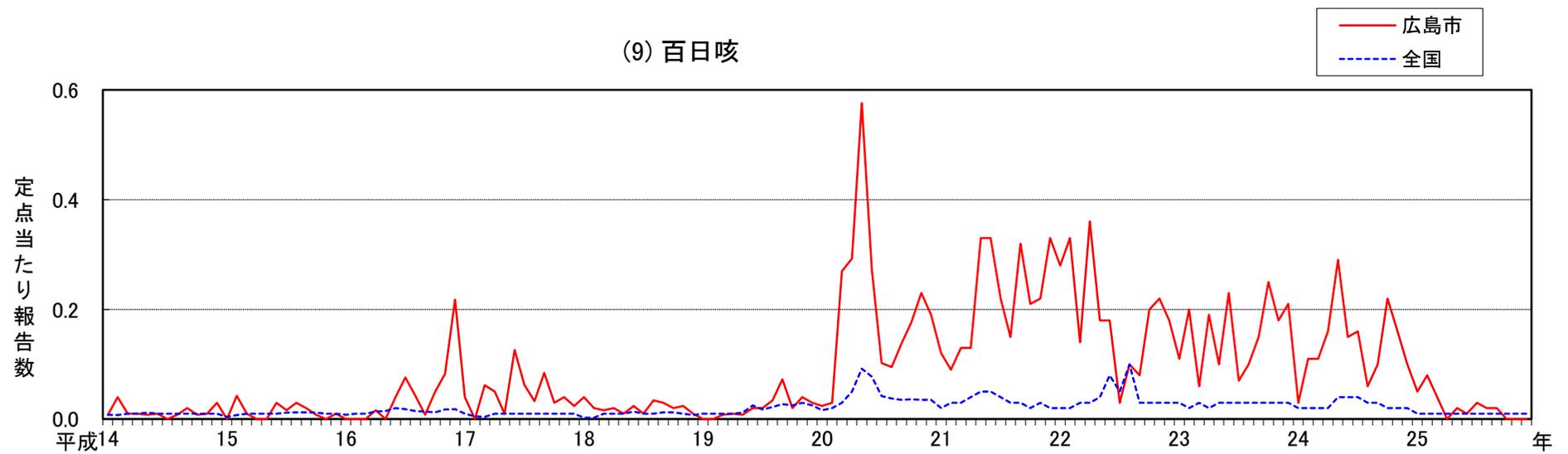


(7) 伝染性紅斑

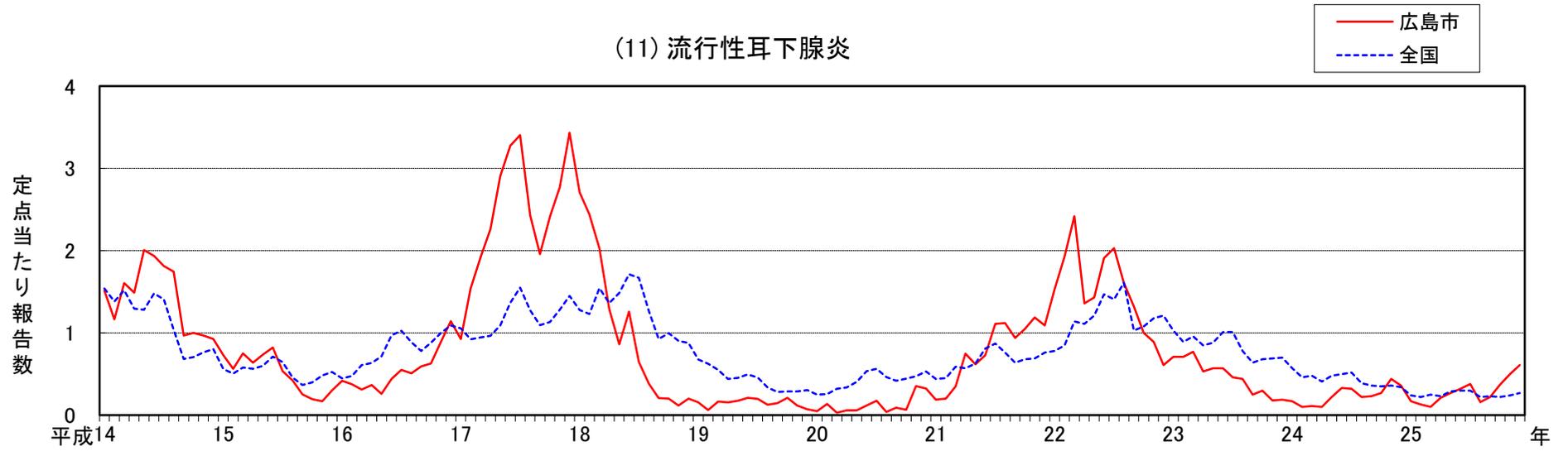


(8) 突発性発しん

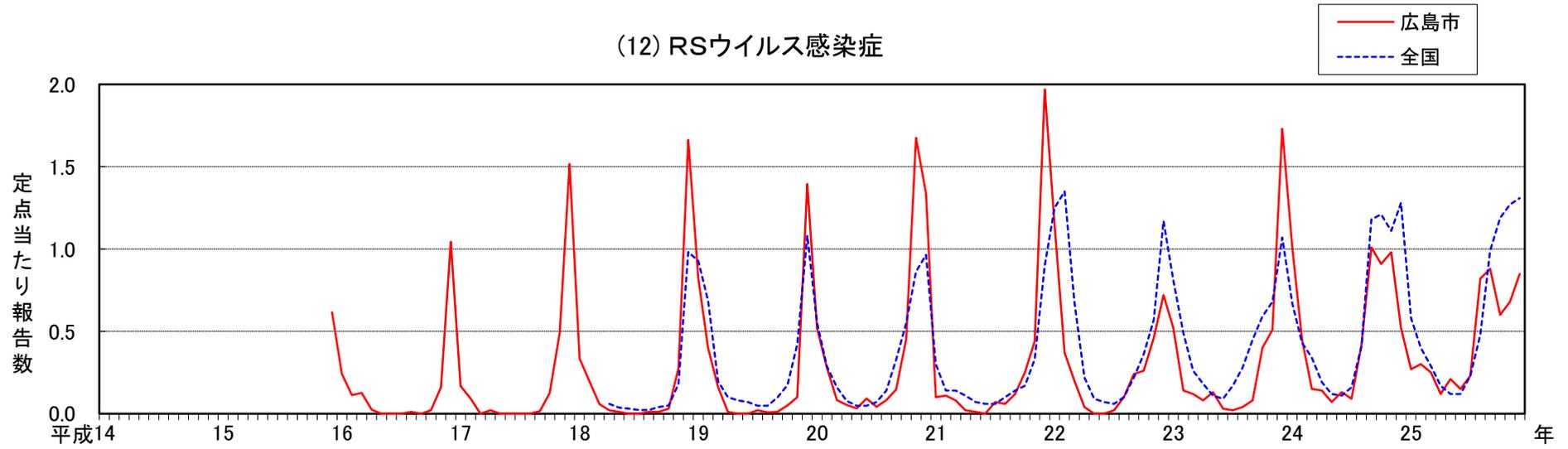


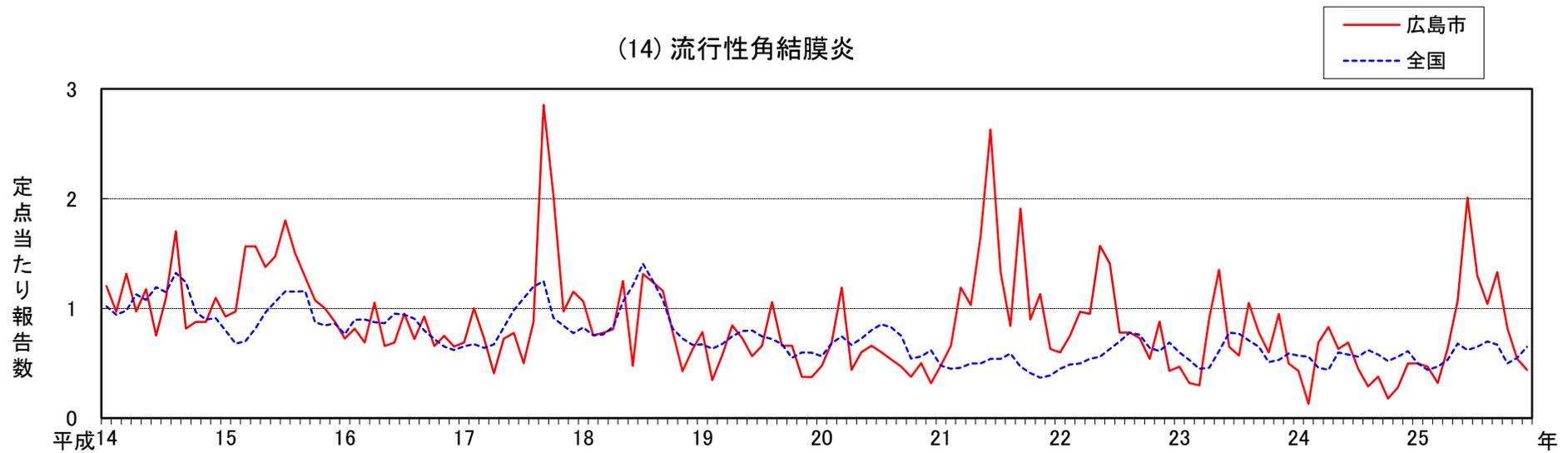
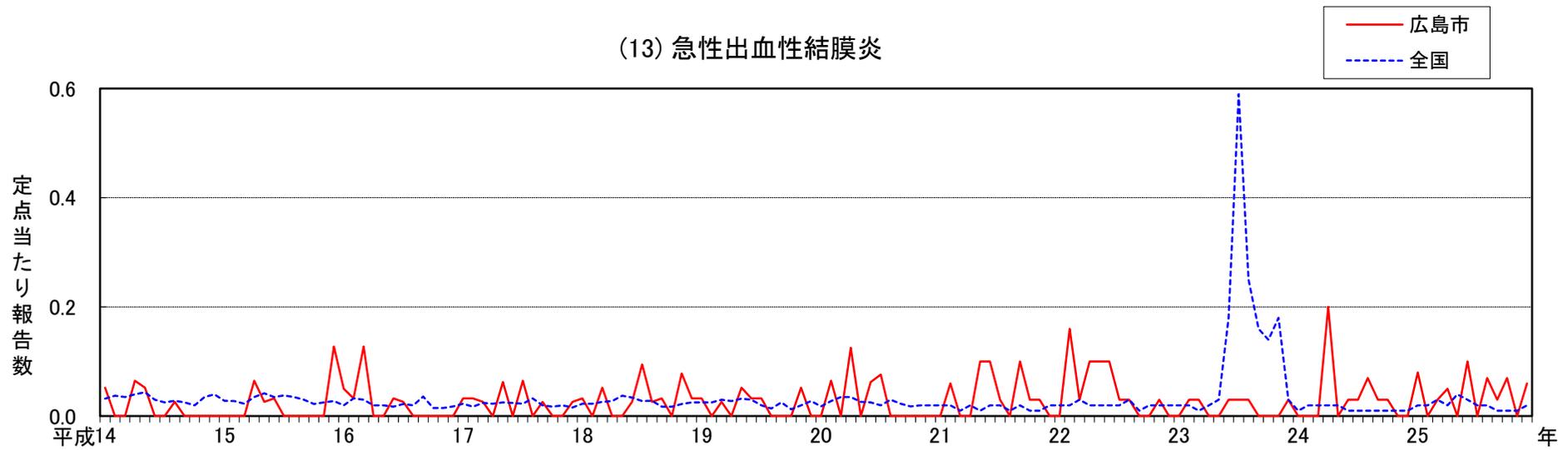


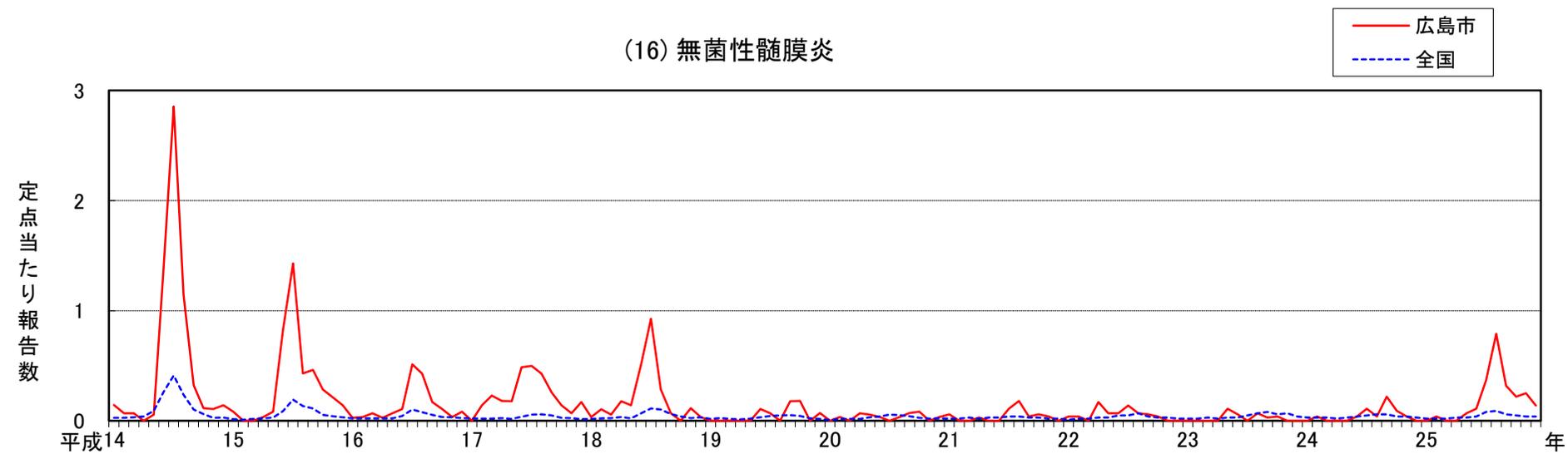
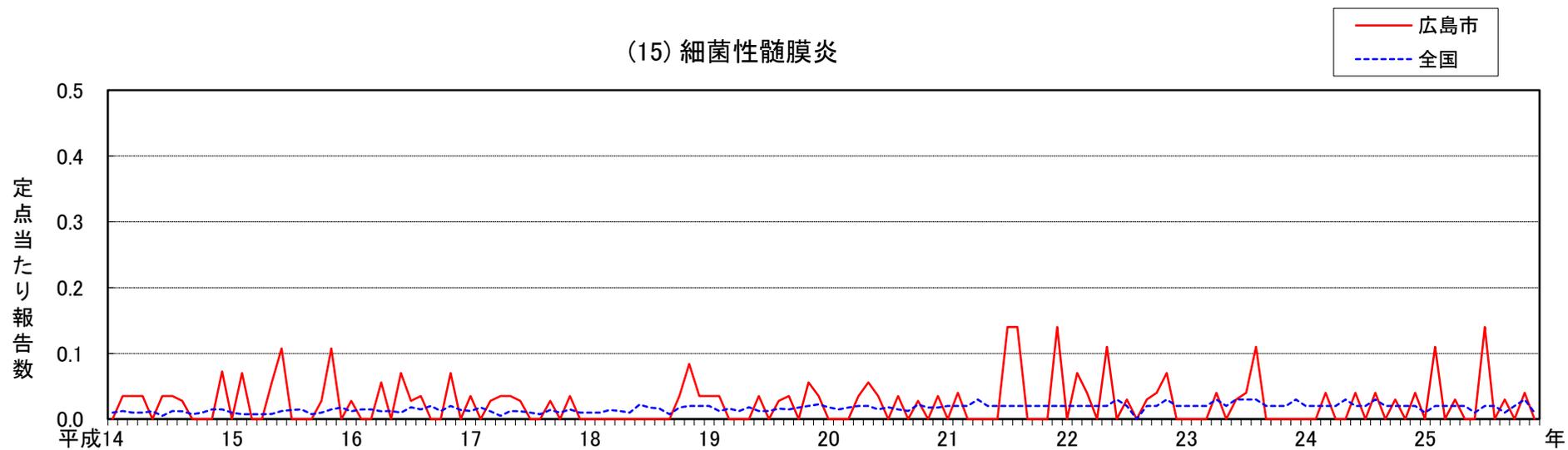
(11) 流行性耳下腺炎

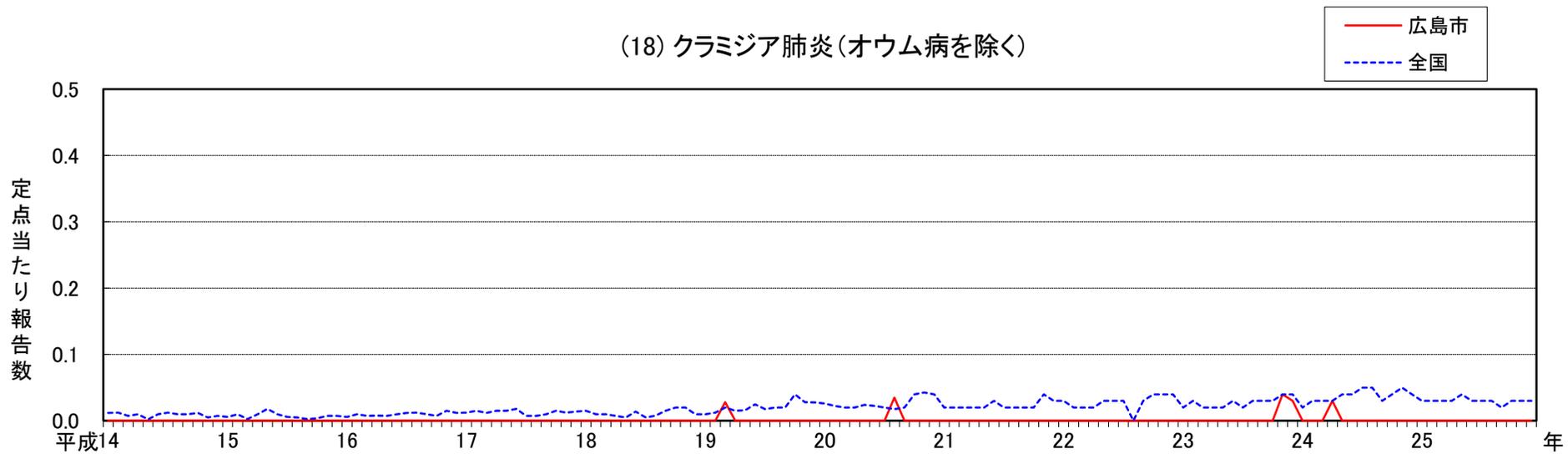
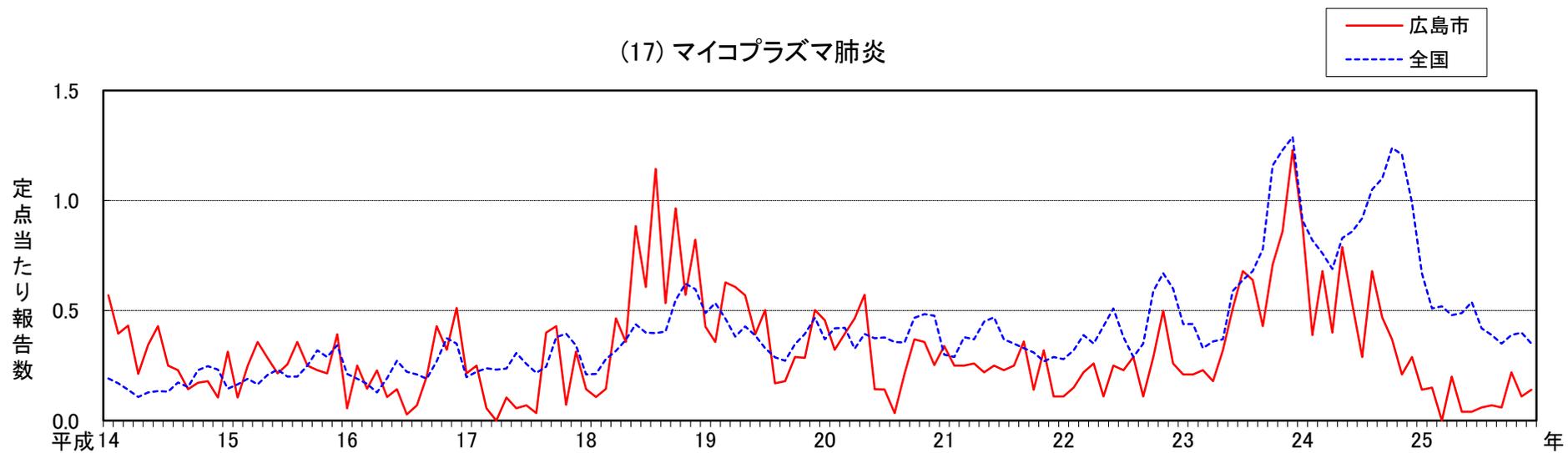


(12) RSウイルス感染症



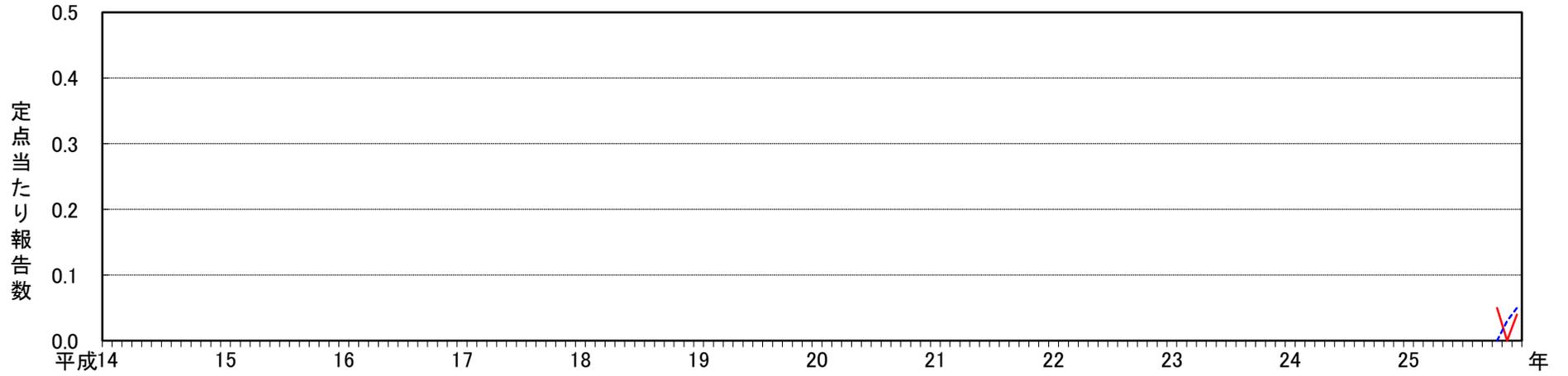






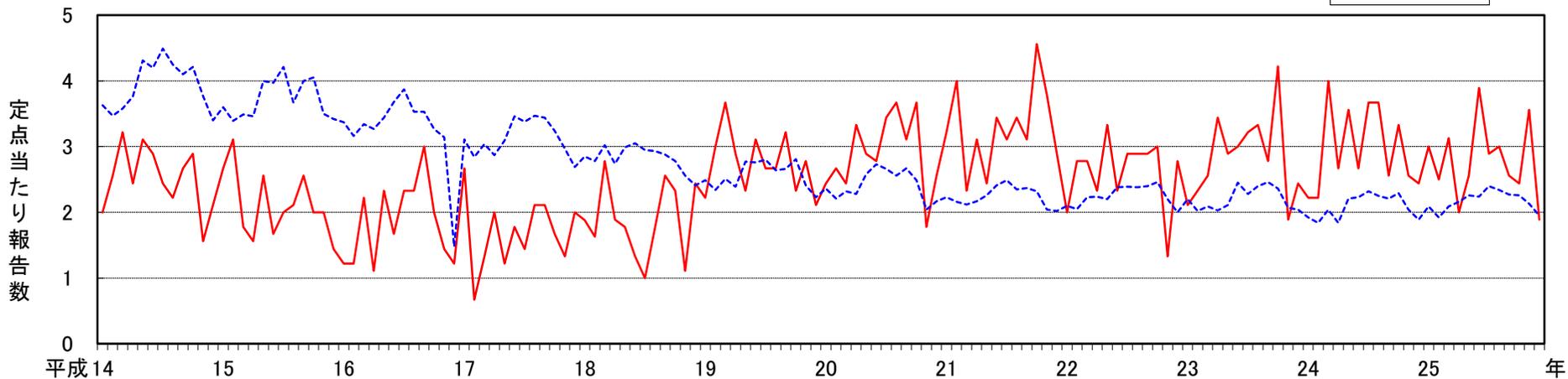
(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

— 広島市
- - - 全国



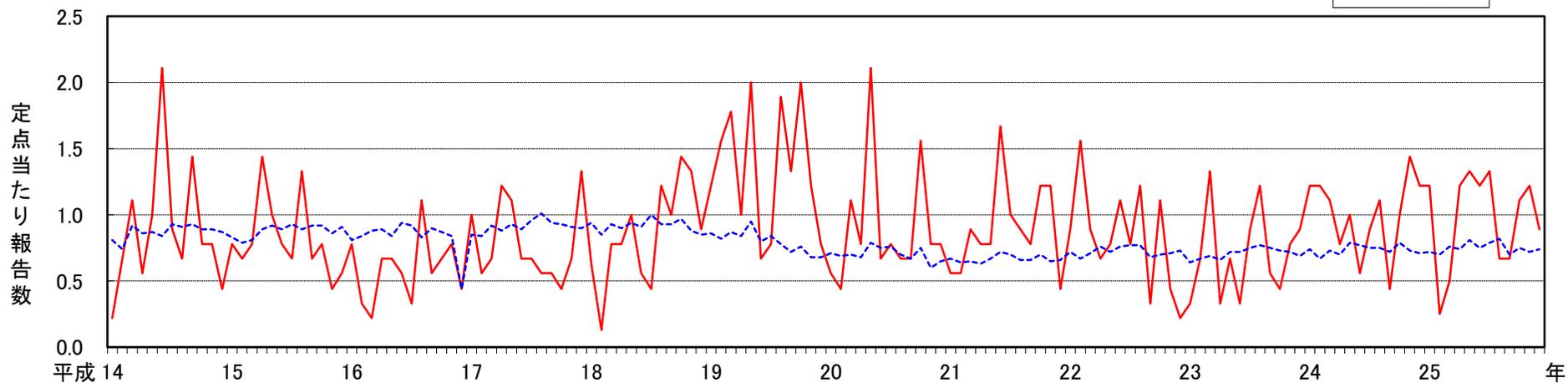
(20) 性器クラミジア感染症

— 広島市
- - - 全国

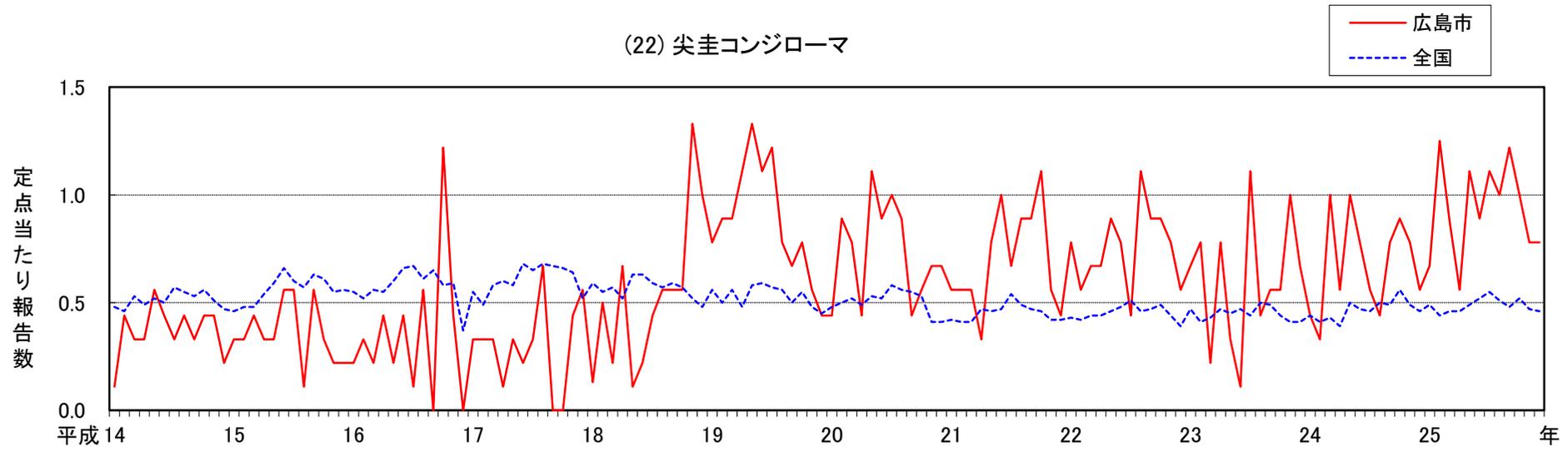


(21) 性器ヘルペスウイルス感染症

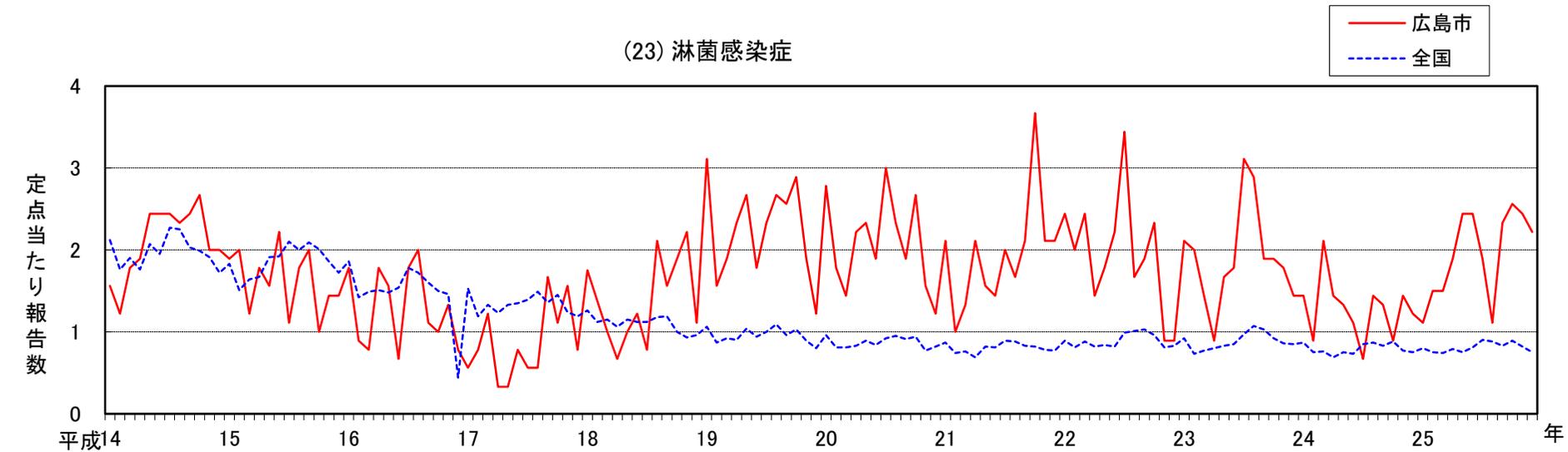
— 広島市
- - - 全国



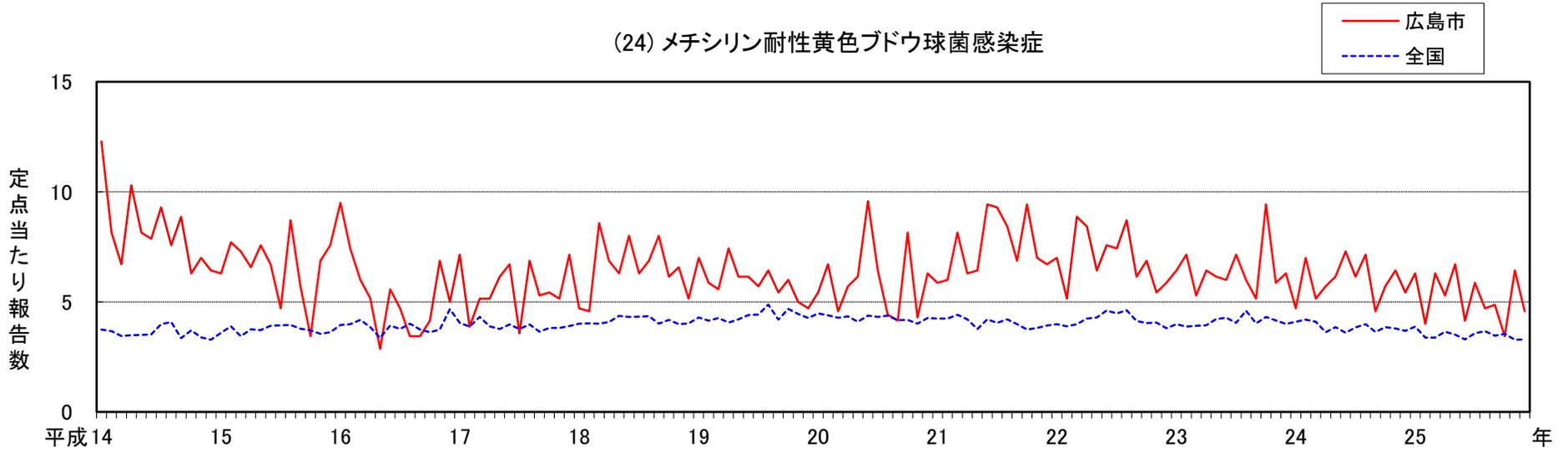
(22) 尖圭コンジローマ



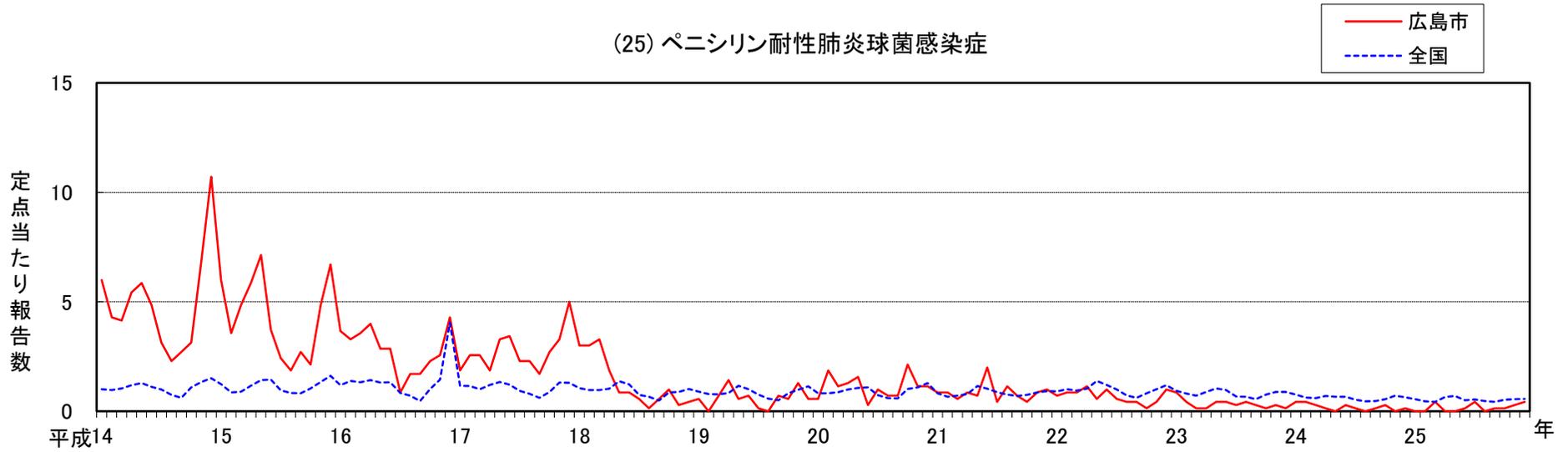
(23) 淋菌感染症



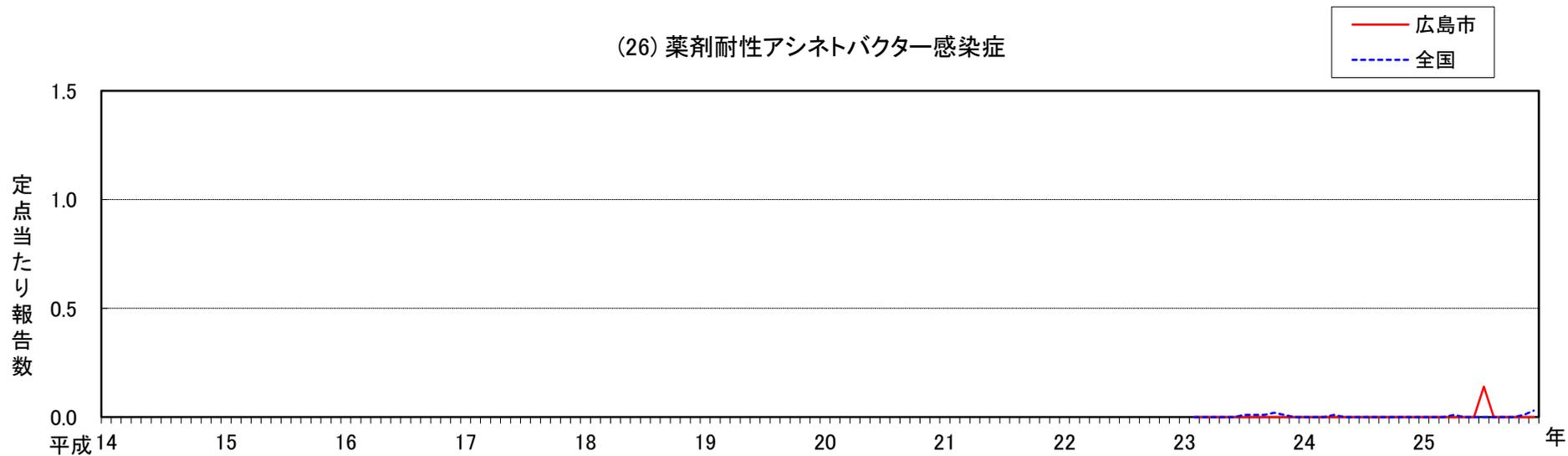
(24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



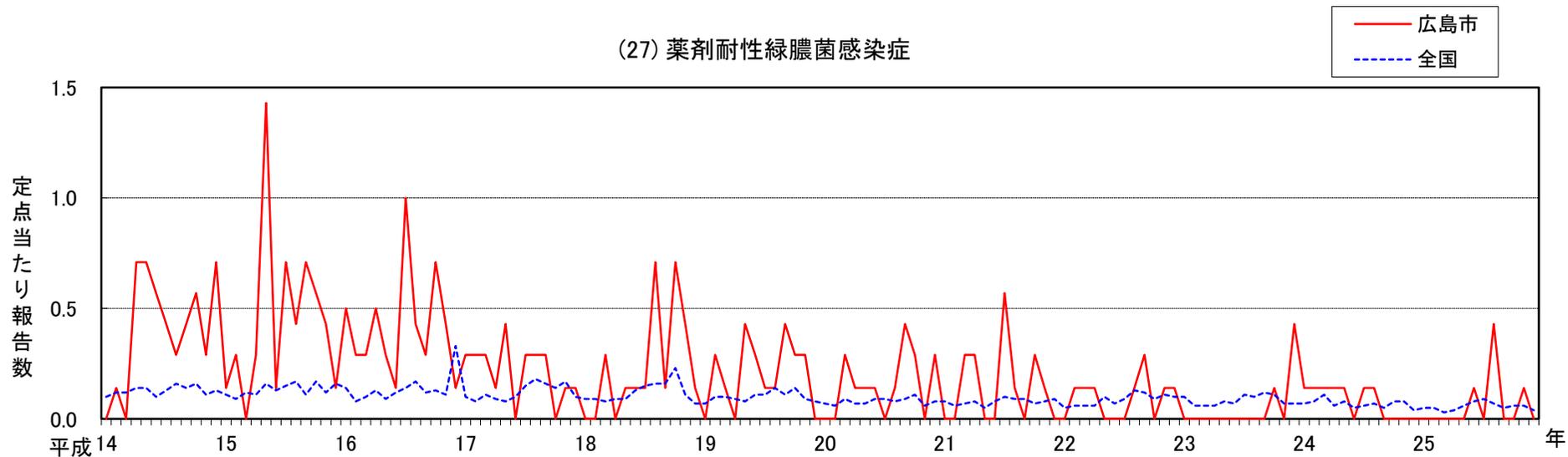
(25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(26) 薬剤耐性アシネトバクター感染症



(27) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭ぬぐい液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、血液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数検体または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス株数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、サルモネラ、カンピロバクター、腸炎ビブリオ、腸チフス、パラチフス、コレラ、細菌性赤痢、病原性大腸菌について、細菌性髄膜炎は、髄膜炎菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌を対象に検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

ウイルス分離には全検体で HE、HEp-2、Vero、RD-18S の各培養細胞を使用し、インフルエンザウイルスの分離には MDCK 細胞、麻疹ウイルスの分離には Vero-SLAM 細胞を併用した。また他の検出法としては PCR 法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを用いた。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、その他蛍光抗体法やインフルエンザウイルスでは赤血球凝集抑制試験で行った。さらに同定が困難な株などは、PCR 法やシーケンス法などの遺伝子検査法を用い、同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 25 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患では無菌性髄膜炎 59 人(102 検体)、インフルエンザ 46 人(50 検体)、感染性胃腸炎 31 人(47 検体)の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他疾患（不明熱、熱性痙攣等）95 人（227 検体）、その他の消化器疾患（腸重積症等）41 人(70 検体)、その他の呼吸器疾患（肺炎、上気道炎等）37 人(56 検体)の順に多かった。

検体は 407 人から 710 検体が採取され、咽頭ぬぐい液 327 検体、糞便 168 検体、髄液 149 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	25	11	7	1	1				1				46
咽頭結膜熱								1	1	1	1		4
感染性胃腸炎	2	1	1	1	6	1	1	7	5	4		2	31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎								3	1				4
手足口病		1				1	4						6
百日咳		2			1								3
ヘルパンギーナ				1	1		1	1				1	5
急性脳炎									1	1		1	3
細菌性髄膜炎	2	1	3		1		1			1	1		10
無菌性髄膜炎	4	1	2	1	3	6	16	7	6	4	4	5	59
RSウイルス感染症								1				1	2
脳症	1			1	1	2							5
麻しん					1			1					2
風しん				2		1							3
水痘					1								1
流行性耳下腺炎										1		1	2
突発性発しん	1				1	2							4
川崎病(MCLS)	1	3	2	3	4	1	1	1	3		1	2	22
その他の呼吸器疾患	2	8	1	8	1	1	4	6	1	2	1	2	37
その他の消化器疾患	1	3	3	2	7	4	5	3	3	2	4	4	41
その他の神経系疾患		1	1	1					2				5
その他の発疹性疾患	1		2	1		1		2		1	1	2	11
その他の泌尿生殖器疾患		1						1				1	3
その他の循環器疾患			1						1		1		3
その他の疾患	7	7	8	5	9	3	8	11	11	4	9	13	95
計	47	40	31	27	38	23	41	45	36	21	23	35	407

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
インフルエンザ	47		1	1		1		50
咽頭結膜熱	3	1	1					5
感染性胃腸炎	12	5	28	1		1		47
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5		3	1			2	11
手足口病	7		3	1				11
百日咳	3							3
ヘルパンギーナ	5	1						6
急性脳炎	3	3	1					7
細菌性髄膜炎	5	11	1	1				18
無菌性髄膜炎	25	56	19	1		1		102
RSウイルス感染症	2	2	1	1				6
脳症	4	5	2			1		12
麻疹	2					1		3
風疹	3							3
水痘	1							1
流行性耳下腺炎	1	2						3
突発性発疹	4		2	1				7
川崎病(MCLS)	24	2	1	2				29
その他の呼吸器疾患	39	1	8	7			1	56
その他の消化器疾患	33		36			1		70
その他の神経系疾患	2	5	3					10
その他の発疹性疾患	11		1					12
その他の泌尿生殖器疾患				3				3
その他の循環器疾患	2	1	2			1	2	8
その他の疾患	84	54	55	22	1	7	4	227
検査検体数	327	149	168	42	1	14	9	710

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成25年は、45種類238株のウイルスと3種類3株の細菌とマイコプラズマ1株が検出された。

ウイルス別の検出状況は、エンテロウイルス68株、インフルエンザウイルス45株、アデノウイルス31株、ヘルペスウイルス29株の順に多かった。ウイルスの型別ではエコーウイルス6型32株が最も多く、次いでインフルエンザウイルスA(H3)型28株、インフルエンザウイルスB型16株の順に多かった。

月別検出状況を見ると、インフルエンザウイルスは、1月から5月まで検出された。A(H3)型は1月をピークに4月まで検出され、B型は概ね1月から3月に検出された。A(H1N1)2009型は2月に1株検出された。

エコーウイルス6型が7月をピークに5月から11月に検出された。

パレコウイルスは8月から11月の夏期から秋に検出された。

ライノウイルスは、概ね1年を通して検出された。

ヒトメタニューモウイルスは、2月から4月の春先に検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA6型				2		2	3	1					8
コクサッキーウイルスA8型									1				1
コクサッキーウイルスA9型								1					1
コクサッキーウイルスB2型												1	1
コクサッキーウイルスB3型								2					2
コクサッキーウイルスB4型								1					1
エコーウイルス6型	1				1	4	12	5	5	3	1		32
エコーウイルス30型						1				1	1	1	4
パレコウイルスNT											1		1
パレコウイルス1型								2	1	1			4
パレコウイルス3型									1				1
パレコウイルス4型								1	1	1			3
エンテロウイルスNT		1								1	1		3
エンテロウイルス68型								1	1	1			3
エンテロウイルス71型					1		1	1					3
ライノウイルス	1	1	1	2	2	1	1	3	3	2	1	2	20
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		1											1
インフルエンザウイルスA(H3)型	22	4	1	1									28
インフルエンザウイルスB型	3	7	5		1								16
パラインフルエンザウイルス1型							2	3					5
パラインフルエンザウイルス2型		1											1
パラインフルエンザウイルス3型						2		1					3
RSウイルス	3		1	2	1		1					1	9
ムンプスウイルス												1	1
ヒトメタニューモウイルス		2	3	1									6
A群ロタウイルス					1		1						2
サボウイルス					1					3		2	6
ノロウイルスG2群	1	1			1			1					4
アストロウイルス					1								1
アデノウイルス1型	1	1	1	1	1						1		6
アデノウイルス2型		1			2					1	1	1	6
アデノウイルス3型				1		1		1	1	1		1	6
アデノウイルス4型					1								1
アデノウイルス5型				1	3	1	1					1	7
アデノウイルス6型					1								1
アデノウイルス31型		1			1								2
アデノウイルス41型												1	1
アデノウイルス56型											1		1
ヒトボカウイルス		1	1	4	1								7
単純ヘルペスウイルス1型				2				1					3
水痘帯状疱疹ウイルス					1								1
サイトメガロウイルス	2												2
EBウイルス						1		1		1	1		4
ヒトヘルペスウイルス6型	2		1	3	1	2					1		10
ヒトヘルペスウイルス7型	2		2					2	1			2	9
マイコプラズマ												1	1
百日咳菌		1											1
D群連鎖球菌				1									1
カンピロバクター・ジェジュニ						1							1
計	38	23	16	21	22	16	22	28	15	16	10	15	242
検査患者数	47	40	31	27	38	23	41	45	36	21	23	35	407

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎の順に多かった。

(1) インフルエンザ

46人の患者からの検体を検査し、44人から46株のウイルスが検出された。検出されたインフルエンザウイルスの型別内訳は、インフルエンザウイルスA(H3)型28株、同B型15株、同A(H1N1)2009型1株であった。

(2) 咽頭結膜熱

4人の患者からの検体を検査し、2人から3株のウイルスが検出された。その内訳はエンテロウイルス68型、ライノウイルス、アデノウイルス3型各1株であった。

(3) 感染性胃腸炎

31人の患者からの検体を検査し、14人から19株のウイルスが検出された。その内訳はサポウイルス4株、A群ロタウイルス、ノロウイルスG2群、アデノウイルス2型各2株の順に多かった。

細菌では、カンピロバクター・ジェジュニが1人から検出された。

(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

4人の患者からの検体を検査し、糞便からパレコウイルス1型1株が検出された。A群溶血性レンサ球菌は検出されなかった。

(5) 手足口病

6人の患者からの検体を検査し、5人から7株のウイルスが検出された。その内訳はコクサッキーウイルスA6型が3株、エコーウイルス6型、未型別のエンテロウイルス、エンテロウイルス71型、ライノウイルス各1株であった。

(6) 百日咳

3人の患者の咽頭拭い液を検査し、百日咳菌、ライノウイルス各1株が検出された。

(7) ヘルパンギーナ

5人の患者からの検体を検査したが、ヘルパンギーナの原因ウイルスとされるエンテロウイルスは検出されず、パラインフルエンザウイルス1型、単純ヘルペスウイルス1型各1株が検出された。

(8) 急性脳炎

3人の患者からの検体を検査し、咽頭拭い液からEBウイルス1株が検出された。

(9) 細菌性髄膜炎

10人の患者からの検体を検査し、咽頭拭い液からヒトヘルペスウイルス7型1株が検出された。

(10) 無菌性髄膜炎

本年は、8月をピークとした無菌性髄膜炎患者の届出が例年に比べ多かった。59人の患者からの検体を検査し、41人から43株のウイルスが検出された。エコーウイルス6型が27株と検出株の63%を占めていた。その他、エコーウイルス30型4株、エンテロウイルス71型、ヒトヘルペスウイルス6型及び同7型2株、その他ウイルス5種各1株が検出された。

(11) RSウイルス感染症

2人の患者からの検体を検査し、RSウイルス(B群)が1株検出された。

(12) 脳症

5人の患者からの検体を検査し、3人から4株のウイルスが検出された。その内訳はコクサッキーウイルスA6型、パラインフルエンザウイルス3型、RSウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(13) 麻しん

2人の患者の咽頭拭い液2検体と血液1検体を検査したがウイルスは検出されなかった。

(14) 風しん

3人の患者の咽頭拭い液を検査したがウイルスは検出されなかった。

(15) 水痘

1人の患者の検体を検査し、水痘帯状疱疹ウイルス1株が検出された。

(16) 流行性耳下腺炎

2人の患者からの検体を検査し、1人からムンプスウイルスが検出された。

(17) 突発性発しん

4人の患者からの検体を検査し、2人から2株のウイルスが検出された。その内訳は、ヒトヘルペスウイルス6型、アデノウイルス4型各1株であった。

(18) 川崎病

22人の患者からの検体を検査し、5人から6株のウイルスが検出された。その内訳はヒトヘルペスウイルス6型2株、コクサッキーウイルスA8型、エンテロウイルス68型、ライノウイルス、ヒトヘルペスウイルス7型各1株であった。

(19) その他の呼吸器疾患

37人の患者からの検体を検査し、24人から33株のウイルスが検出された。検出されたウイルスは、ライノウイルス9株、ヒトボカウイルス5株、ヒトメタニューモウイルス4株、RSウイルス(B群)3株、パラインフルエンザウイルス1型、同3型、アデノウイルス2型2株の順に多かった。

(20) その他の消化器疾患

41人の患者からの検体を検査し、20人の患者から22株のウイルスが検出された。その内訳はアデノウイルス16株、パレコウイルス3株、サポウイルス2株、ノロウイルス1株であった

(21) その他の神経系疾患

5人の患者からの検体を検査したがウイルスは何も検出されなかった。

(22) その他の発疹性疾患

11人の患者からの検体を検査し、7人の患者から11株のウイルスが検出された。その内訳はヒトヘルペスウイルス7型3株、コクサッキーウイルスA6型2株、同A9型、エンテロウイルス68型、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルス1型、ヒトボカウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(23) その他の泌尿生殖器疾患

3人の患者の尿を検査したがウイルスは何も検出されなかった。

(24) その他の循環器疾患

3人の患者からの検体を検査し、1人からRSウイルス(A群)1株が検出された。

(25) その他の疾患

95人の前述疾患以外の患者検体を検査し、29人から34株のウイルスが検出された。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名																計									
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	A群溶連菌咽頭炎	手足口病	百日咳(*)	ヘルパンギーナ	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	脳症	麻疹	風しん	水痘	流行性耳下腺炎		突発性発しん	川崎病(MCLS)	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患	その他の疾患
コクサッキーウイルスA6型					3						1										2			2	8	
コクサッキーウイルスA8型																	1								1	
コクサッキーウイルスA9型																					1				1	
コクサッキーウイルスB2型																								1	1	
コクサッキーウイルスB3型										1														1	2	
コクサッキーウイルスB4型										1															1	
エコーウイルス6型			1		1					27														3	32	
エコーウイルス30型										4															4	
パレコウイルスNT																					1				1	
パレコウイルス1型				1						1											2				4	
パレコウイルス3型																								1	1	
パレコウイルス4型			1																				2		3	
エンテロウイルスNT					1					1										1					3	
エンテロウイルス68型			1																1						3	
エンテロウイルス71型					1					2															3	
ライノウイルス			1		1	1				1								1	9					6	20	
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	1																								1	
インフルエンザウイルスA(H3)型	28																								28	
インフルエンザウイルスB型	15																							1	16	
パラインフルエンザウイルス1型							1													2				2	5	
パラインフルエンザウイルス2型																				1					1	
パラインフルエンザウイルス3型											1									2					3	
RSウイルス			1							1	1									3			1	2	9	
ムンプスウイルス															1										1	
ヒトメタニューモウイルス																			4		1			1	6	
A群ロタウイルス			2																						2	
サボウイルス			4																	2					6	
ノロウイルスG2群	1		2																	1					4	
アストロウイルス			1																						1	
アデノウイルス1型	1		1																	3		1			6	
アデノウイルス2型			2																1	3					6	
アデノウイルス3型			1	1																3				1	6	
アデノウイルス4型																1									1	
アデノウイルス5型			1																2	3				1	7	
アデノウイルス6型																				1					1	
アデノウイルス31型																				2					2	
アデノウイルス41型			1																						1	
アデノウイルス56型																					1				1	
ヒトボカウイルス																				5		1		1	7	
単純ヘルペスウイルス1型							1													1				1	3	
水痘带状疱疹ウイルス															1										1	
サイトメガロウイルス										1															1	
EBウイルス											1														3	
ヒトヘルペスウイルス6型										2	1						1	2	1			1		2	10	
ヒトヘルペスウイルス7型										1	2							1				3		2	9	
マイコプラズマ																					1				1	
百日咳菌						1																			1	
D群連鎖球菌										1															1	
カンピロバクター・ジェジュニ			1																						1	
計	46	3	19	1	7	2	2	1	1	44	1	4	0	0	1	1	2	6	33	22	0	11	0	1	34	242
陽性患者数	44	2	14	1	5	2	2	1	1	41	1	3	0	0	1	1	2	5	24	20	0	7	0	1	29	207
検査患者数	46	4	31	4	6	3	5	3	10	59	2	5	2	3	1	2	4	22	37	41	5	11	3	3	95	407

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 116 人、1 歳 66 人、2 歳 29 人、3 歳 26 人、4 歳 27 人、5 歳 20 人と低年齢層の患者が多く、5 歳以下が 70% を占めた。病原体検出数は 0 歳 66 株、1 歳 42 株、4 歳 22 株、2 歳 15 株、5 歳 12 株の順に多かった。

4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 327 検体を検査し、172 株のウイルスと 1 株の細菌及びマイコプラズマが検出された。最も多く検出されたのはインフルエンザウイルス A(H3)型 29 株、次いでライノウイルス 20 株であった。

髄液は 149 検体を検査し、35 株のウイルスと 1 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス 6 型 25 株であった。

糞便は 168 検体検査し、67 株のウイルスと 1 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス 6 型 12 株、次いでサポウイルス 6 株であった。

表5 年齢別病原体検出数

病原体名	年齢																	不明	計					
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳 19歳			20歳 29歳	30歳 39歳	40歳 49歳	50歳以上	
コクサッキーウイルスA6型	3	3		1				1																8
コクサッキーウイルスA8型	1																							1
コクサッキーウイルスA9型			1																					1
コクサッキーウイルスB2型		1																						1
コクサッキーウイルスB3型	2																							2
コクサッキーウイルスB4型				1																				1
エコーウイルス6型	5	1			7	5	4	4		1	1	1		1	1								1	32
エコーウイルス30型					1					1	1					1								4
パレコウイルスNT	1																							1
パレコウイルス1型	2	1		1																				4
パレコウイルス3型	1																							1
パレコウイルス4型	3																							3
エンテロウイルスNT	1				1					1														3
エンテロウイルス68型	1	1				1																		3
エンテロウイルス71型	1			1				1																3
ライノウイルス	12	4	1	1	1																		1	20
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型																		1						1
インフルエンザウイルスA(H3)型		1				1								1			3	8	5	3	6			28
インフルエンザウイルスB型			1			2	3	2	1	2						1	1	1	1	1				16
バラインフルエンザウイルス1型	1	3	1																					5
バラインフルエンザウイルス2型	1																							1
バラインフルエンザウイルス3型	1	2																						3
RSウイルス	4	3	2																					9
ムンプスウイルス										1														1
ヒトメタニューモウイルス	1	1	1	1	2																			6
A群ロタウイルス		1						1																2
サボウイルス	2		1		1							1	1											6
ノロウイルスG2群	1	1	1		1																			4
アストロウイルス	1																							1
アデノウイルス1型	2	2	1		1																			6
アデノウイルス2型	2	3			1																			6
アデノウイルス3型	1		1	1		1																	2	6
アデノウイルス4型				1																				1
アデノウイルス5型	4		1	1														1						7
アデノウイルス6型		1																						1
アデノウイルス31型	1		1																					2
アデノウイルス41型		1																						1
アデノウイルス56型		1																						1
ヒトボカウイルス	4	3																						7
単純ヘルペスウイルス1型					1					1							1							3
水痘帯状疱疹ウイルス					1																			1
サイトメガロウイルス	2																							2
EBウイルス		1			1	2																		4
ヒトヘルペスウイルス6型	3	4	2									1												10
ヒトヘルペスウイルス7型		2			3							1	1	1									1	9
マイコプラズマ		1																						1
百日咳菌	1																							1
D群連鎖球菌	1																							1
カンピロバクター・ジェジュニ									1															1
計	66	42	15	9	22	12	7	9	2	7	1	5	2	3	1	2	4	11	6	4	7	5		242
検査患者数	116	66	29	26	27	20	11	14	6	12	5	7	5	6	4	5	4	13	6	5	8	12		407

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
コクサッキーウイルスA6型		7	1	1					9
コクサッキーウイルスA8型		1							1
コクサッキーウイルスA9型		1							1
コクサッキーウイルスB2型		1		1					2
コクサッキーウイルスB3型		1	1	2					4
コクサッキーウイルスB4型				1					1
エコーウイルス6型		12	25	12	1				50
エコーウイルス30型		1	3	1					5
パレコウイルスNT				1					1
パレコウイルス1型		1		4					5
パレコウイルス3型		2		1					3
パレコウイルス4型				3					3
エンテロウイルスNT		2	1						3
エンテロウイルス68型		3							3
エンテロウイルス71型		1		2					3
ライノウイルス		20		1					21
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		1							1
インフルエンザウイルスA(H3)型		29							29
インフルエンザウイルスB型		16							16
パラインフルエンザウイルス1型		5							5
パラインフルエンザウイルス2型		1							1
パラインフルエンザウイルス3型		3							3
RSウイルス		10							10
ムンプスウイルス		1	1						2
ヒトメタニューモウイルス		6							6
A群ロタウイルス				2					2
サボウイルス				6					6
ノロウイルスG2群				4					4
アストロウイルス				1					1
アデノウイルス1型		3		5					8
アデノウイルス2型		4		4					8
アデノウイルス3型		3		5					8
アデノウイルス4型		1							1
アデノウイルス5型		3		5					8
アデノウイルス6型				1					1
アデノウイルス31型				2					2
アデノウイルス41型				1					1
アデノウイルス56型		1		1					2
ヒトボカウイルス		7							7
単純ヘルペスウイルス1型		2						1	3
水痘帯状疱疹ウイルス		1							1
サイトメガロウイルス		2							2
EBウイルス		4							4
ヒトヘルペスウイルス6型		9	2						11
ヒトヘルペスウイルス7型		7	1				1		9
マイコプラズマ		1							1
百日咳菌		1							1
D群連鎖球菌			1						1
カンピロバクター・ジェジュニ				1					1
計		174	36	68	1	0	1	1	281
検査検体数		327	149	168	42	1	14	9	710

第4節 参考資料

表7 全国の月別病原体検出数(平成25年)

表8 広島市の年別病原体検出数(昭和63年～平成25年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成25年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス NT	27	24	25	6	11	14	61	21	7	13	10	3	222
コクサッキーウイルス A2					1	10	47	30	17	3	4	2	114
コクサッキーウイルス A4		1		1	3	2	2	1		2	2	1	15
コクサッキーウイルス A5	2		1			2	12	9	9	8	7	3	53
コクサッキーウイルス A6	21	8	9	26	49	173	490	270	153	53	25	5	1,282
コクサッキーウイルス A7									1				1
コクサッキーウイルス A8	4	1		1	5	24	98	50	11	6			200
コクサッキーウイルス A9	6		3	1	4	10	13	20	5	2	4	2	70
コクサッキーウイルス A10					1	3	10	12	3	2			31
コクサッキーウイルス A12				1		1	2		2	2	2		10
コクサッキーウイルス A14					1	1	2	1					5
コクサッキーウイルス A16	2			1	3	10	21	19	10	11	7	6	90
コクサッキーウイルス A21								2					2
コクサッキーウイルス B1			1		2		12	10	8	14	12	8	67
コクサッキーウイルス B2			1	5	5	5	23	38	15	8	3	7	110
コクサッキーウイルス B3		1	1	1	4	9	40	47	34	24	15	2	178
コクサッキーウイルス B4	4	2	2	1		1	12	6	6	8	7	4	53
コクサッキーウイルス B5	2	3		4	12	9	30	15	18	13	3	5	114
コクサッキーウイルス B6												1	1
エコーウイルスNT												2	2
エコーウイルス 3				1				2					3
エコーウイルス 6	14	10	4	3	4	16	61	35	32	10	9	6	204
エコーウイルス 7	1				2	4	8				3	1	19
エコーウイルス 9	1	1		2			4	3	6	1	1	1	20
エコーウイルス 11			1		1	1	5	3	18	18	12	12	71
エコーウイルス 12				1	1								2
エコーウイルス 17							1						1
エコーウイルス18	5	4	4	3	1	17	19	20	13	16	5	8	115
エコーウイルス19							4	1		2	1		8
エコーウイルス 21							2						2
エコーウイルス 25							2	11	8	12	8	10	51
エコーウイルス 30					13	13	46	46	24	19	5	9	175
エンテロウイルス 68							6	9	47	42	16	2	122
エンテロウイルス 71	9	9	7	13	13	44	126	97	42	51	43	18	472
パレコウイルス NT				1	2	3	5	5	11	4	5	2	38
パレコウイルス 1				1		3	9	11	16	8	4	3	55
パレコウイルス 3								1	2				3
ライノウイルス	71	84	108	160	176	124	157	118	176	235	183	109	1,701
アイチウイルス	2												2
サフォードカルジオウイルス							2	3	1				6
インフルエンザウイルス A not subtype	3	5	3				2						13
インフルエンザウイルス A H1pdm09	45	31	19	14	14	7	4	1	14	2	31	147	329
インフルエンザウイルス A H3 NT	2,198	1,062	403	137	40	12	7	7	9	27	115	215	4,232
インフルエンザウイルス A H3 N2	274	86	29	19	6	1			2	7	4	25	453
インフルエンザウイルス B NT	27	40	73	42	37	12	1			9	7	11	259
インフルエンザウイルス B/Victoria	71	93	94	43	46	5	2	1	1	10	15	42	423
インフルエンザウイルス B/Yamagata	113	176	217	163	117	20		4		8	11	70	899
インフルエンザウイルス C						2							2
パラインフルエンザウイルス NT	1				2								3
パラインフルエンザウイルス 1	13	7	5	5	13	32	35	38	46	31	10	5	240
パラインフルエンザウイルス 2	2	3				1	3	6	7	16	23	15	76
パラインフルエンザウイルス 3	6		7	23	89	151	63	14	5	10	9	5	382
パラインフルエンザウイルス 4	4							7	5	5	10	5	36

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数（平成25年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
RSウイルス	74	60	57	42	27	41	79	112	145	178	190	179	1,184
ヒトメタニューモウイルス	16	54	140	118	78	53	28	13	3	2		3	508
他のコロナウイルス	26	16	8	9	6	3	1	1		1	2	12	85
ムンプスウイルス	17	5	11	10	7	15	11	4	5	5	10	4	104
麻疹ウイルス NT			2					1					3
麻疹ウイルス A	3	2	2	4			1			1			13
麻疹ウイルス B3					2			4	9		1	10	26
麻疹ウイルス D8			3	4	2			3	2				14
麻疹ウイルス D9			2	1				1				1	5
麻疹ウイルス H1		1	2			2							5
風疹ウイルス NT	19	28	61	131	152	81	31	5	11	7	7	2	535
風疹ウイルス 1a	1			1	1								3
風疹ウイルス 1E		11	11	6	2	4	6	1		1			42
風疹ウイルス 2B	26	38	57	73	110	52	31	12	4	6	3	7	419
レオウイルスNT					1								1
レオウイルス2								1				3	4
ロタウイルス 群不明			1	1									
A群ロタウイルス NT	34	78	138	102	70	13	5	2		1	3	19	465
A群ロタウイルス G1	31	46	85	98	59	11	1	2				1	334
A群ロタウイルス G2	3	7	4	14	4								32
A群ロタウイルス G3	1	4	2	2	1			1					11
A群ロタウイルス G4											1		1
A群ロタウイルス G9	2	4	4	1								1	12
C群ロタウイルス			1										1
アストロウイルス NT	5	4	10	7	19	5	2	1		3	4	5	65
アストロウイルス 1			5	8	3	1	6	1				1	25
アストロウイルス 4			3	5	3								11
アストロウイルス 8		2											2
小型球形ウイルス											1		1
ノロウイルス遺伝子群不明	2	1		2	5						1	2	13
ノロウイルス GI NT	16	11	24	15	19	10	9	2		2	2	19	129
ノロウイルス GI/2					1						2		3
ノロウイルス GI/4		2	1	1	2						2		8
ノロウイルス GI/6	7	8	33	29	6	8						1	92
ノロウイルス GI/7					1	1							2
ノロウイルス GI/8			5										5
ノロウイルス GI/11	1	2											3
ノロウイルス GI/12				1	1		1				1		4
ノロウイルス GII/NT	239	114	116	51	96	46	33	22	45	31	221	544	1,558
ノロウイルス GII/2	7	5	2	9	8	13	2	1	2	1	4	7	61
ノロウイルス GII/3	1	2	1	6				6	3	1	21	23	64
ノロウイルス GII/4	93	44	60	24	22	2	3	4		8	44	108	412
ノロウイルス GII/6		2	2	1		1				1	10	20	37
ノロウイルス GII/7		2		11	1	1					3	1	19
ノロウイルス GII/11			1										1
ノロウイルス GII/12				2	2								4
ノロウイルス GII/13	3	10		7	5	2	1	3	2	2	12	20	67
ノロウイルス GII/14		1			1							1	3
ノロウイルス GII/17											1	1	2
ノロウイルス GII/others					2								2
サポウイルス遺伝子群不明	22	56	49	53	24	13	15	8	3	16	37	56	352
サポウイルス I	13	23	30	22	18	6	1	1	2	14	25	14	169
サポウイルス II	1	6	1	5	2	1	5		2	3	1	11	38
サポウイルス				1									1
サポウイルス		3	2	1	3	1						1	11

次頁へ続く

表7-3 全国の月別病原体検出数（平成25年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アデノウイルス NT	16	8	12	17	14	13	12	16	6	16	31	29	190
アデノウイルス 1	20	8	22	23	30	47	21	14	9	9	20	29	252
アデノウイルス 2	36	25	34	51	55	56	64	13	17	17	29	48	445
アデノウイルス 3	7	6	6	5	8	20	28	29	38	14	33	44	238
アデノウイルス 4	19	11	7	10	18	22	14	10	24	5	2	9	151
アデノウイルス 5	7	8	17	8	19	15	8	7	1	1	6	10	107
アデノウイルス 6	2	4	1	1	4	6	5	1	2	1	1	4	32
アデノウイルス 7								1					1
アデノウイルス 8		2		1		1	3	1	4		1	4	17
アデノウイルス 11			1				1						2
アデノウイルス 12												1	1
アデノウイルス 19		1						1					2
アデノウイルス 31	2	2		2	5	8	4		1		4	1	29
アデノウイルス 37			1	2	1	1	1	1	1	1	2		11
アデノウイルス 40/41	2	2	6	4	4	2		2		4	1	7	34
アデノウイルス 41	4			16	10	2	8	8	4	3	3	8	66
アデノウイルス 53/22								2		1			3
アデノウイルス 54		1			1	1		5	1	1	2	2	14
アデノウイルス 56		2	3	2	4	1	1	4	3	2	3	1	26
日本脳炎ウイルス									1				1
デングウイルス NT					1		4	1		1	1	1	9
デングウイルス 1	1	1	3			3	1	4	5	5	2		25
デングウイルス 2		1	1	1	1			2	3			1	10
デングウイルス 3			1	1		1		2	3	3	3		14
デングウイルス 4				2				2			1	1	6
チクングニアウイルス		1		1							1		3
SFTSウイルス				1			4						5
単純ヘルペスウイルス NT	2	4	4	2	5	2	1			1	1	3	25
単純ヘルペスウイルス 1	10	14	11	14	17	9	10	10	6	10	8	6	125
単純ヘルペスウイルス 2	3	3	1	2	3	4	7	4	5		5	3	40
水痘 帯状疱疹ウイルス	2	4	2	7	7	4	9	14	7	5	5	1	67
サイトメガロウイルス	16	9	16	21	11	15	20	24	13	18	17	10	190
ヒトヘルペスウイルス 6	16	24	30	43	30	44	66	32	27	31	25	29	397
ヒトヘルペスウイルス 7	14	17	17	17	20	22	33	28	21	10	7	12	218
E Bウイルス	18	8	7	6	9	13	8	12	11	7	11	5	115
A型肝炎ウイルス NT		2			1				1		1		5
A型肝炎ウイルス A		1		3	1	7	1			1	2	1	17
A型肝炎ウイルス B				1									1
A型肝炎ウイルス A												1	1
E型肝炎ウイルス		1	1				2					1	5
ヒトパピローマウイルス	6	8	5	5	5	6	4	3	3	4	1	3	53
パルボB19 ウイルス	1	1	2		1	5		2	2	4	2	5	25
ヒトボカウイルス	5	7	12	20	33	29	17	6	2	3	4	4	142
クラミジア・トラコマチス							1						1
オリエンティア・ツツガムシ	1			1						2	12	2	18
リケッチア・ジャポニカ				2	4			6	7	7	1		27
計	3,801	2,489	2,176	1,849	1,766	1,487	2,079	1,473	1,250	1,183	1,488	2,135	23,176

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・病原微生物検出情報から引用(平成26年7月7日現在)

表8-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	63年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	計
コクサッキーウイルスA2型	2			12						17		9	1	41
コクサッキーウイルスA3型							1			7	3	1		12
コクサッキーウイルスA4型			1	1	1	3		6		3	12	2	11	40
コクサッキーウイルスA5型		1	1				3		2	2			2	11
コクサッキーウイルスA6型		1		1		1	2		9	3			5	22
コクサッキーウイルスA8型													2	2
コクサッキーウイルスA9型		5	5	2	1	2	2	1	1	2	4		1	26
コクサッキーウイルスA10型	1	1	1					3	7			1	1	15
コクサッキーウイルスA16型	7		2	1				14	3	2	4			33
コクサッキーウイルスB1型				2	2			2	9					15
コクサッキーウイルスB2型		2		1	6		5		4	2	4	2		26
コクサッキーウイルスB3型			3		1		5	4		2	8	2	16	41
コクサッキーウイルスB4型		1			5		1	3	5			4		19
コクサッキーウイルスB5型		1	3			3	3	1		6	2	2	9	30
コクサッキーウイルスB6型							1							1
エコーウイルス1型														0
エコーウイルス3型						2							7	9
エコーウイルス4型												1		1
エコーウイルス5型					9					1				10
エコーウイルス6型					22				1	1		3	3	30
エコーウイルス7型							1	19						20
エコーウイルス9型			2		79	8	7	2		29	1		14	142
エコーウイルス11型		9			1	6	1	4		1	6			28
エコーウイルス12型														0
エコーウイルス13型														0
エコーウイルス14型		1	3	2								1		7
エコーウイルス16型									3		3			6
エコーウイルス17型											43			43
エコーウイルス18型	35						3			3	7	14		62
エコーウイルス19型						1								1
エコーウイルス21型	2													2
エコーウイルス24型							2				1			3
エコーウイルス25型	1		6				1	2	10	1	1		4	26
エコーウイルス30型		17	49	52		1				52	156	2		329
パレコウイルス未型別														0
パレコウイルス1型								1			3			4
パレコウイルス3型														0
パレコウイルス4型														0
パレコウイルス6型														0
エンテロウイルス未型別														0
エンテロウイルス68型														0
エンテロウイルス71型		1	15							3		2	5	26
ポリオウイルス1型	1		1		1	2	3	2	4	5	3	3	1	26
ポリオウイルス2型		1			2	2	1	1	2	2	1	1	3	16
ポリオウイルス3型				2		3		2	1	3			1	12
ライノウイルス														0
インフルエンザウイルスA(H1)型	2	14			4			11	10				52	93
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型														0
インフルエンザウイルスA(H3)型	2		22	3	9	18	8	18	7	64	149	100	40	440
インフルエンザウイルスB型	2		17	9		13		16		13	3	66		139
インフルエンザウイルスC型	1	1												2

次項へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	63年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	計
パラインフルエンザウイルス1型														0
パラインフルエンザウイルス2型			3		1	1			5		6	8	2	26
パラインフルエンザウイルス3型					1									1
RSウイルス										10	11	2	10	33
ムンプスウイルス	4	24	19	10	5		4	11	12	11	6	8	7	121
麻疹ウイルス				5	1	1	1	1	3	6			2	20
ヒトメタニューモウイルス														0
レオウイルス														0
レオウイルス1型										1				1
レオウイルス2型									1	2	1			4
ロタウイルス							3		2	1	2	1		9
A群ロタウイルス	7	2	2	2	3	3	8	15	10	26	24	10	40	152
C群ロタウイルス											1	1	2	4
サポウイルス									1	1				2
ノロウイルス未型別										1	2			3
ノロウイルスG1群					1					1				2
ノロウイルスG2群						3		4	1	4	4	6	8	30
アストロウイルス														0
ピコルナ/パルボ様ウイルス			2			1	2							5
小型球形ウイルス(SRSV)		2	1			2	1	1	3	1	3	10	6	30
アデノウイルス未型別		2									1			3
アデノウイルス1型	4	6	4	1	2	3	6	5	16	15	33	26	18	139
アデノウイルス2型	2	3	7	3	6	4	9	23	26	36	36	40	44	239
アデノウイルス3型	27	18	14	15	7	14	14	28	17	57	107	55	110	483
アデノウイルス4型	20	4	14	10	5	1	7	1			2	1	1	66
アデノウイルス5型	1	1		3	3	3	3	4	14	15	8	6	6	67
アデノウイルス6型		1			1	1	2	1	1	4	2		1	14
アデノウイルス7型								45	50	24	10	4		133
アデノウイルス8型	8	2	4				1	75	6	2	1			99
アデノウイルス11型	1	2	3		2	3	1	2	4	2	1			21
アデノウイルス19型	1		1	4						2	2	3	2	15
アデノウイルス22型	3	6							2		1		3	15
アデノウイルス31型		2						2	1	1	1			7
アデノウイルス34/35型					2			3		1				6
アデノウイルス37型	2		3	2				1		1		1	2	12
アデノウイルス40/41型		1		1	1			3	1	3	4	3	3	20
アデノウイルス41型														0
アデノウイルス53型														0
アデノウイルス56型														0
パルボウイルスB19														0
ヒトボカウイルス														0
単純ヘルペスウイルス1型	17	6	9	5	9	3	8	9	20	17	19	12	20	154
単純ヘルペスウイルス2型		1												1
水痘帯状疱疹ウイルス														0
サイトメガロウイルス								1		1				2
EBウイルス														0
ヒトヘルペスウイルス6型														0
ヒトヘルペスウイルス7型														0
デングウイルス3型														0
肺炎マイコプラズマ	14	2												16
クラミジア・トラコマチス	28	28	24	41	36	34	22	27	22	26	25	13	4	330
未同定ウイルス			1											1
計	195	169	242	190	229	142	142	374	296	496	727	431	464	4,097
検査患者数	572	525	509	588	585	581	499	499	959	1,073	1,509	1,826	1,336	11,061

表8-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	計
コクサッキーウイルスA2型	4			7				3		3	1	12		30
コクサッキーウイルスA3型														0
コクサッキーウイルスA4型		2		3				6		4		3		18
コクサッキーウイルスA5型										2				2
コクサッキーウイルスA6型	2	2		1			4			4	24		8	45
コクサッキーウイルスA8型	5		1										1	7
コクサッキーウイルスA9型	8				2	3	1	1	10			6	1	32
コクサッキーウイルスA10型			2				1	2	1		3			9
コクサッキーウイルスA16型	3	2			6	1	2	1			3			18
コクサッキーウイルスB1型		2	18					1		5	4			30
コクサッキーウイルスB2型		5	5			2	3	1	8	1			1	26
コクサッキーウイルスB3型	1	10	2		2			12				1	2	30
コクサッキーウイルスB4型	5		1	1	7	1	1	1		3	1		1	22
コクサッキーウイルスB5型	3	4	1	1	5			29	2			11		56
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス1型												2		2
エコーウイルス3型				1	1				5		7			14
エコーウイルス4型				1										1
エコーウイルス5型							1	4	2					7
エコーウイルス6型				34	1						1	12	32	80
エコーウイルス7型			5								6			11
エコーウイルス9型		4	7			2			14			6		33
エコーウイルス11型	33								3					36
エコーウイルス12型	1													1
エコーウイルス13型		183												183
エコーウイルス14型	1				1			3						5
エコーウイルス16型								2						2
エコーウイルス17型														0
エコーウイルス18型				9	4	90	1	1				3		108
エコーウイルス19型												18		18
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型			1											1
エコーウイルス25型		1	1			1	2		1	12	1			19
エコーウイルス30型		1	22				7	8					4	42
パレコウイルス未型別					1	1							1	3
パレコウイルス1型	2		5	4	4	5	6	5	3	7	7	3	4	55
パレコウイルス3型				1	2	26		41		1	16		1	88
パレコウイルス4型									5	2		1	3	11
パレコウイルス6型						1	1			2				4
エンテロウイルス未型別						8	2		1			6	3	20
エンテロウイルス68型							1			3			3	7
エンテロウイルス71型	1		39				2		2	25			3	72
ポリオウイルス1型	1	3	1	1		5	4	4	3	2	4			28
ポリオウイルス2型	1	1	2	1		2	3	3	2	2	4			21
ポリオウイルス3型		3				2	2	3		1	2			13
ライノウイルス							15	17	3	20	46	56	20	177
インフルエンザウイルスA(H1)型	24	25				3	45	60	65					222
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型									340	43	91		1	475
インフルエンザウイルスA(H3)型	11	23	16	24	9	2	67	31	104	5	29	34	28	383
インフルエンザウイルスB型	20	23	2	6	5	2	29	3	68	22	36	17	16	249
インフルエンザウイルスC型														0

次項へ続く

表8-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	計
パラインフルエンザウイルス1型											7	5	5	17
パラインフルエンザウイルス2型	4	5		2		1	1	2		2	1	5	1	24
パラインフルエンザウイルス3型							1	4	1		17	17	3	43
RSウイルス	1				3	2	4	28	47	55	24	26	9	199
ムンプスウイルス	8	9	2	2	21	2	1	2	3	5	7	1	1	64
麻疹ウイルス	4					1	3				5			13
ヒトメタニューモウイルス						41	25	19	32	36	12	13	6	184
レオウイルス							1	3	2					6
レオウイルス1型														0
レオウイルス2型														0
ロタウイルス			1	1										2
A群ロタウイルス	8	9	11	8	7	2	2	17	4	10	6	4	2	90
C群ロタウイルス	1													1
サポウイルス								6		3	7	4	6	26
ノロウイルス未型別	2													2
ノロウイルスG1群				1	1	2			1	1		1		7
ノロウイルスG2群	4	2	9	2	13	68	26	38	22	35	8	31	4	262
アストロウイルス							2	1	2	3		2	1	11
ピコルナ/パルボ様ウイルス														0
小型球形ウイルス(SRSV)	5	2	2	1	2		1	1	1	4				19
アデノウイルス未型別	1							1						2
アデノウイルス1型	14	9	12	8	9	9	9	9	9	8	7	7	6	116
アデノウイルス2型	18	14	24	14	17	9	11	15	18	16	13	18	6	193
アデノウイルス3型	21	38	24	34	23	15	10	14	2	8	1		6	196
アデノウイルス4型	1											1	1	3
アデノウイルス5型		2	7	3	2	3	14	9	7	4	4	5	7	67
アデノウイルス6型	1	1	4	2	2						2		1	13
アデノウイルス7型							1							1
アデノウイルス8型	2													2
アデノウイルス11型		3	1		2			1			1			8
アデノウイルス19型	2													2
アデノウイルス22型	1	1												2
アデノウイルス31型						1	2	1		2	6	4	2	18
アデノウイルス34/35型														0
アデノウイルス37型	3		1							1				5
アデノウイルス40/41型	1		2		1			2						6
アデノウイルス41型						1	1	1	2	2	2	8	1	18
アデノウイルス53型										1				1
アデノウイルス56型													1	1
パルボウイルスB19											5	3		8
ヒトボカウイルス											14	13	7	34
単純ヘルペスウイルス1型	9	6	4	1	3	2	3	5	5	5	6	1	3	53
単純ヘルペスウイルス2型										1				1
水痘帯状疱疹ウイルス										2	4	2	1	9
サイトメガロウイルス								1	1	4	1	3	2	12
EBウイルス													4	4
ヒトヘルペスウイルス6型									1	26	24	24	10	85
ヒトヘルペスウイルス7型										8	12	11	9	40
デングウイルス3型											1			1
肺炎マイコプラズマ													1	1
クラミジア・トラコマチス	8	3	5											16
未同定ウイルス					1		1							2
計	245	398	240	174	157	316	348	395	800	411	483	400	239	4,606
検査患者数	1,278	810	841	849	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	10,524

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の平成25年の新登録患者数は136人、罹患率は11.5、平成25年末現在の結核登録者数は375人であり、前年に比べて減少した。

第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の平成25年中の結核死亡者数は17人、死亡率は1.4（人口10万人対）で、前年より減少した。

全国では結核死亡者数は2,084人で前年に比べて21人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
死亡率	広島市	1.2	2.6	2.1	1.5	1.8	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4
	全国	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
死亡者数	広島市	14	30	24	18	21	21	13	14	25	17
	全国	2,830	2,296	2,269	2,194	2,220	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084

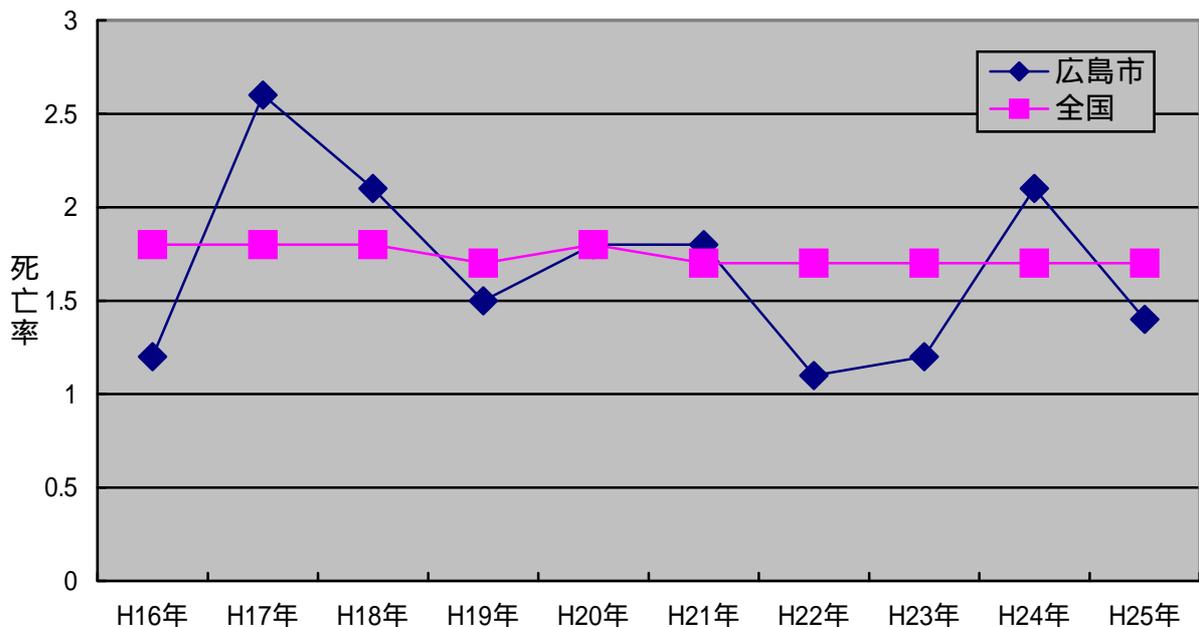


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で平成25年中に新たに結核患者として登録された者は136人で、前年の162人に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は67人で、新登録患者数全体の49.3%で、前年の42.6%に比べて増加した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は51人で、前年の100人に比べて大きく減少した。

全国では、新登録患者数20,495人で、前年の21,283人に比べて減少した。

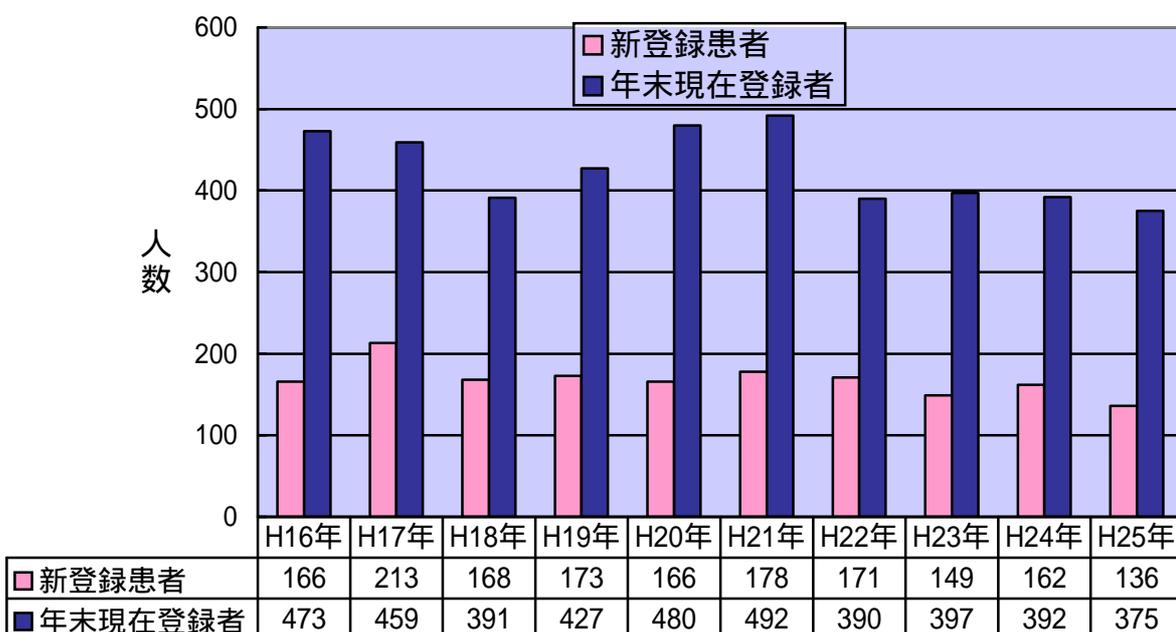


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	20,495	15,972	8,119	7,584	535	5,470	2,383	4,523	7,147
広島市	136	104	67	63	4	23	14	32	51

(平成25年 単位:人)

(2) 罹患率について(図3、表3)

平成25年は、罹患率が、11.5(前年13.7)肺結核喀痰塗抹陽性率が5.7(前年5.8)と共に減少した。

全国の罹患率は16.1(前年16.7)と、引き続き減少傾向である。

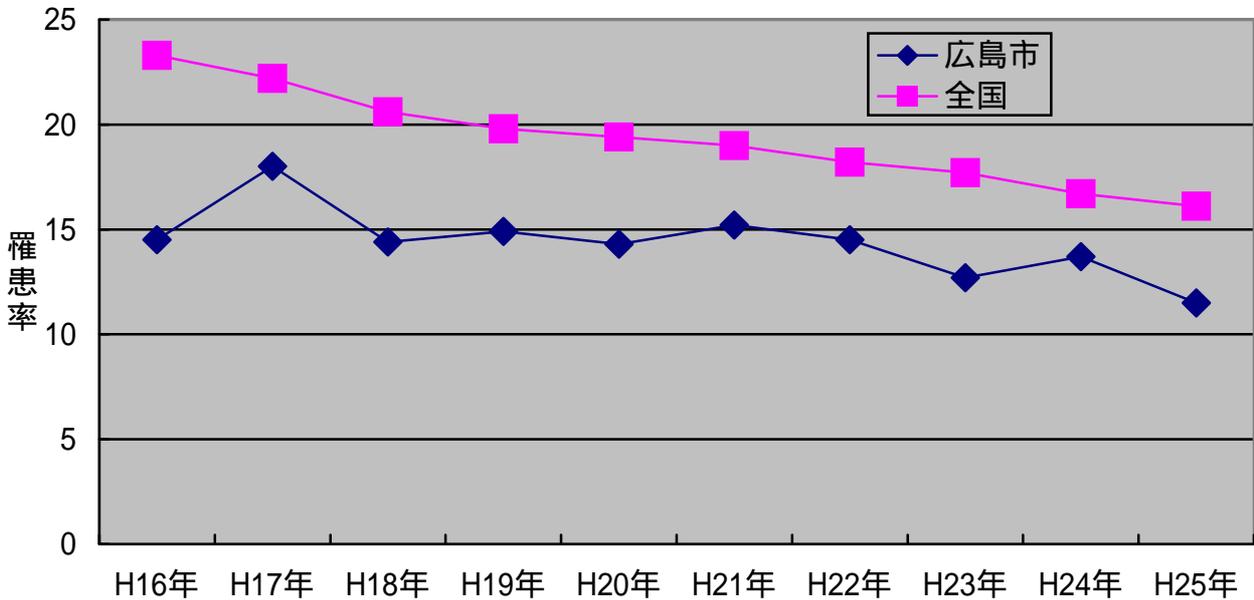


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
H16年	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
H17年	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
H18年	168	14.4	78	6.7	26,384	20.6	10,492	8.2
H19年	173	14.9	74	6.3	25,311	19.8	10,204	8.0
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4

(単位：人 人口10万人対)

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性及び年齢別患者状況について(表4)

性別の罹患率は、男性14.5、女性11.0と、男性の方が高い。

年齢別では、60歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、特に70歳代では27.6、80歳以上では82.9と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	136	11.5	20,495	16.1
男	80	14.0	12,504	20.2
女	56	9.1	7,991	12.2
0～4歳	1	1.8	27	0.5
5～9歳	0	0.0	14	0.3
10～14歳	0	0.0	25	0.4
15～19歳	2	3.4	165	2.7
20～29歳	5	3.9	1,196	9.1
30～39歳	11	6.5	1,317	7.9
40～49歳	10	5.6	1,496	8.3
50～59歳	7	5.1	1,665	10.8
60～69歳	17	10.5	2,833	15.4
70～79歳	32	28.7	4,359	31.4
80歳以上	51	74.7	7,398	79.5

(平成25年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成25年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

平成25年末現在の結核登録者数は375人で、前年の392人に比べて17人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は44人で、前年の35人から増加した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			
			喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	49,814	13,957	10,830	5,676	5,257	419	3,631	1,523	3,127	24,259	11,598
広島市	375	92	69	44	41	3	19	6	23	148	135

(平成25年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

活動性結核の患者数は92人、有病率は7.8で、いずれも前年と同数であった。

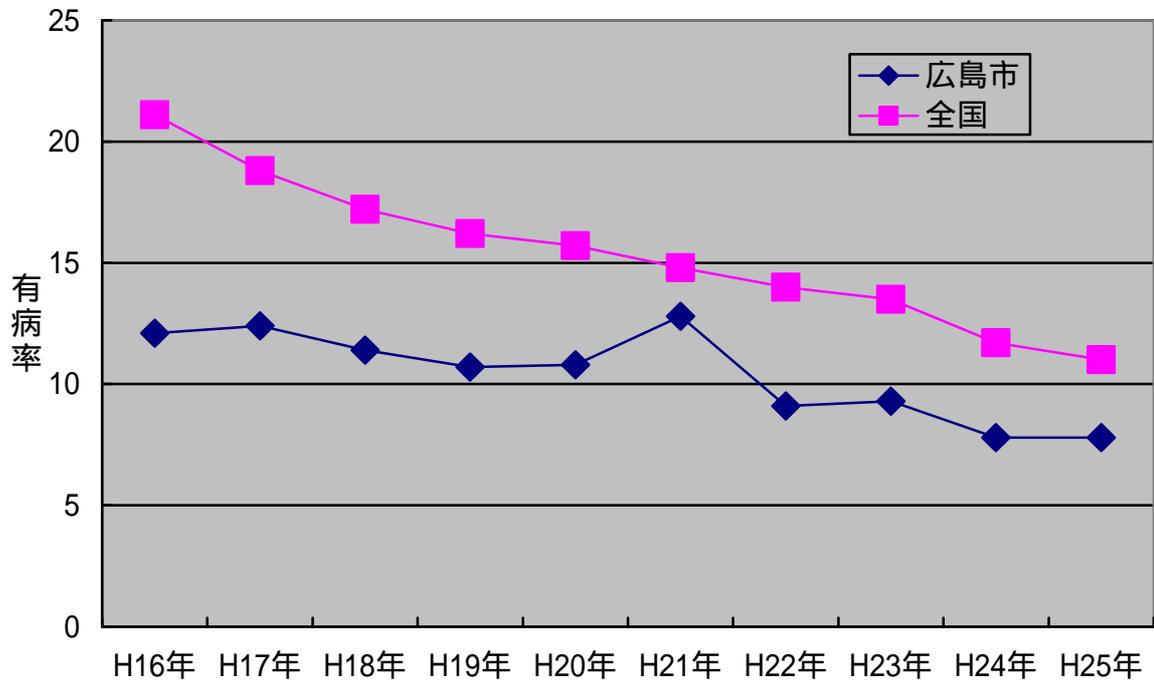


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H16年	138	12.1	26,945	21.1
H17年	145	12.4	23,969	18.8
H18年	112	11.4	21,976	17.2
H19年	123	10.7	20,637	16.2
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性・年齢別患者状況について(表7)

性別の有病率は、男性が9.1、女性が6.5で、男性の値が高かった。
 年齢別の有病率は、60歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では51.3と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	92	7.8	13,957	11.0
男	52	9.1	8,463	13.7
女	40	6.5	5,494	8.4
0～4歳	0	0.0	15	0.3
5～9歳	0	0.0	8	0.1
10～14歳	0	0.0	14	0.2
15～19歳	2	3.4	91	1.5
20～29歳	2	1.5	765	5.9
30～39歳	5	3.0	869	5.2
40～49歳	8	4.5	1,095	6.1
50～59歳	5	3.6	1,210	7.8
60～69歳	14	8.6	2,093	11.4
70～79歳	21	18.8	3,026	21.8
80歳以上	35	51.3	4,771	51.3

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(4) 登録者の受療状況(表8)

登録者のうち、治療を受けている者は105人(「入院」30人、「外来治療」75人)で、登録者の28.0%にあたり、「治療なし」は244人で65.1%であった。「不明」は26人で、登録者の0.7%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H16年	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
H17年	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
H18年	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
H19年	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0

(単位:人)

参考資料

厚生労働省「平成25年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」

公益財団法人結核予防会結核研究所疫学情報センター「結核の統計(2013年 年報)」